

富岡町 住民意向調査 報告書

令和5年3月

復興庁
福島県
富岡町

富岡町 住民意向調査

報告書

目次

I 調査の概要	1
1-1 調査目的	3
1-2 調査内容	3
1-3 調査設計	3
1-4 回収結果	3
1-5 報告書の見方	3
II 調査結果（主要項目）	5
2-1 回答者属性・状況	7
2-1-1 震災発生当時の職業（就業形態）（問6（1））	7
2-1-2 現在の職業（就業形態）（問11（1））	7
2-1-3 世帯人数（問4・問8）	8
2-1-4 現在の居住地域（問7）	8
2-1-5 震災発生当時の住居形態（問5）	9
2-1-6 現在の住居形態（問9）	9
2-1-7 世帯の分散状況（問10）	10
2-2 調査結果	11
2-2-1 富岡町への帰還意向（問12）	11
2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由（問13）	13
2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること （問14）	14
2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族（問15）	15
2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し（問16）	15
2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態（問18）	16
2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（問19）	17
2-2-8 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に 必要な施策（問20）	18
2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（問22）	19
2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、 帰還しない理由（問21・問24）	20

2-2-11	富岡町との「つながり」を保ちたいか（問 23・問 25）	21
2-2-12	富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 （問 23-1・問 25-1）	22
2-2-13	富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域 （既に居住している場合を含む）（問 26）	23
2-2-14	富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する 住居形態（既に居住している場合を含む）（問 27）	24
2-2-15	富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために 必要な施策（問 28）	25
2-2-16	富岡町に訪れる頻度（問 29）	26
2-2-17	富岡町内の帰還困難区域の一時立入りの頻度 （問 29-1）	26
III	調査結果（全項目）	27
3-1	回答者の属性	29
3-1-1	性別	29
3-1-2	年齢	29
3-2	東日本大震災発生時の状況	30
3-2-1	震災発生当時の住まいの行政区	30
3-2-2	震災発生当時の世帯構成・人数	30
3-2-3	震災発生当時の住まいの住居形態	31
3-2-4	震災発生当時の職業（就業形態）	32
3-2-5	震災発生当時の業種	33
3-2-6	震災発生当時の勤務先の場所	34
3-3	現在の状況	35
3-3-1	現在の居住地域	35
3-3-2	現在の世帯構成・人数	35
3-3-3	現在の住居形態	36
3-3-4	世帯の分散状況	36
3-3-5	世帯が分散して住まざるを得なかった理由	37
3-3-6	現在の職業（就業形態）	38
3-3-7	現在の業種	39
3-4	将来の意向	40
3-4-1	富岡町への帰還意向	40
3-4-2	富岡町への帰還を決めた理由	43
3-4-3	富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること	44
3-4-4	防犯体制で強化してほしいもの	45
3-4-5	生涯学習機会で充実させてほしいもの	46

3-4-6	就業機会の創出として希望する支援施策	47
3-4-7	富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの	48
3-4-8	医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科	49
3-4-9	介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設	50
3-4-10	保育・教育環境として希望する支援や施設設備	50
3-4-11	富岡町へ帰還する場合の家族	51
3-4-12	富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し	51
3-4-13	富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所	52
3-4-14	富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種	52
3-4-15	富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種	53
3-4-16	富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態	53
3-4-17	富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態	54
3-4-18	富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由	54
3-4-19	富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅	55
3-4-20	富岡町へ帰還する場合に必要な施策	55
3-4-21	富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間） に必要な施策	56
3-4-22	富岡町への帰還の判断がつかない理由	57
3-4-23	富岡町への帰還を判断するために必要なこと	58
3-4-24	富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種	59
3-4-25	富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所	59
3-4-26	富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態	60
3-4-27	富岡町との「つながり」を保ちたいか 〔まだ帰還の判断がつかない方〕	60
3-4-28	富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔まだ帰還の判断がつかない方〕	61
3-4-29	富岡町に帰還できない・帰還しない理由	62
3-4-30	富岡町との「つながり」を保ちたいか 〔帰還できない方、帰還しない方〕	63
3-4-31	富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔帰還できない方、帰還しない方〕	64
3-4-32	富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域	64
3-4-33	富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして 検討する住居形態	65
3-4-34	富岡町に帰還せず町外で生活する方を サポートするために必要な施策	65

3-5	訪問頻度・一時立入り	66
3-5-1	富岡町に訪れる頻度	66
3-5-2	富岡町内の帰還困難区域への一時立入りの頻度	67
3-5-3	富岡町内の帰還困難区域への一時立入りの理由	68
3-5-4	富岡町内の帰還困難区域への一時立入り方式の希望	68
3-5-5	スクリーニングの利便性	69
3-5-6	スクリーニングに必要な改善	69
3-6	復興公営住宅	70
3-6-1	福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向	70
3-6-2	福島県営の復興公営住宅への入居を希望する時期	70
3-6-3	福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村	71
3-7	情報入手	72
3-7-1	富岡町に関する情報の入手経路	72
3-7-2	活用しているツールの満足度	73
3-7-3	行政からの情報で強い関心があるもの	74
3-8	意見・要望	75
3-8-1	意見に係る記入内容の分類結果	76
3-8-2	生活について	77
3-8-3	震災発生前の居住地について	78
3-8-4	賠償について	79
3-8-5	帰還について	81
3-8-6	避難期間中及び将来の住宅について	82
3-8-7	除染について	83
3-8-8	復旧・復興について	84
3-8-9	原発の安全性について	85
3-8-10	原発事故に対する対応について	86
3-8-11	その他	87
IV	参考資料	89
4-1	使用調査票	91

I 調査の概要

1-1 調査目的

本調査は、東京電力福島第一原子力発電所の事故により避難生活を余儀なくされていた富岡町住民の「帰還後の生活環境の改善」、「帰還に向けた諸施策の適切な実施に向けた取り組み」を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

1-2 調査内容

※4-1 使用調査票を参照のこと

1-3 調査設計

(1) 調査地域	富岡町
(2) 調査対象と標本数	世帯の代表者 6,093 世帯
(3) 調査手法	郵送にて配布・回収（自記式）
(4) 調査期間	令和4年9月12日（月）～令和4年9月26日（月）
(5) 調査主体	復興庁、福島県、富岡町
(6) 調査機関	株式会社サーベイリサーチセンター

1-4 回収結果

有効回収数 2,555世帯（有効回収率41.9%）

1-5 報告書の見方

- ・調査数（ $n = \text{Number of cases}$ ）とは、回答者総数あるいは分類別の回答者数のことである。
- ・回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、回答比率の合計が100%にならない場合がある。
- ・回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、全ての選択肢の比率を合計すると100%を超える。
- ・「その他」に内訳を記載している項目に関しては、個別の項目を合算して構成比を改めて算出している。従って、内訳の回答比率の合計が、グラフ記載の「その他」の回答比率と合致しない場合がある。
- ・図表および文章中で、選択肢の語句等を一部簡略化している場合がある。
- ・調査数（ n 値）が少数（概ね30を下回る）のものは、回答構成比の信頼性が低いため、文章中の分析では言及していない。
- ・Ⅱ調査結果（主要項目）の設問ごとのコメントについては、令和4年度について述べている。
（令和3年度の結果は、参考値として掲載）

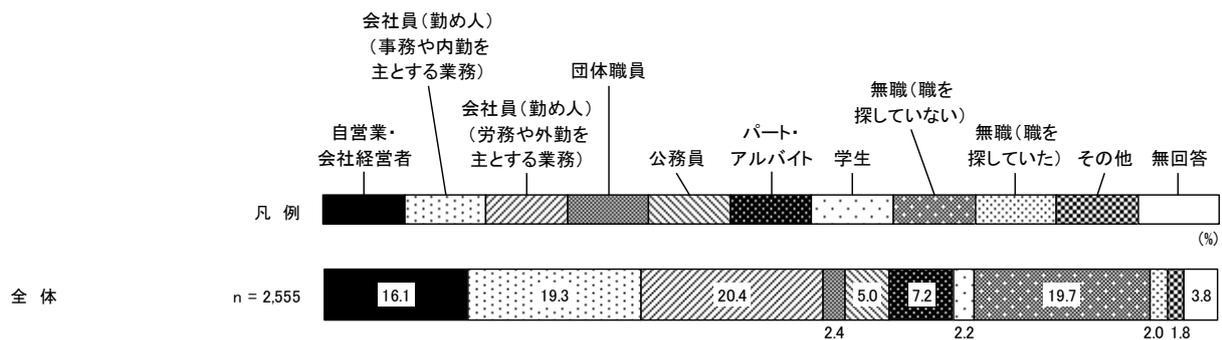
II 調査結果（主要項目）

2-1 回答者属性・状況

2-1-1 震災発生当時の職業（就業形態）（問6（1））

震災発生当時の職業（就業形態）については、「無職（職を探していない）」以外では、「会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）」が20.4%と最も高く、次いで「会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）」が19.3%となっている。

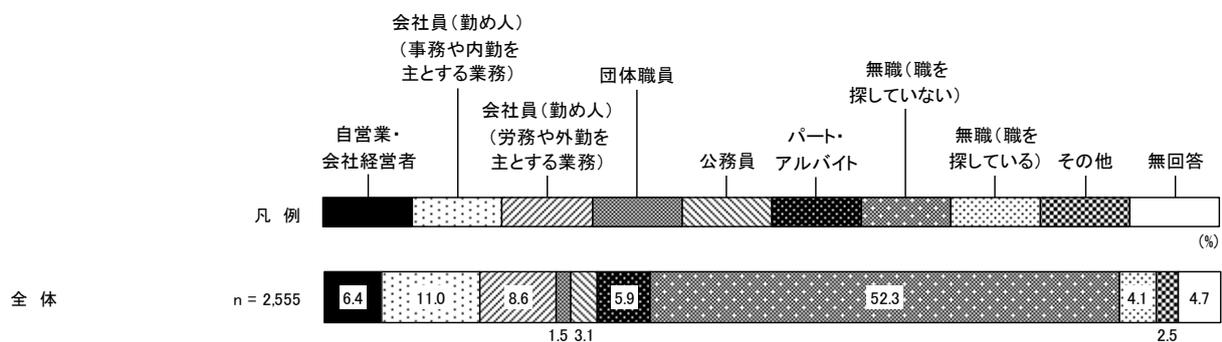
<図表2-1-1 震災発生当時の職業（就業形態）>



2-1-2 現在の職業（就業形態）（問11（1））

現在の職業（就業形態）については、「無職（職を探していない）」以外では、「会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）」が11.0%と最も高く、次いで「会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）」が8.6%となっている。

<図表2-1-2 現在の職業（就業形態）>



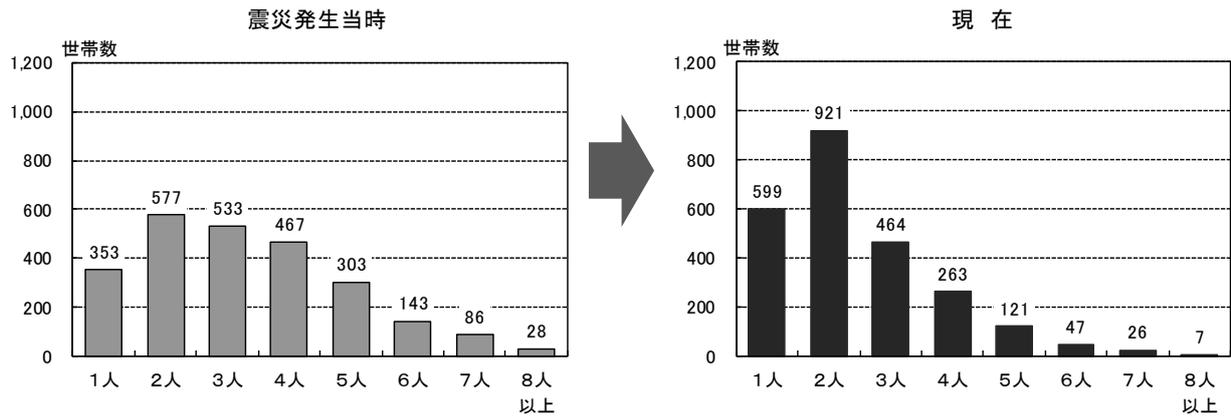
II 調査結果（主要項目）

2-1-3 世帯人数（問4・問8）

震災発生当時の世帯人数は、「2人」が577世帯と最も多く、次いで「3人」が533世帯、「4人」が467世帯となっている。

現在の世帯人数は、「2人」が921世帯と最も多く、次いで「1人」が599世帯、「3人」が464世帯となっている。

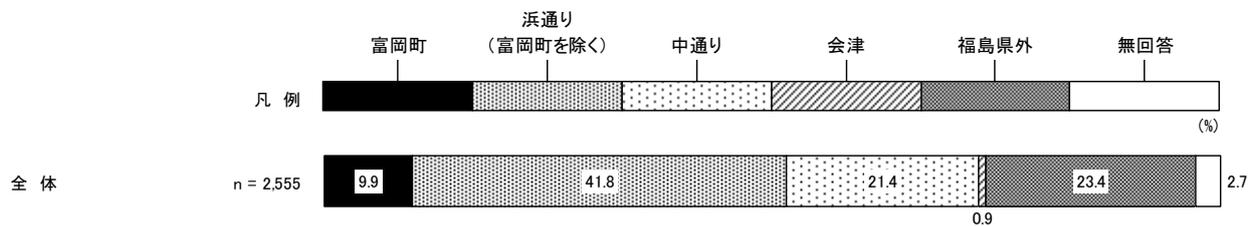
<図表2-1-3 世帯人数>



2-1-4 現在の居住地（問7）

現在の居住地については、「浜通り（富岡町を除く）」が41.8%と最も高く、次いで「福島県外」が23.4%、「中通り」が21.4%となっている。

<図表2-1-4 現在の居住地>

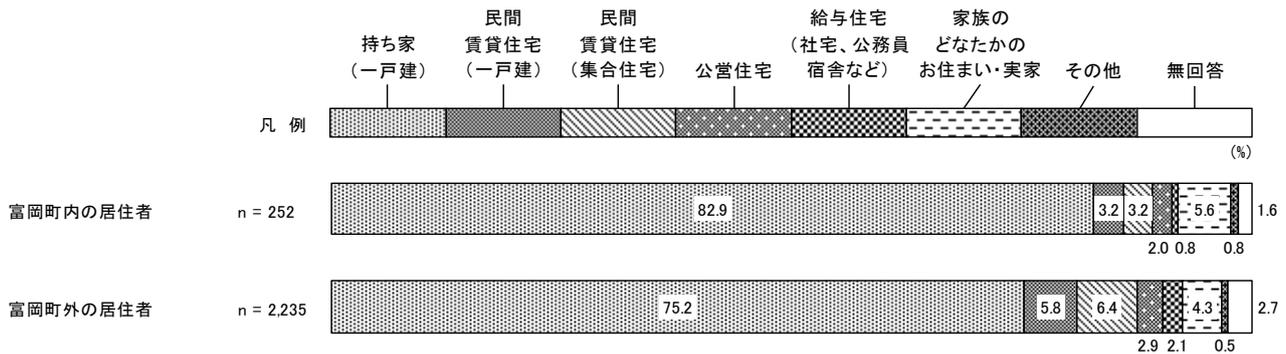


2-1-5 震災発生当時の住居形態（問5）

震災発生当時の住居形態について、富岡町内の居住者では「持ち家（一戸建）」が82.9%と最も高く、次いで「家族のどなたかのお住まい・実家」が5.6%となっている。

富岡町外の居住者では、「持ち家（一戸建）」が75.2%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅（集合住宅）」が6.4%となっている。

<図表2-1-5 震災発生当時の住居形態（現在の居住地域別）>

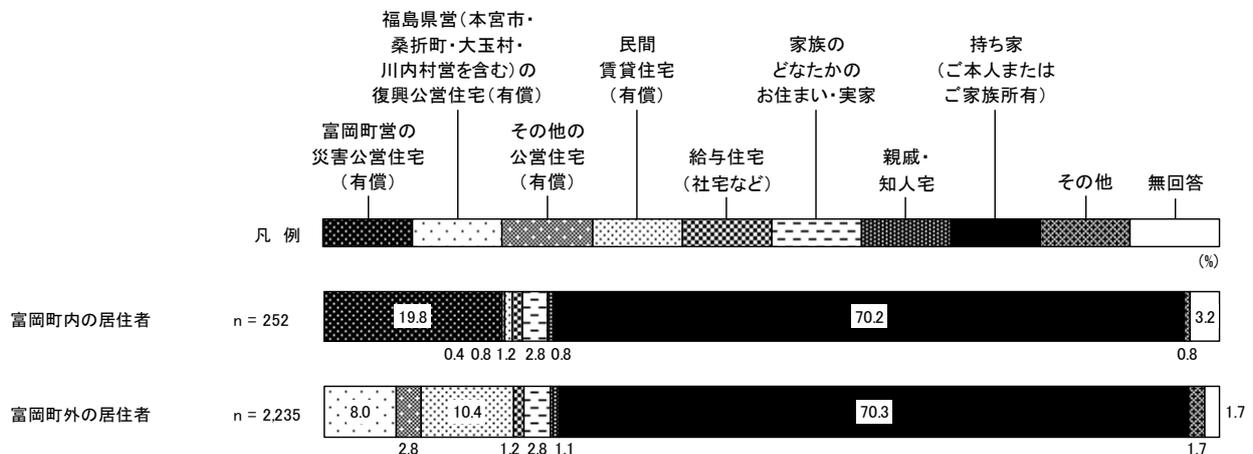


2-1-6 現在の住居形態（問9）

現在の住居形態について、富岡町内の居住者では「持ち家（ご本人またはご家族所有）」が70.2%と最も高く、次いで「富岡町営の災害公営住宅（有償）」が19.8%となっている。

富岡町外の居住者では、「持ち家（ご本人またはご家族所有）」が70.3%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅（有償）」が10.4%、「福島県営（本宮市・桑折町・大玉村・川内村営を含む）の復興公営住宅（有償）」が8.0%となっている。

<図表2-1-6 現在の住居形態（現在の居住地域別）>

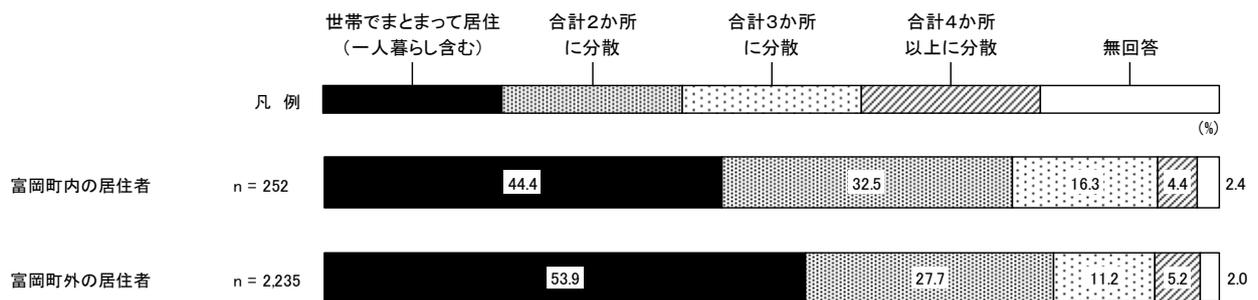


2-1-7 世帯の分散状況（問 10）

世帯の分散状況について、富岡町内の居住者では「世帯でまとまって居住（一人暮らし含む）」が44.4%と最も高く、次いで「合計2か所に分散」が32.5%、「合計3か所に分散」が16.3%となっている。

富岡町外の居住者では、「世帯でまとまって居住（一人暮らし含む）」が53.9%と最も高く、次いで「合計2か所に分散」が27.7%、「合計3か所に分散」が11.2%となっている。

<図表2-1-7 世帯の分散状況（現在の居住地域別）>



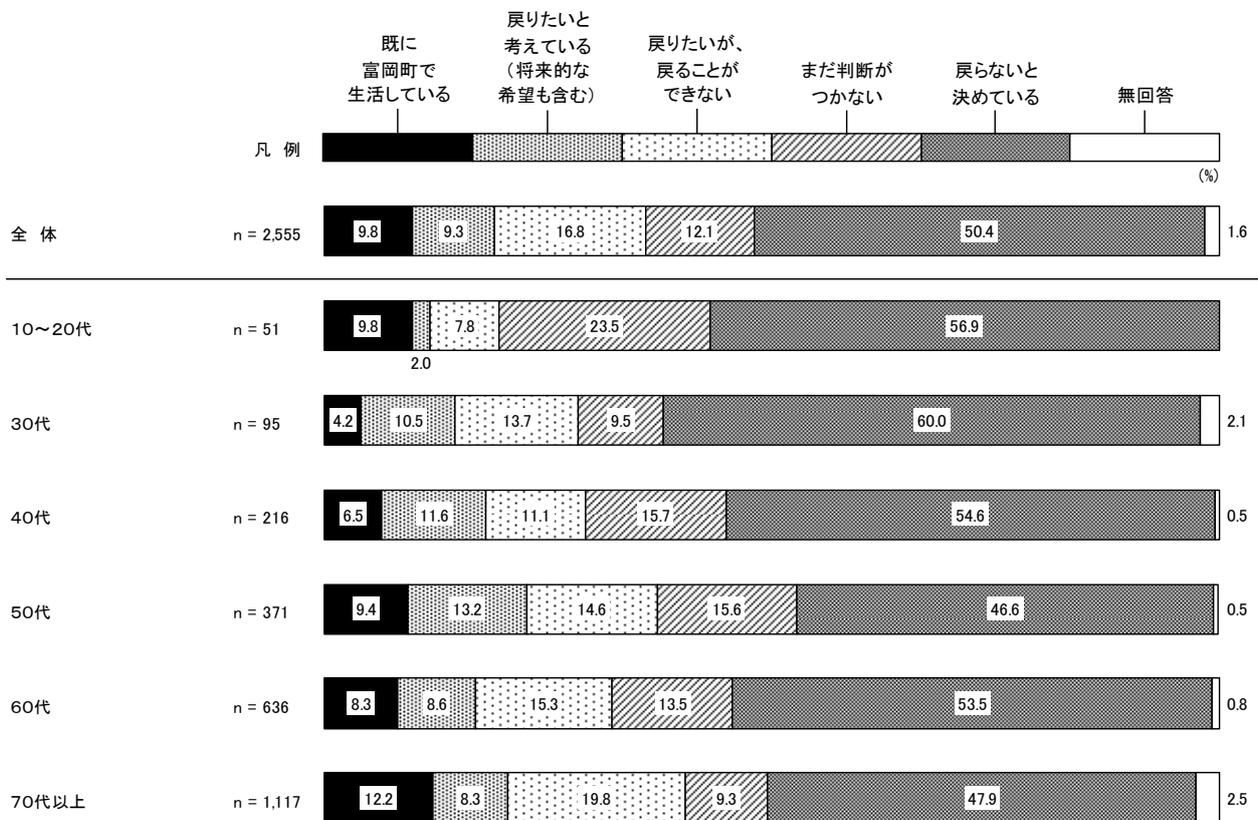
2-2 調査結果

2-2-1 富岡町への帰還意向（問 12）

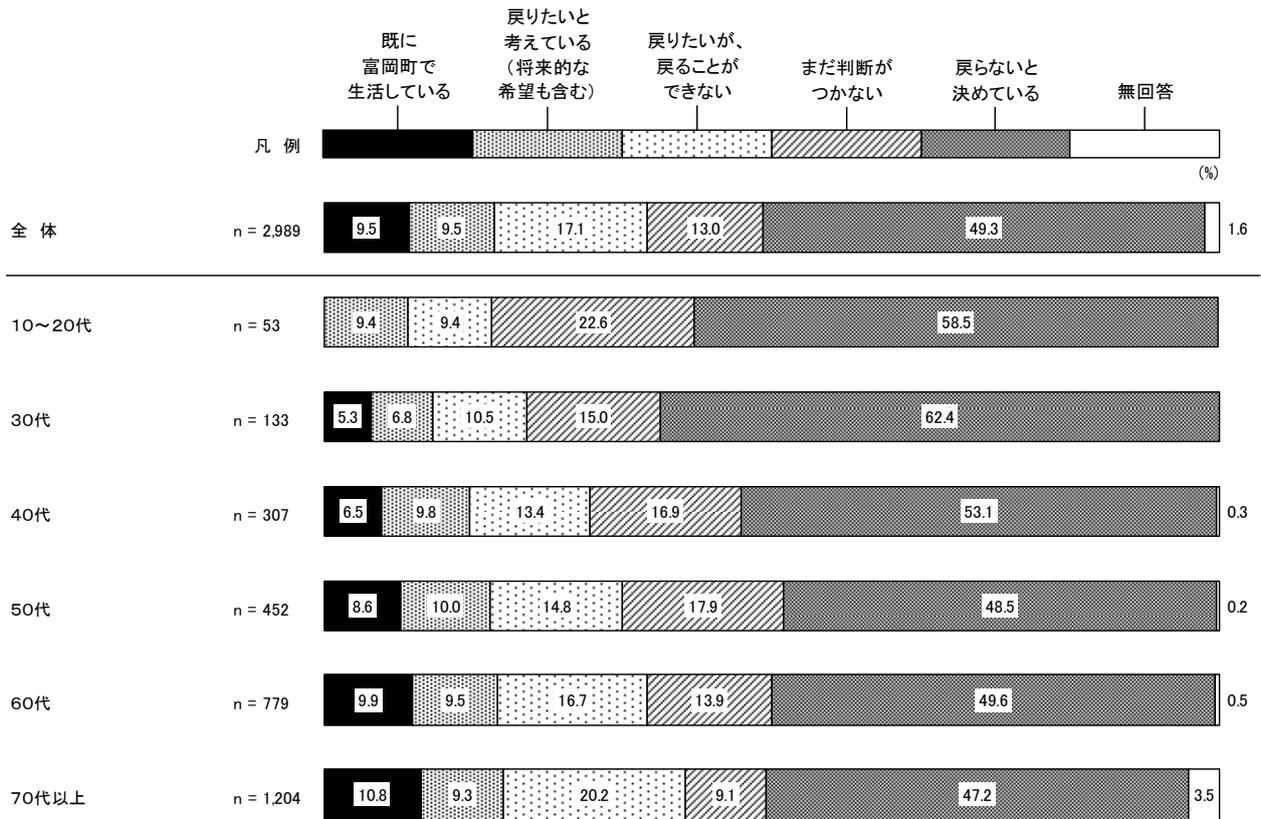
富岡町への帰還意向については、「既に富岡町で生活している」（9.8%）、「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」（9.3%）、「戻りたいが、戻ることができない」（16.8%）をあわせると、富岡町への帰還意向のある人は 35.9%となっている。

回答者の年齢別にみると、富岡町への帰還意向のある人は高年齢層ほど高く、70代以上では 40.3%、となっている。一方、「戻らないと決めている」は、10～20代で 56.9%、30代で 60.0%、40代で 54.6%、60代で 53.5%と過半数を占めている。

<図表 2-2-1-1 富岡町への帰還意向：令和4年度（年齢別）>



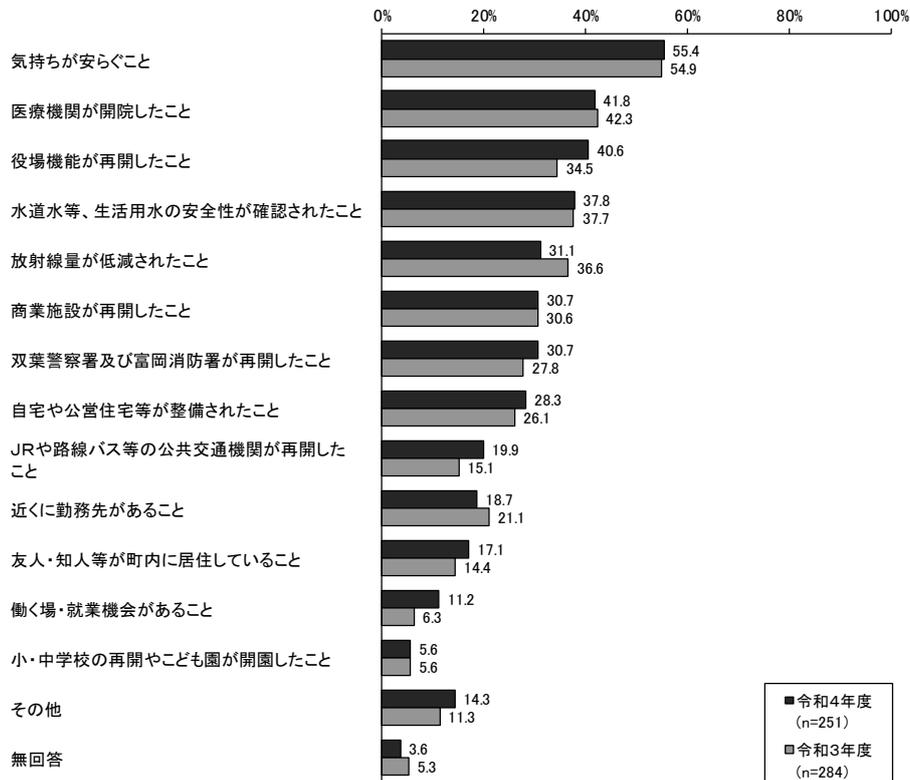
<図表2-2-1-2 富岡町への帰還意向：令和3年度（年齢別）>



2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由（問 13）

富岡町への帰還を決めた理由については、「気持ちが安らぐこと」が55.4%と最も高く、次いで「医療機関が開院したこと」が41.8%、「役場機能が再開したこと」が40.6%となっている。

<図表2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由>

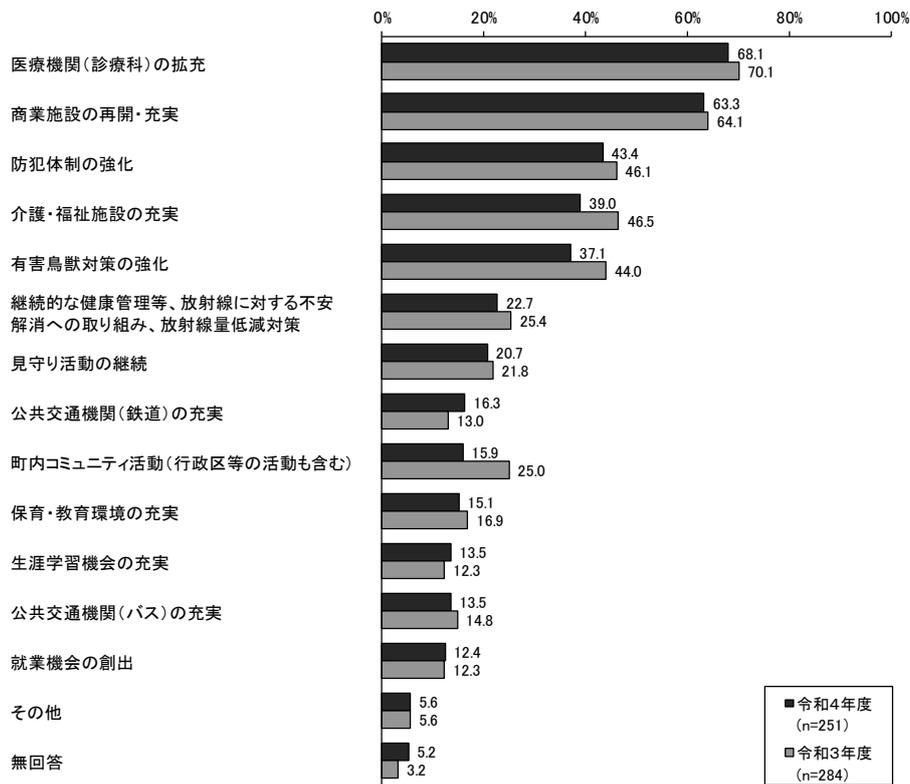


※問 12 で「既に富岡町で生活している」と回答した方のみ
 ※複数回答可

2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること（問 14）

富岡町内での今後の生活において必要だと感じていることについては、「医療機関（診療科）の拡充」が68.1%と最も高く、次いで「商業施設の再開・充実」が63.3%、「防犯体制の強化」が43.4%となっている。

<図表2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること>

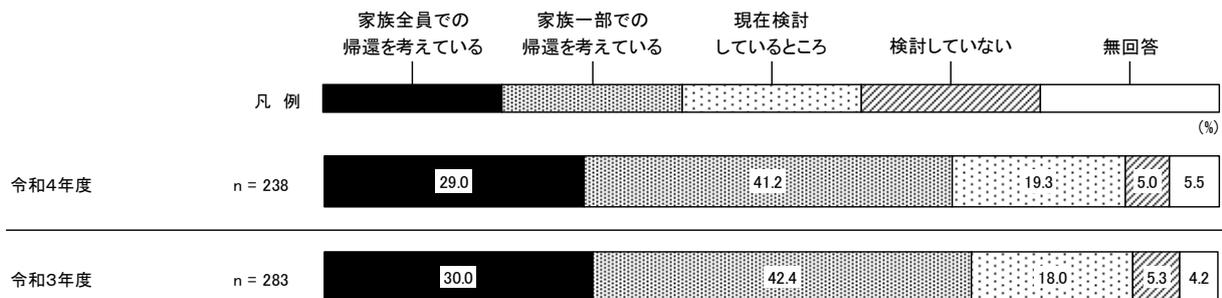


※問 12 で「既に富岡町で生活している」と回答した方のみ
 ※複数回答可

2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族（問 15）

富岡町へ帰還する場合の家族については、「家族一部での帰還を考えている」が41.2%と最も高く、次いで「家族全員での帰還を考えている」が29.0%、「現在検討しているところ」が19.3%となっている。

＜図表2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族＞

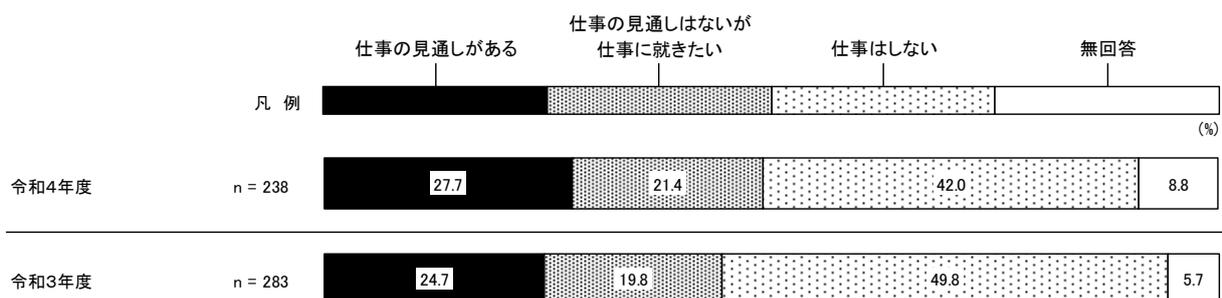


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し（問 16）

富岡町へ帰還した場合の仕事の見通しについては、「仕事の見通しがある」が27.7%、「仕事の見通しはないが仕事に就きたい」が21.4%、「仕事はしない」が42.0%となっている。

＜図表2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し＞

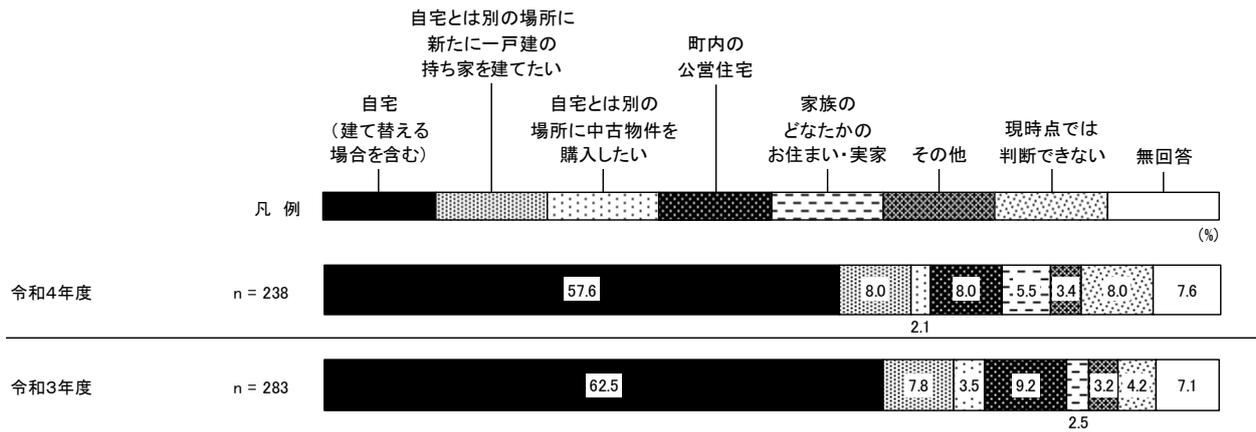


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態（問 18）

富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態については、「自宅（建て替える場合を含む）」が57.6%と最も高く、次いで「自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい」と「町内の公営住宅」がともに8.0%となっている。

<図表2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態>

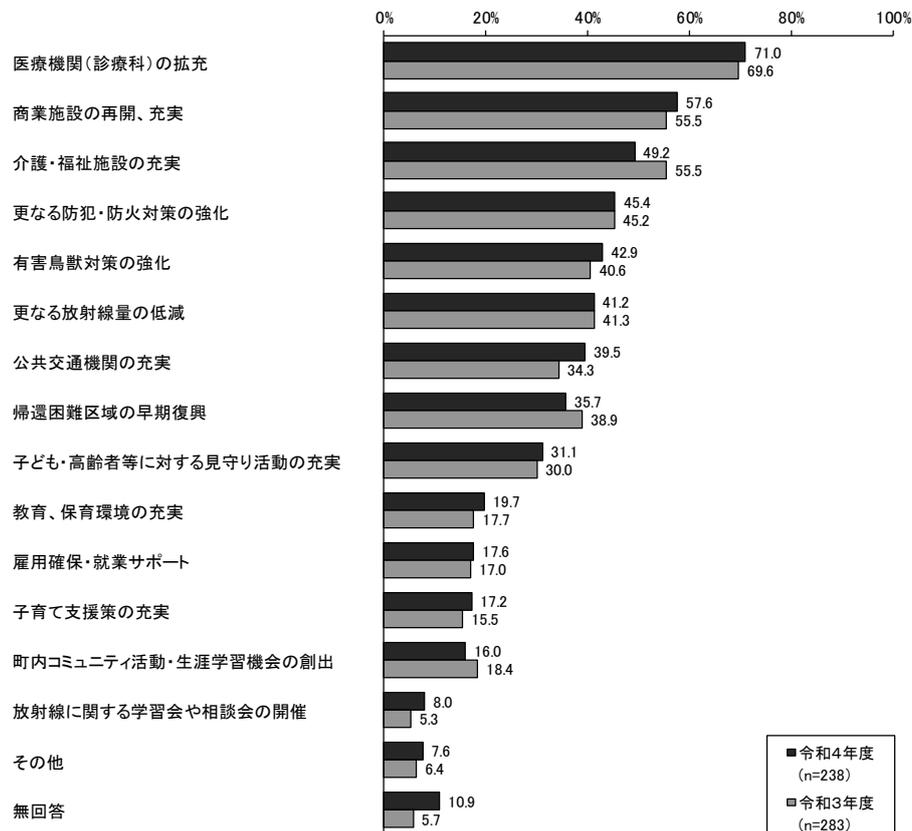


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（問 19）

富岡町へ帰還する場合に必要な施策については、「医療機関（診療科）の拡充」が71.0%と最も高く、次いで「商業施設の再開、充実」が57.6%、「介護・福祉施設の充実」が49.2%となっている。

<図表2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策>

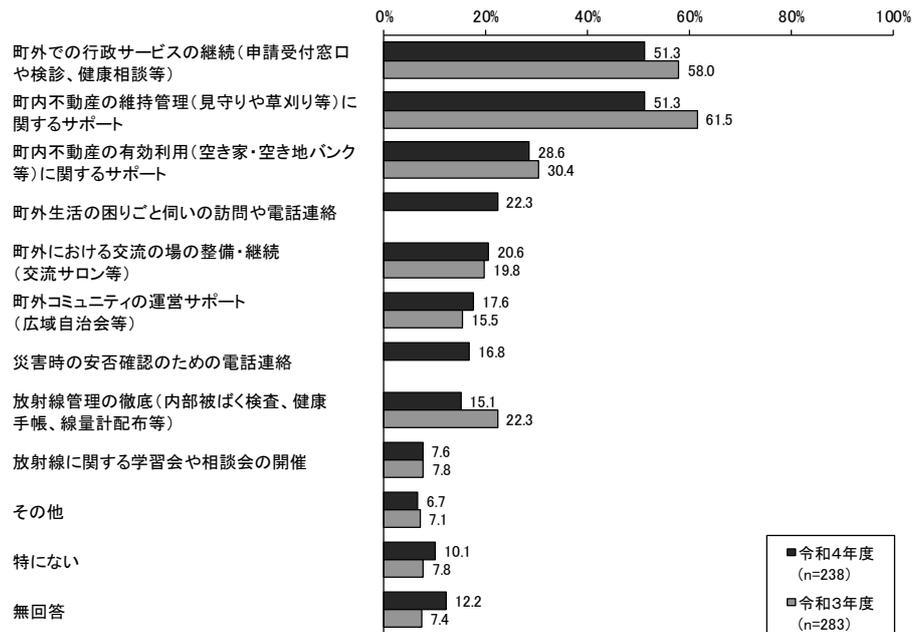


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ
 ※複数回答可

2-2-8 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策（問20）

富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策については、「町外での行政サービスの継続（申請受付窓口や検診、健康相談等）」と「町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）に関するサポート」がともに51.3%と最も高く、次いで「町内不動産の有効利用（空き家・空き地バンク等）に関するサポート」が28.6%となっている。

<図表2-2-8 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策>



※問12で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

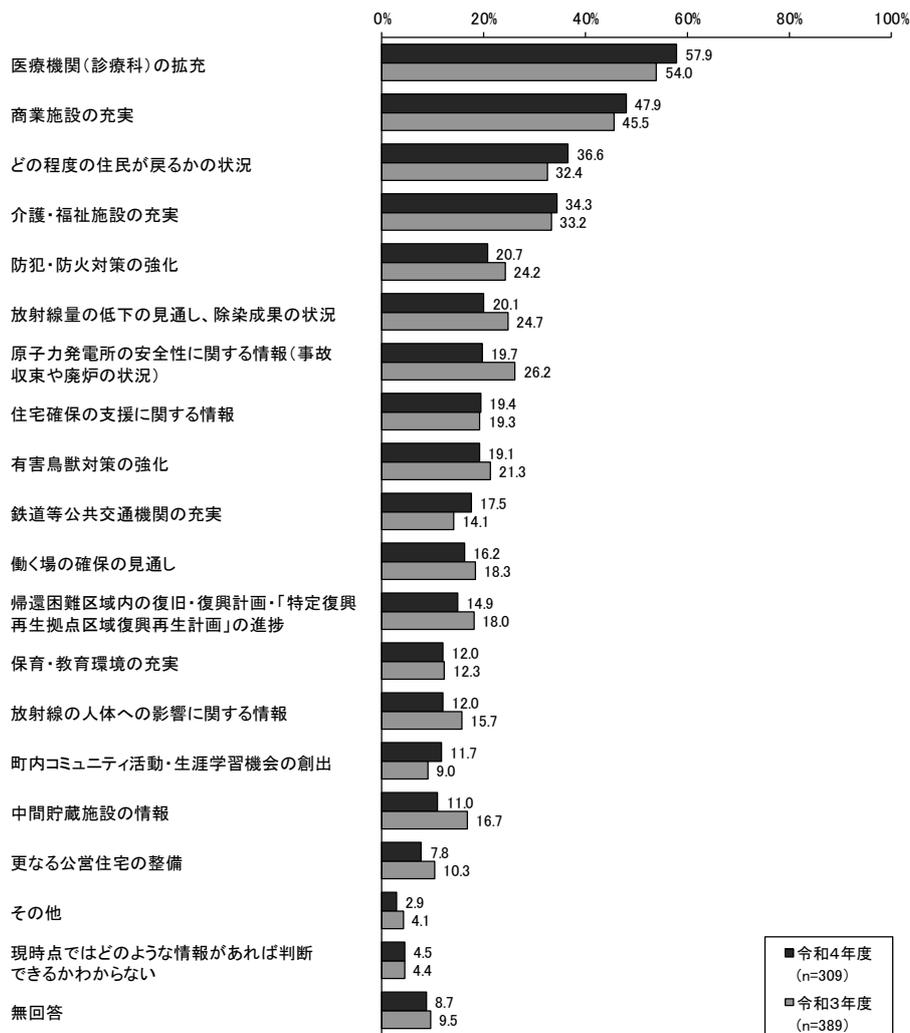
※複数回答可

※令和4年度からの新規回答項目については、令和4年度結果のみ掲載

2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（問22）

富岡町への帰還を判断するために必要なことについては、「医療機関（診療科）の拡充」が57.9%と最も高く、次いで「商業施設の充実」が47.9%、「どの程度住民が戻るかの状況」が36.6%となっている。

<図表2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと>

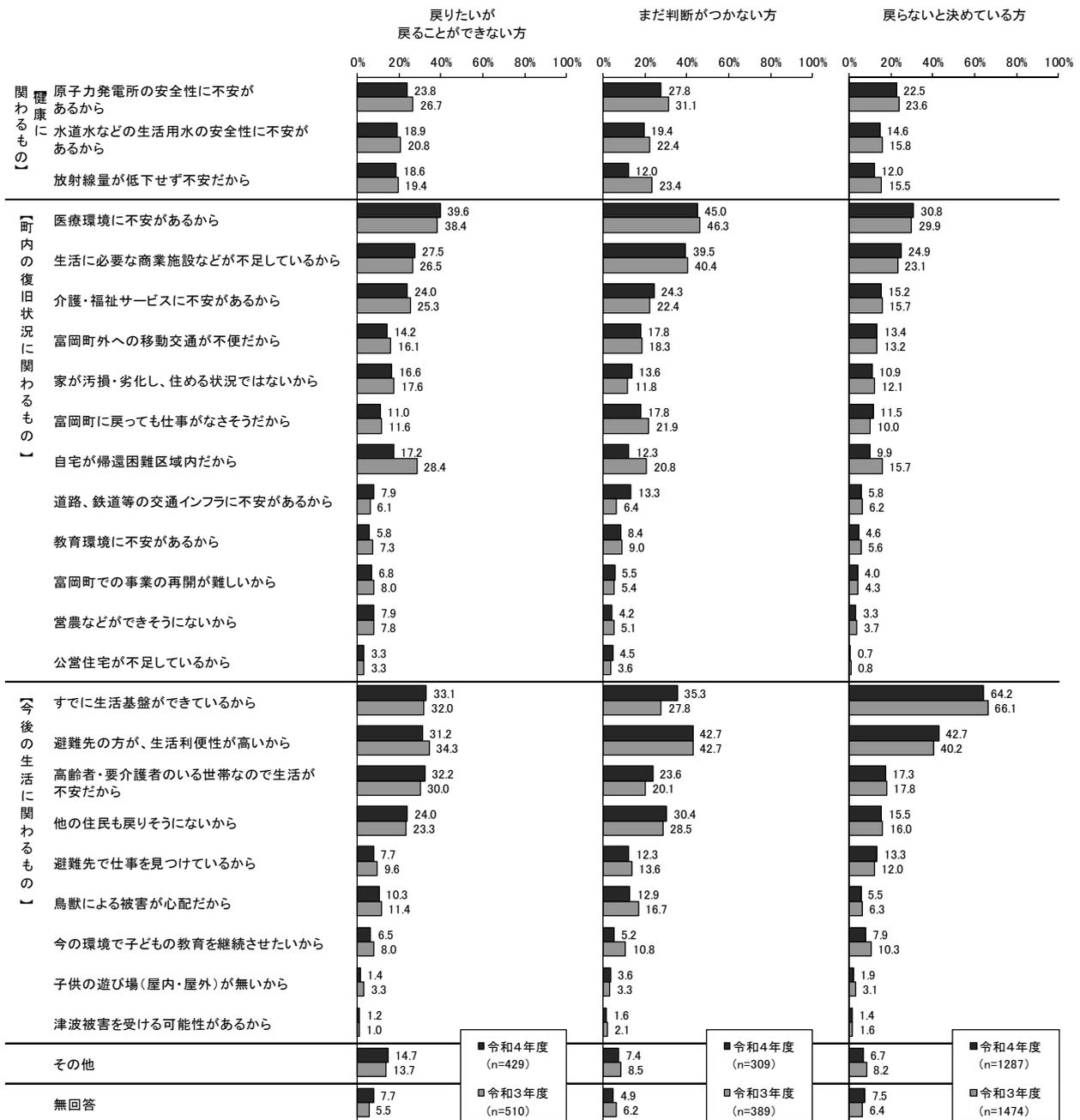


※問12で「まだ判断がつかない」と回答した方のみ
※複数回答可

2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、帰還しない理由
(問21・問24)

富岡町への帰還について、帰還ができない理由は、「医療環境に不安があるから」が39.6%と最も高く、次いで「すでに生活基盤ができてきているから」が33.1%、「高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから」が32.2%となっている。
 帰還の判断がつかない理由は、「医療環境に不安があるから」が45.0%と最も高く、次いで「避難先の方が、生活利便性が高いから」が42.7%、「生活に必要な商業施設などが不足しているから」が39.5%となっている。
 帰還しない理由は、「すでに生活基盤ができてきているから」が64.2%と最も高く、次いで「避難先の方が、生活利便性が高いから」が42.7%、「医療環境に不安があるから」が30.8%となっている。

<図表2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、帰還しない理由（帰還意向別）>

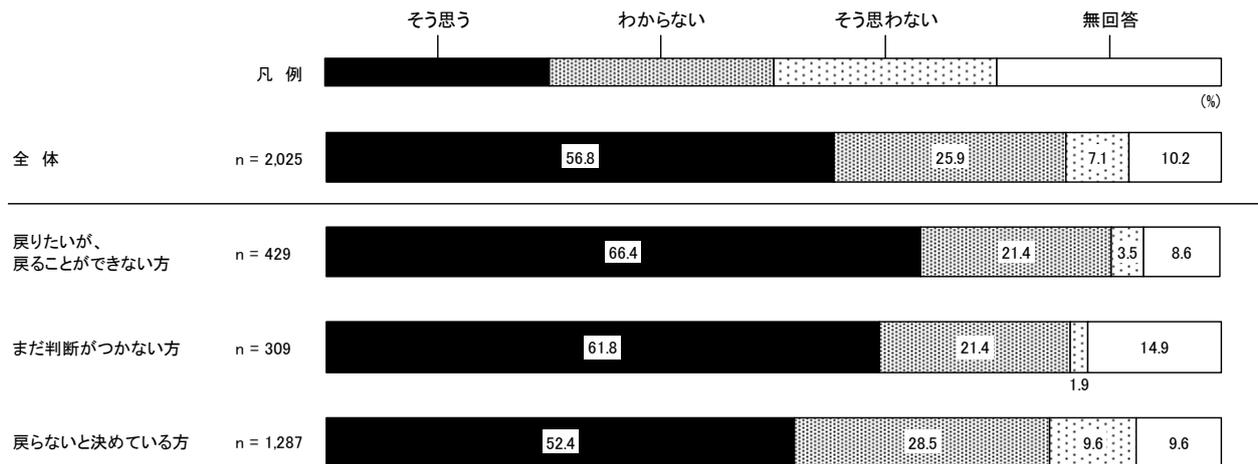


※問12で「戻りたいが、戻ることができない」「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ
 ※複数回答可

2-2-11 富岡町との「つながり」を保ちたいか（問 23・問 25）

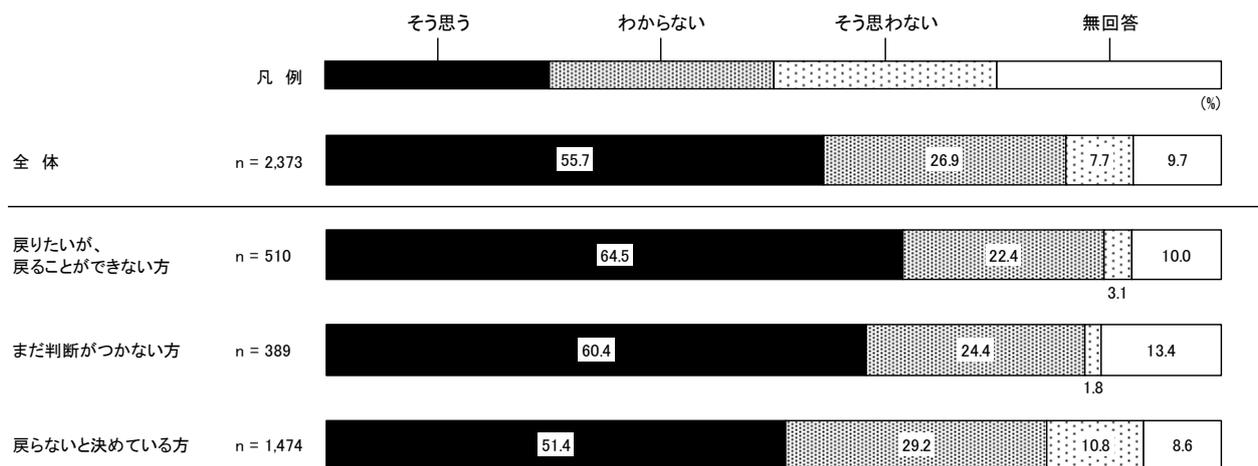
富岡町との「つながり」を保ちたいかについては、「そう思う」が56.8%、「わからない」が25.9%、「そう思わない」が7.1%となっている。
 帰還意向別に「そう思う」の割合をみると、戻りたいが戻ることができない方では66.4%、まだ判断がつかない方では61.8%、戻らないと決めている方では52.4%となっている。

<図表2-2-11-1 富岡町との「つながり」を保ちたいか：令和4年度（帰還意向別）>



※問 12 で「戻りたいが、戻ることができない」「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ

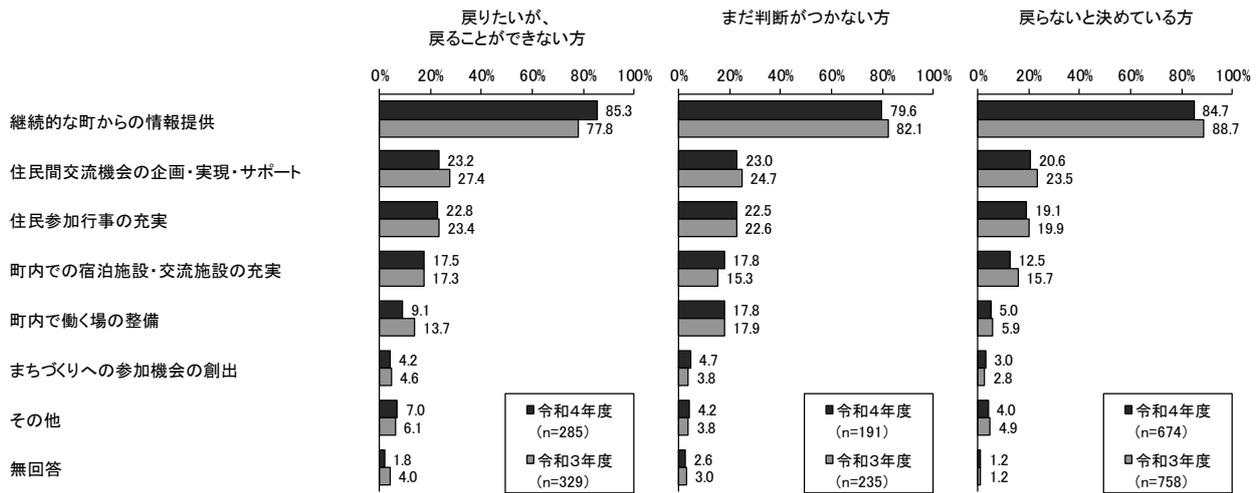
<図表2-2-11-2 富岡町との「つながり」を保ちたいか：令和3年度（帰還意向別）>



2-2-12 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策（問23-1・問25-1）

富岡町との「つながり」を保つために必要な施策については、どの帰還意向の方においても「継続的な町からの情報提供」が8割程度、「住民間交流機会の企画・実現・サポート」と「住民参加行事の充実」が2割程度となっている。

<図表2-2-12 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策（帰還意向別）>



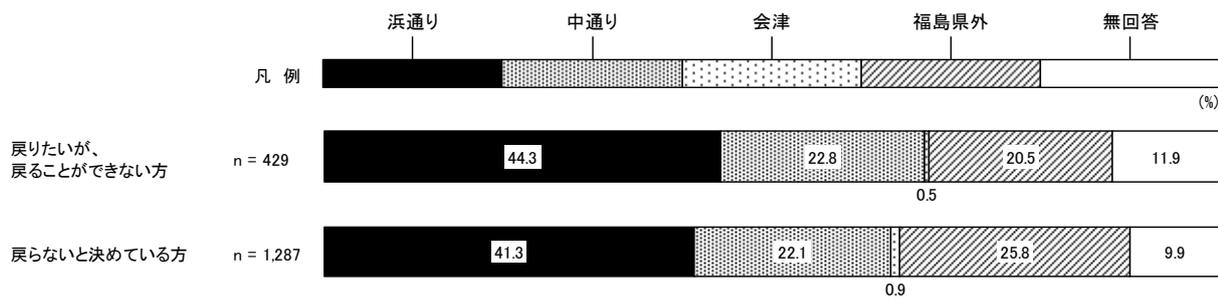
※問23・問25で「そう思う」と回答した方のみ
 ※複数回答可

2-2-13 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域（既に居住している場合を含む）
（問 26）

富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域について、戻りたいが戻ることができない方では「浜通り」が44.3%と最も高く、次いで「中通り」が22.8%、「福島県外」が20.5%となっている。

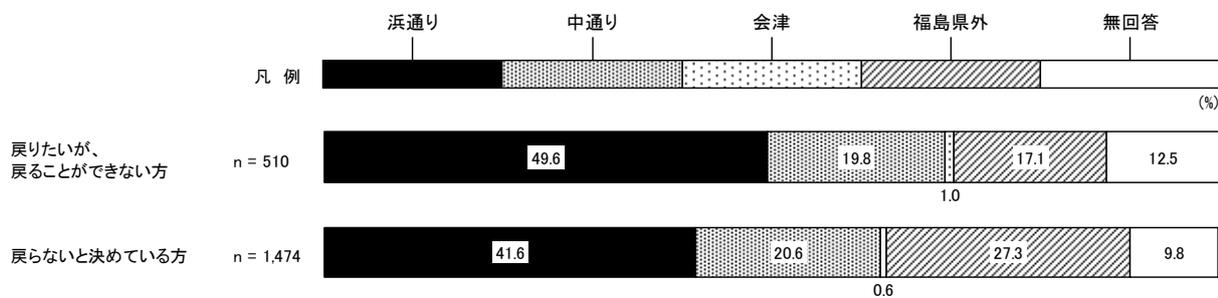
戻らないと決めている方では、「浜通り」が41.3%と最も高く、次いで「福島県外」が25.8%、「中通り」が22.1%となっている。

<図表2-2-13-1 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域
（既に居住している場合を含む）：令和4年度（帰還意向別）>



※問 12 で「戻りたいが、戻ることができない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ

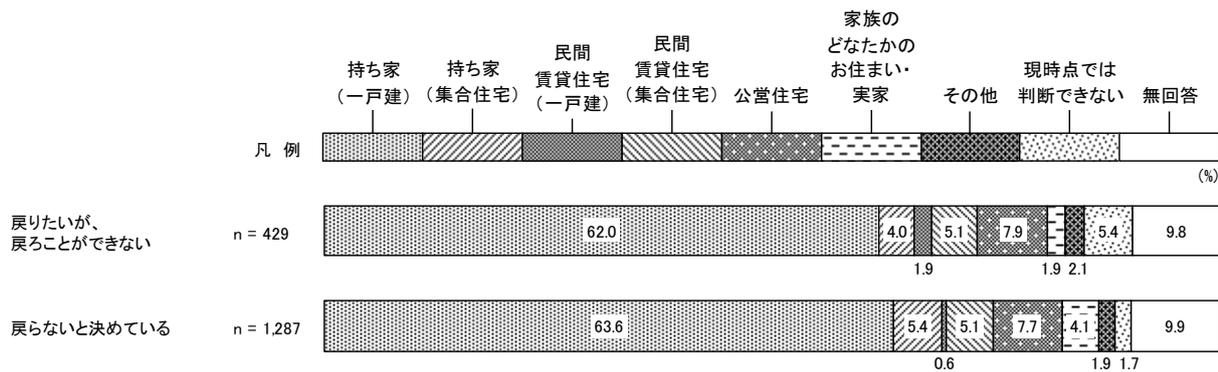
<図表2-2-13-2 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域
（既に居住している場合を含む）：令和3年度（帰還意向別）>



2-2-14 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態
（既に居住している場合を含む）（問 27）

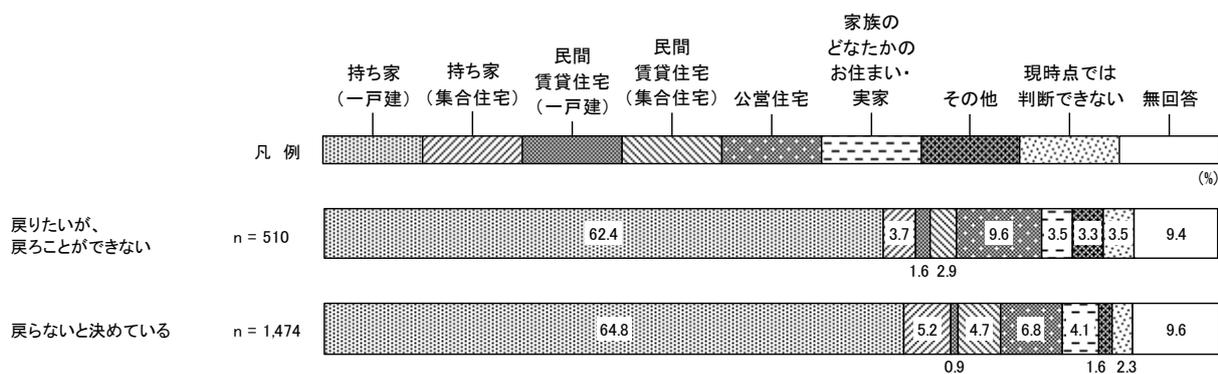
富岡町に帰還しない場合に居住を検討する住居形態については、戻りたいが戻ることができない方では「持ち家（一戸建）」が62.0%と最も高く、次いで「公営住宅」が7.9%となっている。
戻らないと決めている方では、「持ち家（一戸建）」が63.6%と最も高く、次いで「公営住宅」が7.7%となっている。

＜図表2-2-14-1 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態
（既に居住している場合を含む）：令和4年度（帰還意向別）＞



※問 12 で「戻りたいが、戻ることができない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ

＜図表2-2-14-2 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態
（既に居住している場合を含む）：令和3年度（帰還意向別）＞

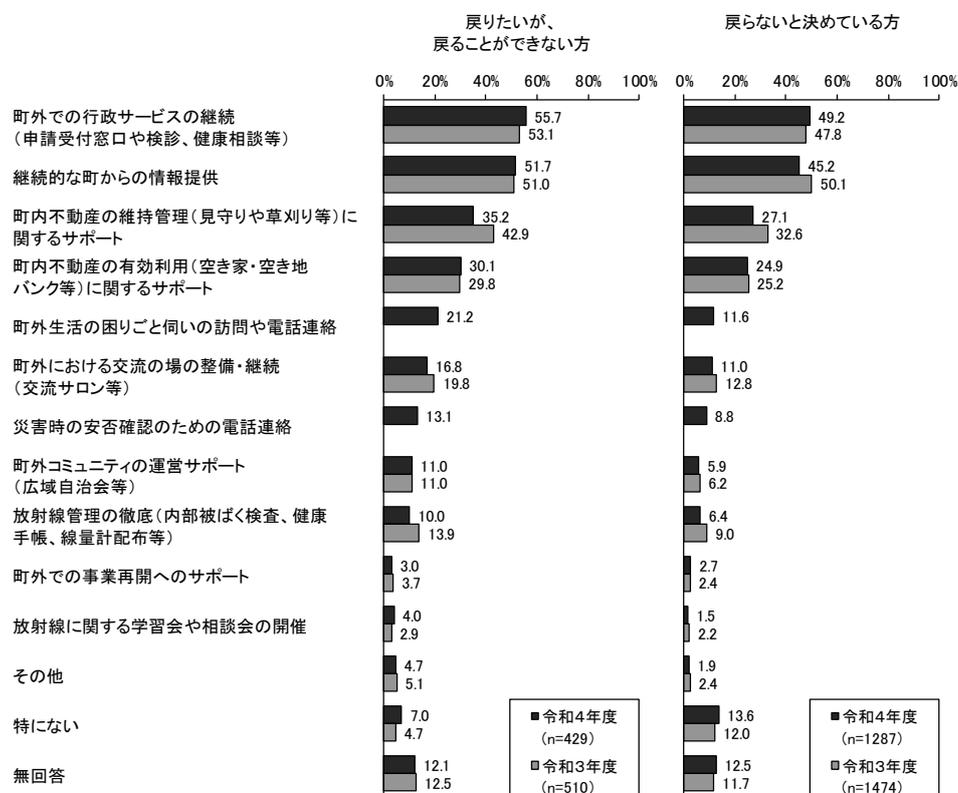


2-2-15 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策(問 28)

富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策については、戻りたいが戻ることができない方では「町外での行政サービスの継続（申請受付窓口や検診、健康相談等）」が55.7%と最も高く、次いで「継続的な町からの情報提供」が51.7%、「町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）」に関するサポートが35.2%となっている。

戻らないと決めている方では、「町外での行政サービスの継続（申請受付窓口や検診、健康相談等）」が49.2%と最も高く、次いで「継続的な町からの情報提供」が45.2%、「町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）」に関するサポートが27.1%となっている。

<図表2-2-15 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策（帰還意向別）>



※問 12 で「戻りたいが、戻ることができない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ

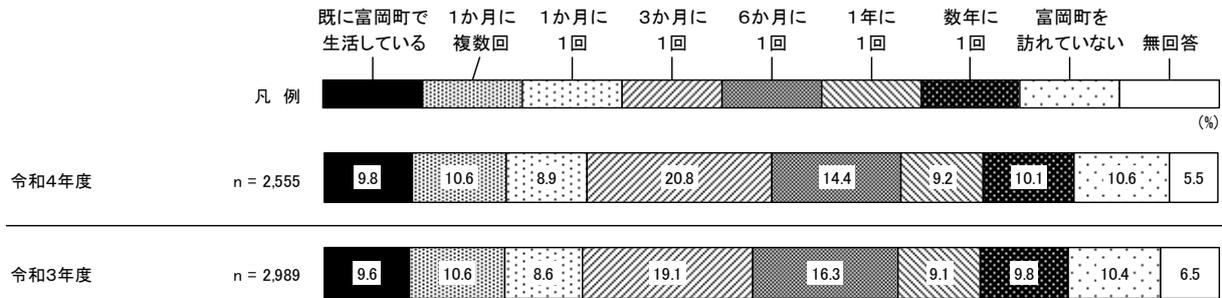
※複数回答可

※令和4年度からの新規回答項目については、令和4年度結果のみ掲載

2-2-16 富岡町に訪れる頻度（問 29）

富岡町に訪れる頻度については、「3か月に1回」が20.8%と最も高く、次いで「6か月に1回」が14.4%、「1か月に複数回」と「富岡町を訪れていない」がともに10.6%となっている。

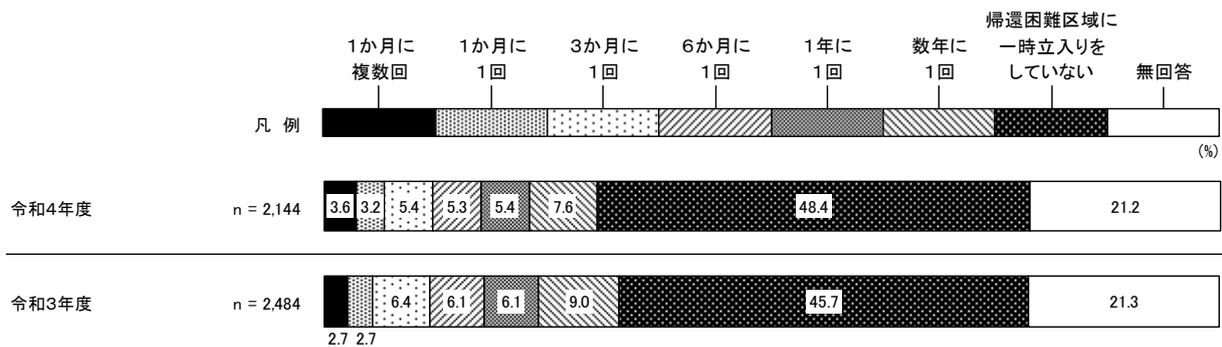
<図表2-2-16 富岡町に訪れる頻度>



2-2-17 富岡町内の帰還困難区域の一時立入りの頻度（問 29-1）

富岡町内の帰還困難区域の一時立入りの頻度については、「帰還困難区域に一時立入りをしていない」が48.4%と最も高く、次いで「数年に1回」が7.6%となっている。

<図表2-2-17 富岡町内の帰還困難区域の一時立入りの頻度>



※問 29 で「富岡町を訪れていない」以外と回答した方のみ

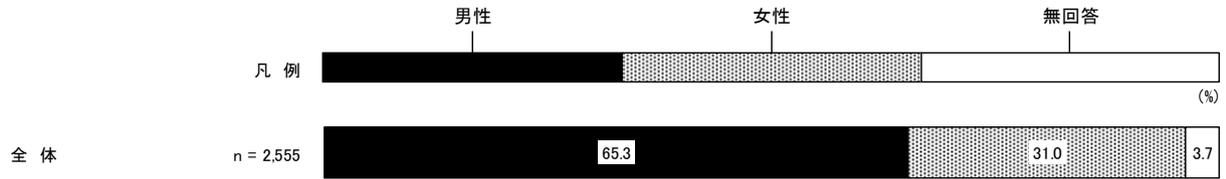
Ⅲ 調査結果（全項目）

3-1 回答者の属性

3-1-1 性別

問1 性別を教えてください。（〇は1つ）

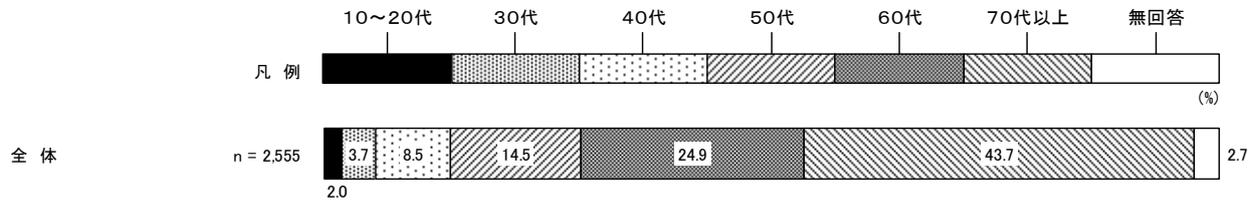
<図表3-1-1 性別>



3-1-2 年齢

問2 あなたの現在の年齢を教えてください。（〇は1つ）

<図表3-1-2 年齢>

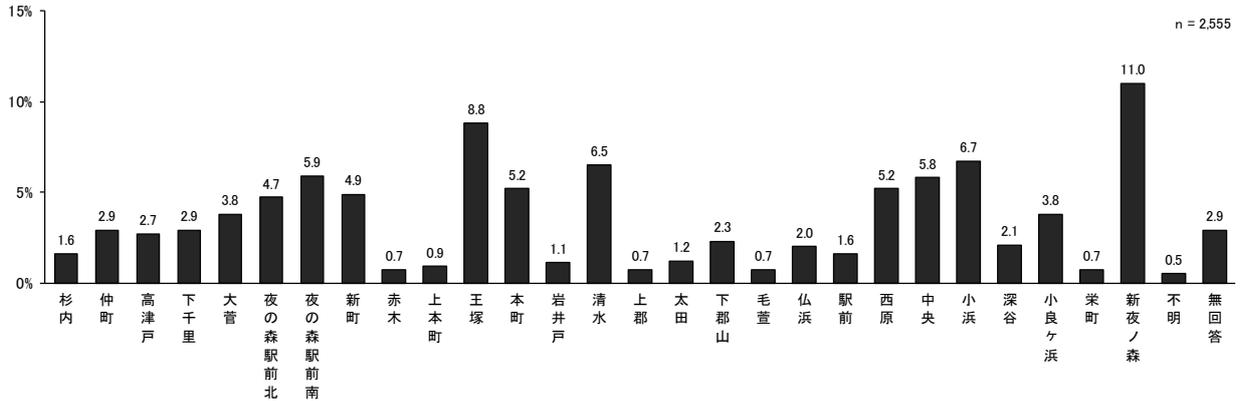


3-2 東日本大震災発生時の状況

3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区

問3 震災発生当時にお住まいだった行政区を教えてください。（○は1つ）

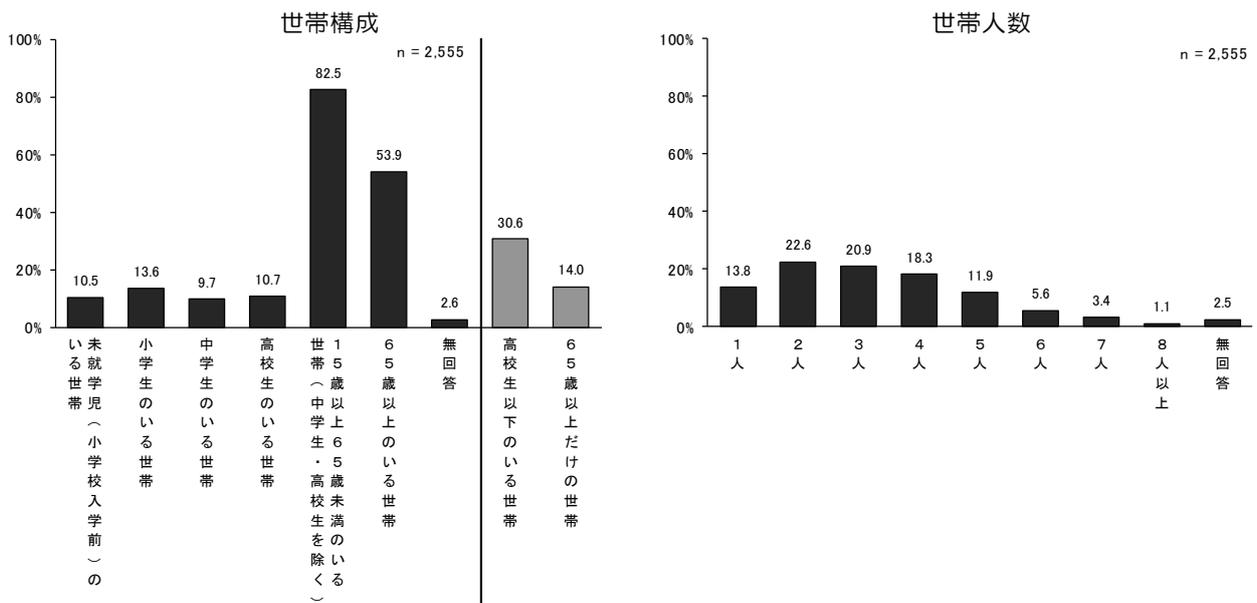
<図表3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区>



3-2-2 震災発生当時の世帯構成・人数

問4 震災発生時に、あなたを含めて一緒に住んでいた方の人数を教えてください。
あなた自身を含めて、震災発生当時の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。（人数で回答）

<図表3-2-2 震災発生当時の世帯構成・人数>

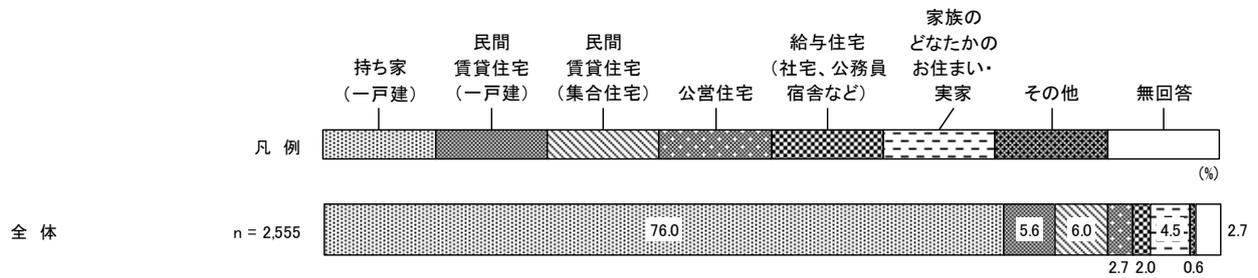


*集計結果を基に再集計

3-2-3 震災発生当時の住まいの住居形態

問5 震災発生当時にお住まいだった住宅の形態を教えてください。（〇は1つ）

＜図表3-2-3 震災発生当時の住まいの住居形態＞



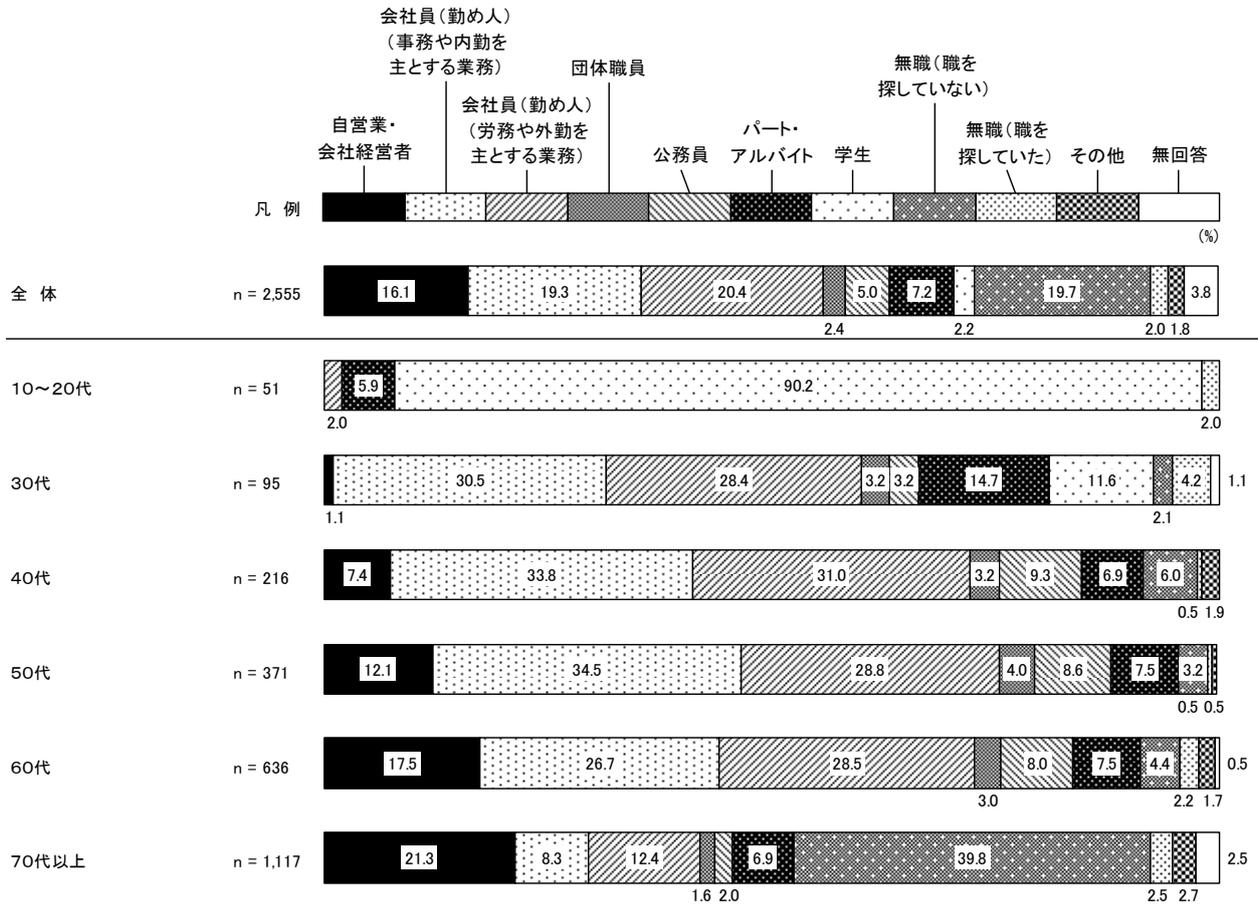
〔その他の内訳〕

持ち家（集合住宅）	0.1%
親戚・知人宅	0.2%
その他	0.2%

3-2-4 震災発生当時の職業（就業形態）

問6 震災発生当時のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合には、主な収入源になっていた職業を選択してください。
 (1) 震災発生当時のあなたの職業（就業形態）（〇は1つ）

<図表3-2-4 震災発生当時の職業（就業形態）（年齢別）>



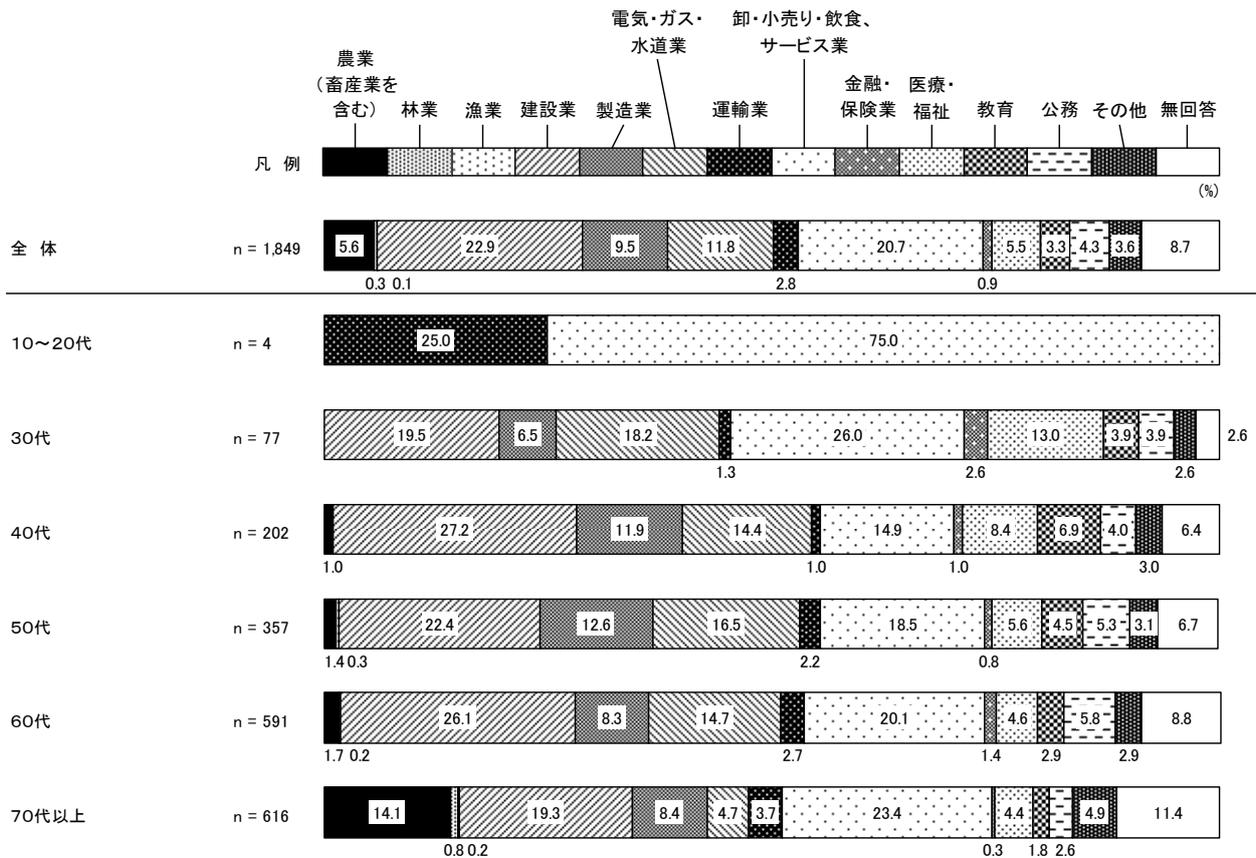
3-2-5 震災発生当時の業種

【就業していた方（※問6（1）で「1」から「6」、「10」と回答した方）に伺います。】
 問6 震災発生当時のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合には、主な収入源になっていた職業を選択してください。

（2）震災発生当時のあなたの業種（〇は1つ）

- ※問6（1）：1. 自営業・会社経営者
 2. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）
 3. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）
 4. 団体職員
 5. 公務員
 6. パート・アルバイト
 10. その他

<図表3-2-5 震災発生当時の業種（年齢別）>



3-2-6 震災発生当時の勤務先の場所

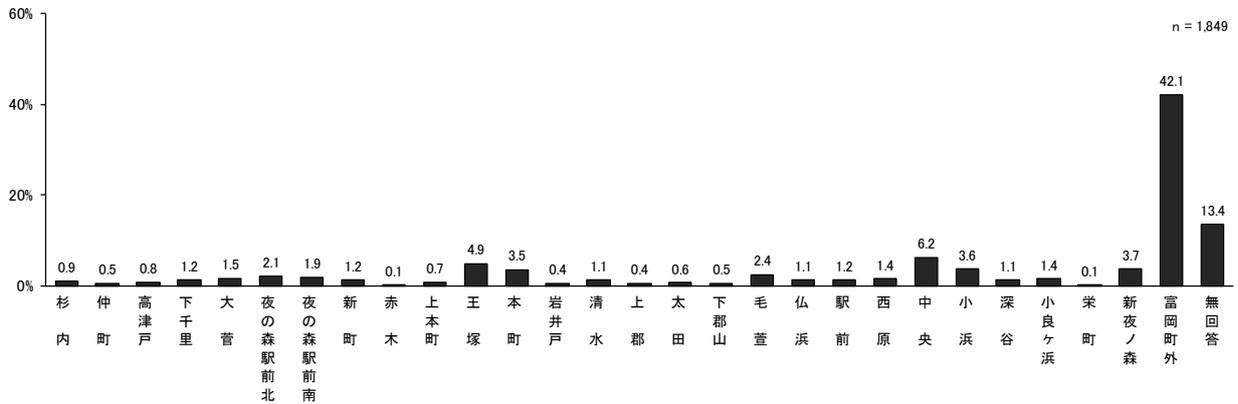
【就業していた方（※問6（1）で「1」から「6」、「10」と回答した方）に伺います。】

問6 震災発生当時のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合には、主な収入源になっていた職業を選択してください。

(3) 震災発生当時の勤務先の場所（〇は1つ）

- ※問6（1）：1. 自営業・会社経営者
 2. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）
 3. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）
 4. 団体職員
 5. 公務員
 6. パート・アルバイト
 10. その他

<図表3-2-6 震災発生当時の勤務先の場所>

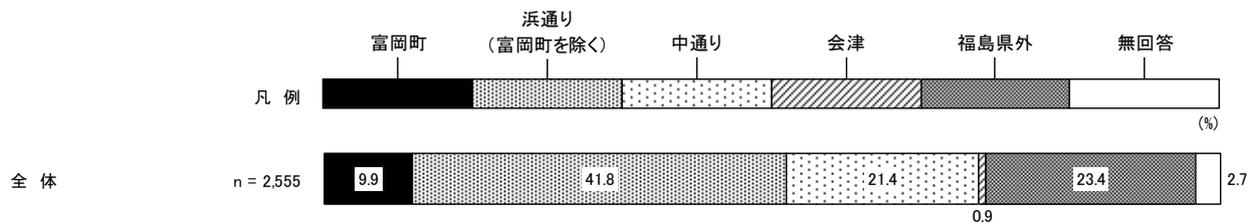


3-3 現在の状況

3-3-1 現在の居住地

問7 あなたが現在お住まいの地域を教えてください。（〇は1つ）

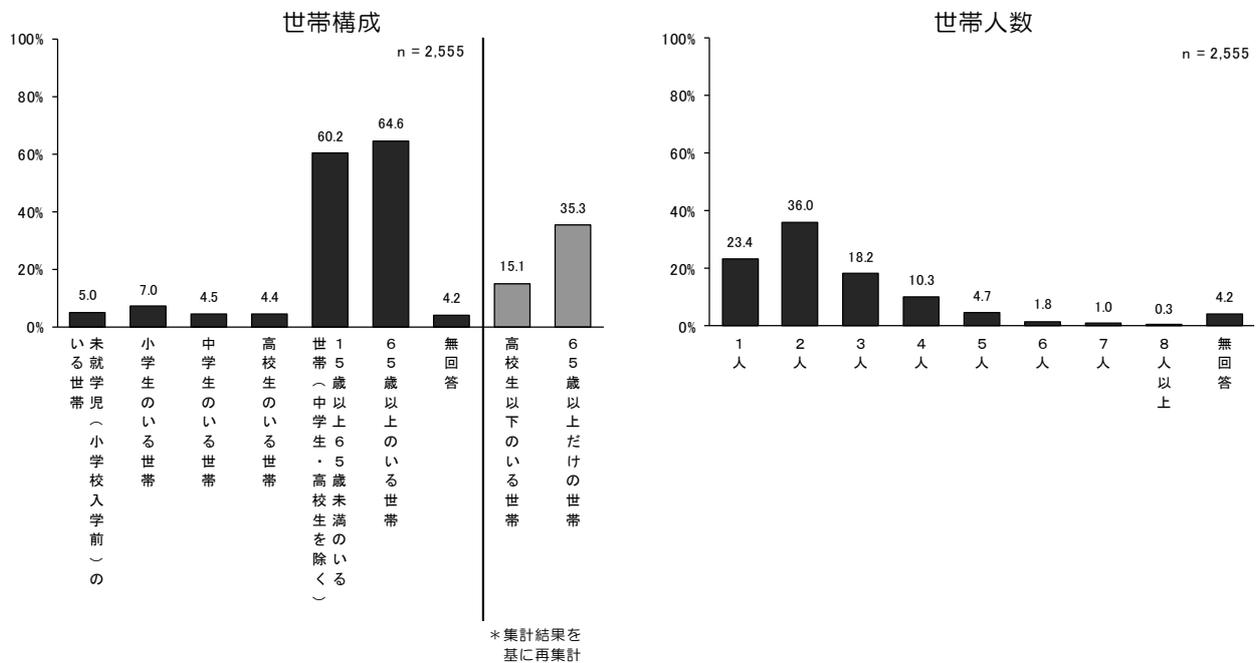
<図表3-3-1 現在の居住地>



3-3-2 現在の世帯構成・人数

問8 現在、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。
あなた自身を含めて、現在の年齢・学年にあてはまる人数でご回答ください。（人数で回答）

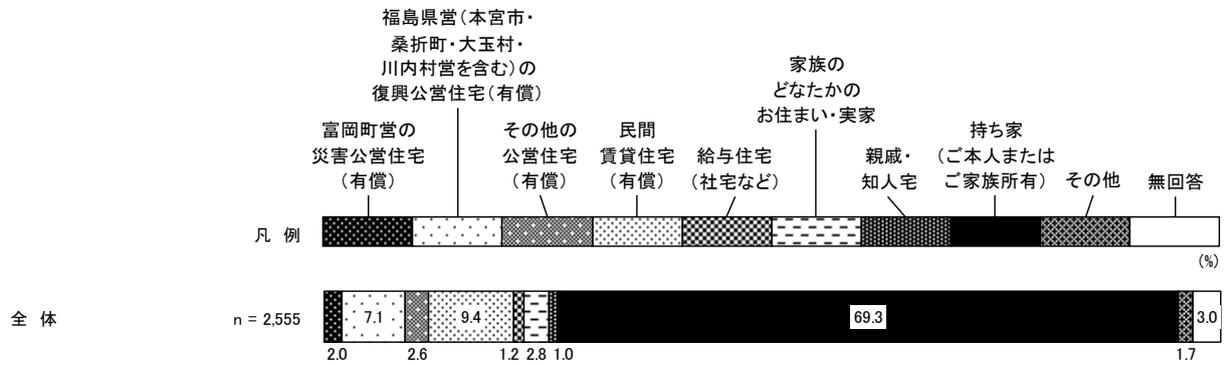
<図表3-3-2 現在の世帯構成・人数>



3-3-3 現在の住居形態

問9 現在お住まいになっている住宅の形態を教えてください。（〇は1つ）

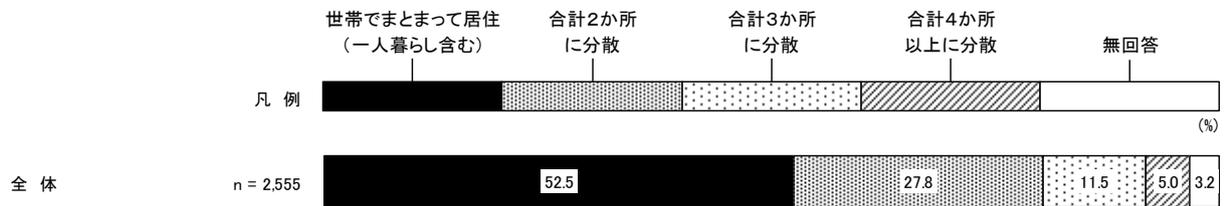
<図表3-3-3 現在の住居形態>



3-3-4 世帯の分散状況

問10 震災発生当時一緒にお住まいだったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。（〇は1つ）

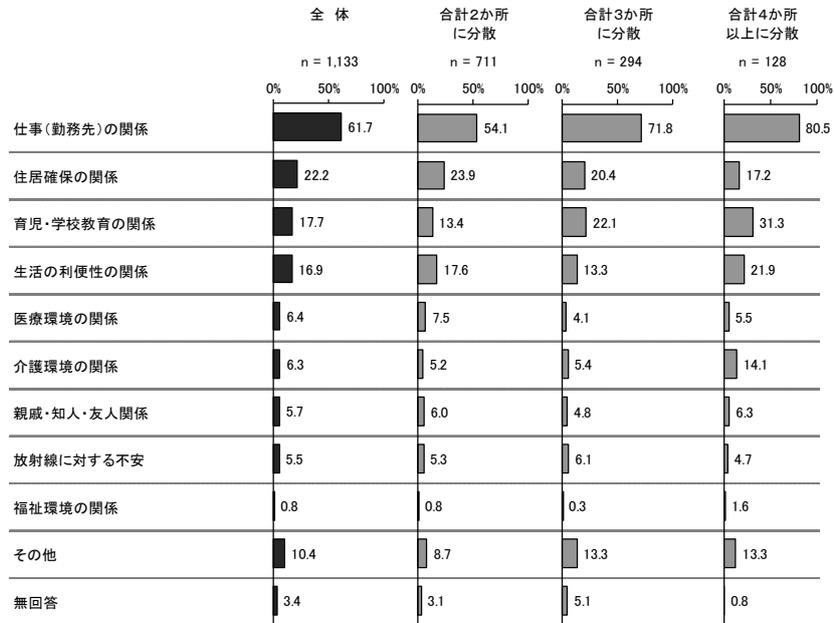
<図表3-3-4 世帯の分散状況>



3-3-5 世帯が分散して住まざるを得なかった理由

【分散してお住まいになられている方（問10で「2. 合計2か所に分散」「3. 合計3か所に分散」「4. 合計4か所以上に分散」と回答した方）に伺います。】
 問10-1 分散してお住まいにならざるを得なかった理由は何ですか。（〇は上位3つまで）

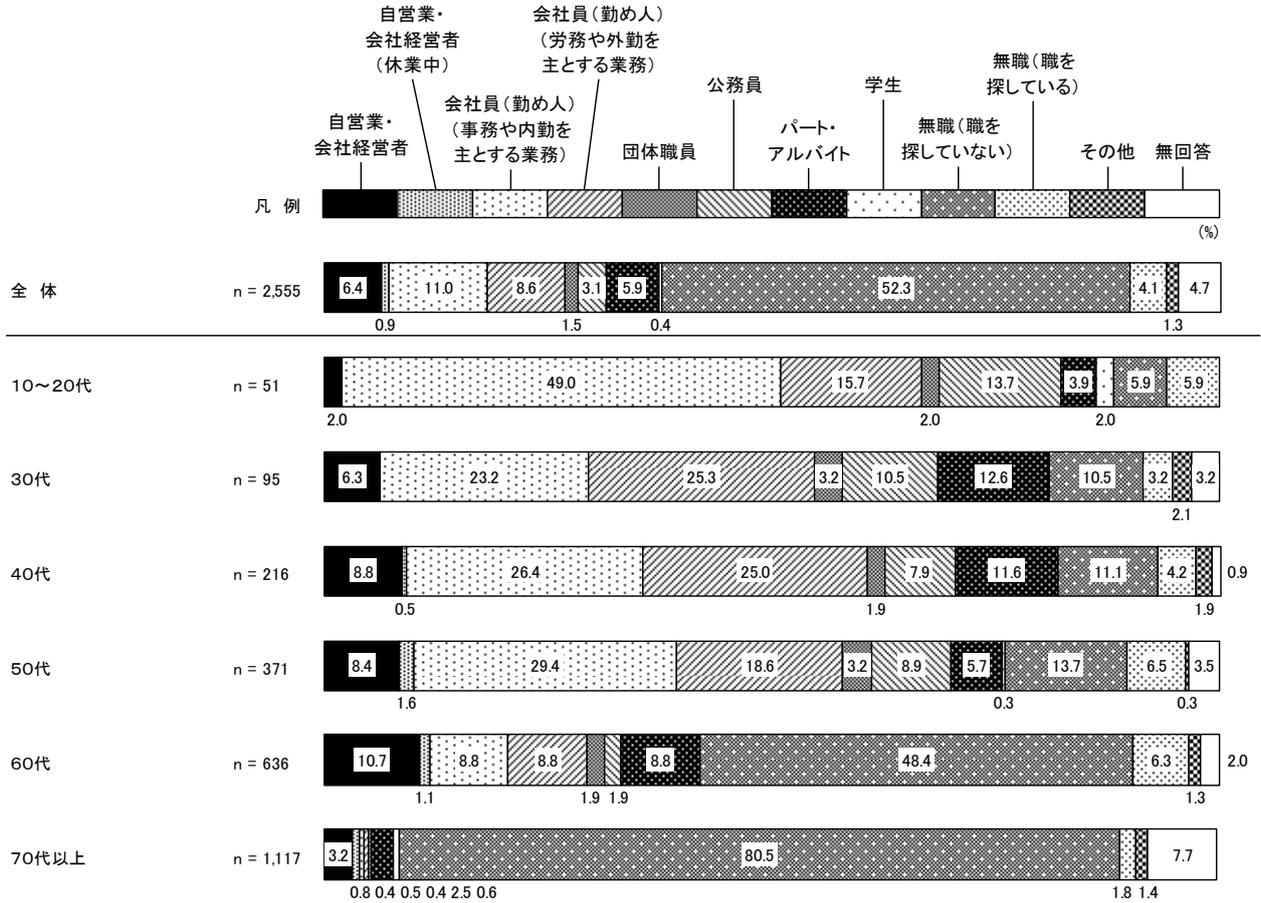
<図表3-3-5 世帯が分散して住まざるを得なかった理由（分散か所数別）>



3-3-6 現在の職業（就業形態）

問11 現在のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合には、主な収入源になっている職業を選択してください。
 (1) 現在のあなたの職業（就業形態）(○は1つ)

<図表3-3-6 現在の職業（就業形態）（年齢別）>



3-3-7 現在の業種

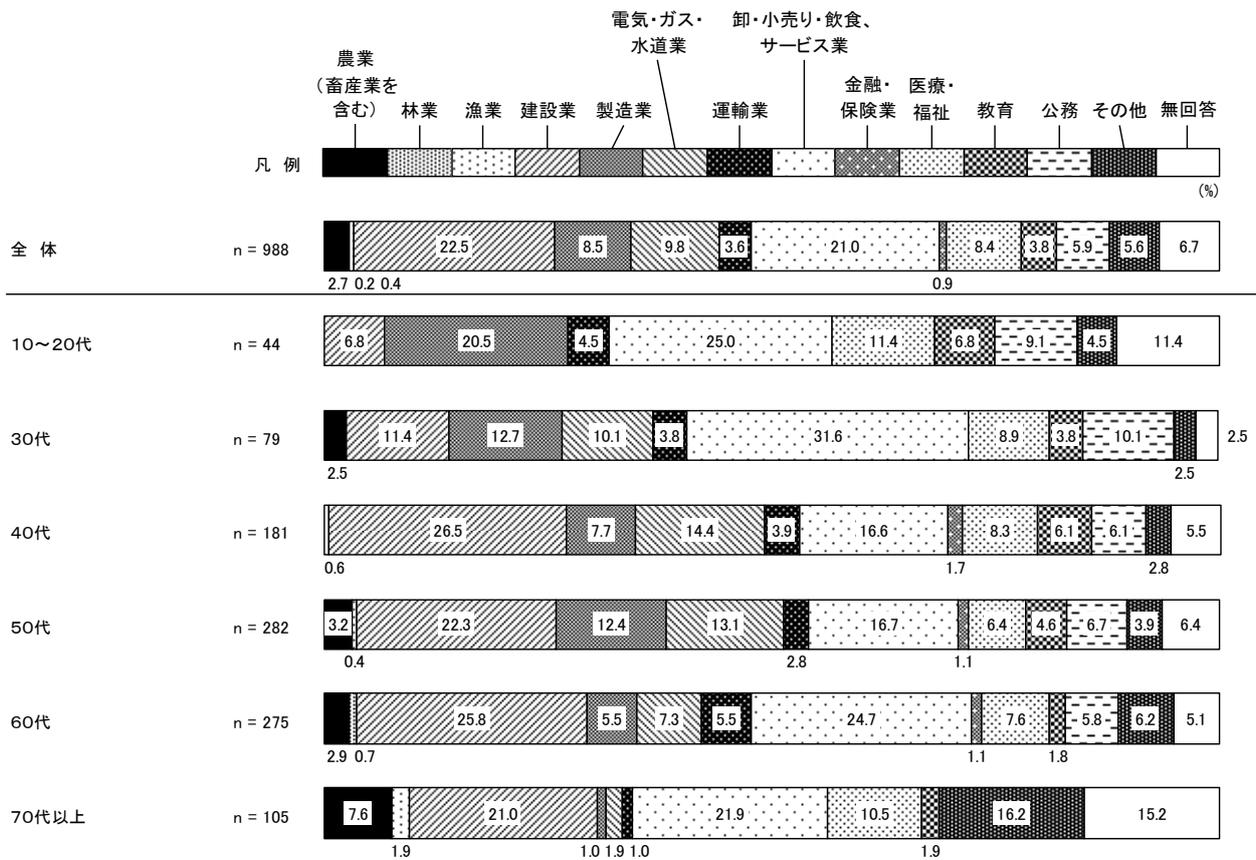
【就業している方（問11（1）で「1」から「7」、「11」と回答した方）に伺います。】

問11 現在のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合には、主な収入源になっている職業を選択してください。

（2）現在のあなたの業種（〇は1つ）

- *問11（1）：1. 自営業・会社経営者
 2. 自営業・会社経営者（休業中）
 3. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）
 4. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）
 5. 団体職員
 6. 公務員
 7. パート・アルバイト
 11. その他

<図表3-3-7 現在の業種（年齢別）>



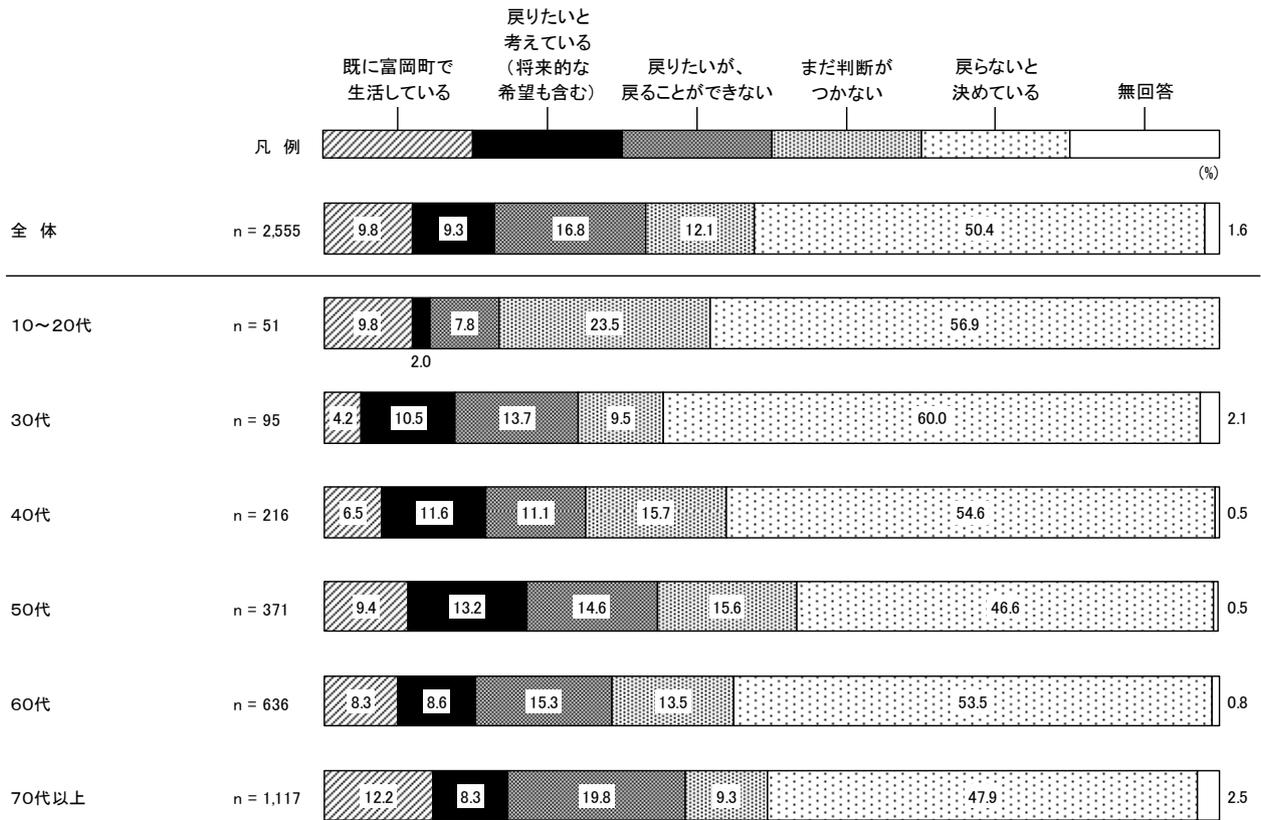
3-4 将来の意向

3-4-1 富岡町への帰還意向

問12 富岡町への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。＊「1」から「5」の中から1つ選び、それぞれの質問にお答えください。（〇は1つ）

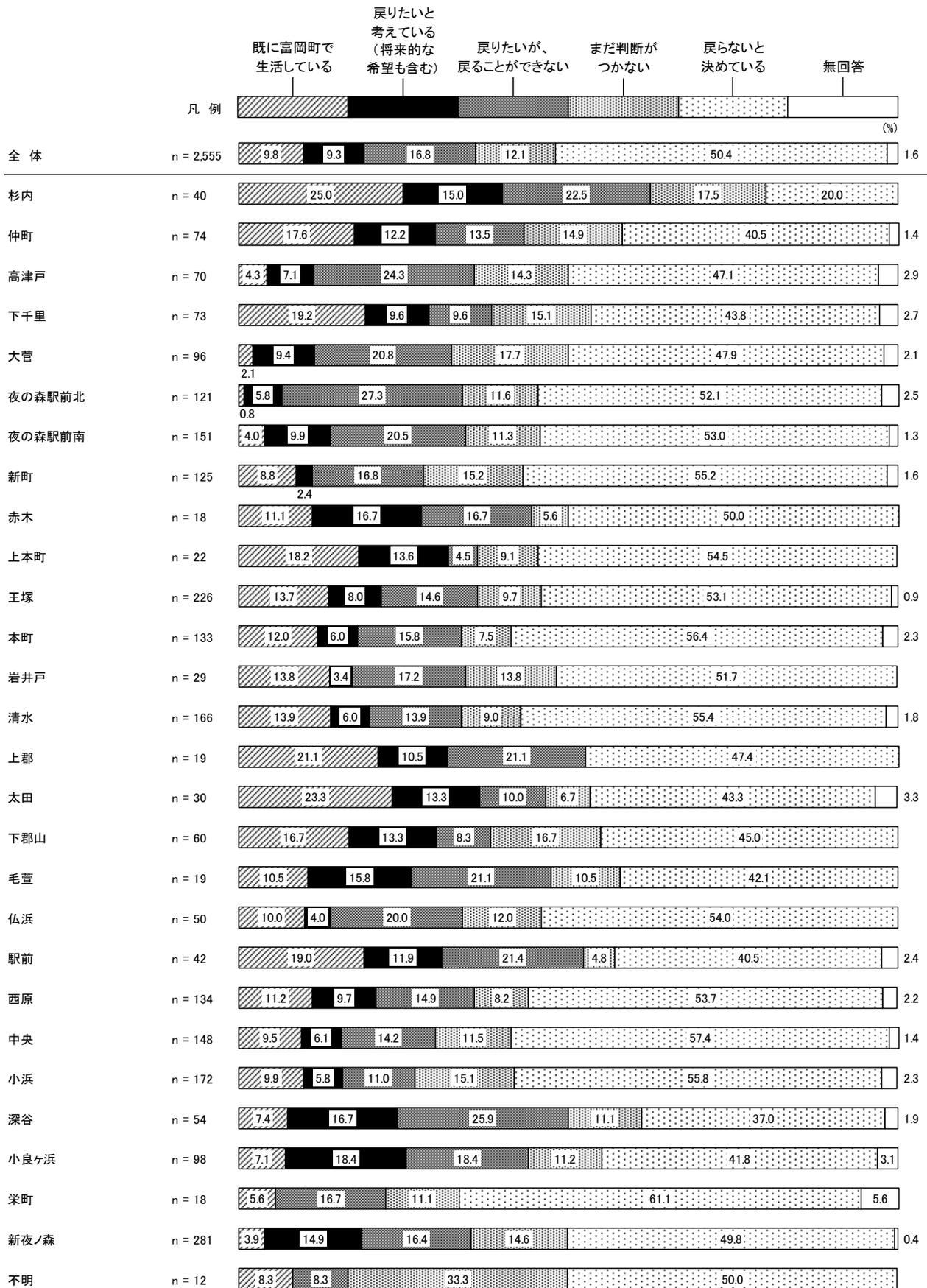
- ＊ 1. 既に富岡町で生活している
- 2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）
- 3. まだ判断がつかない
- 4. 戻りたいが、戻ることができない
- 5. 戻らないと決めている

<図表3-4-1-1 富岡町への帰還意向（年齢別）>



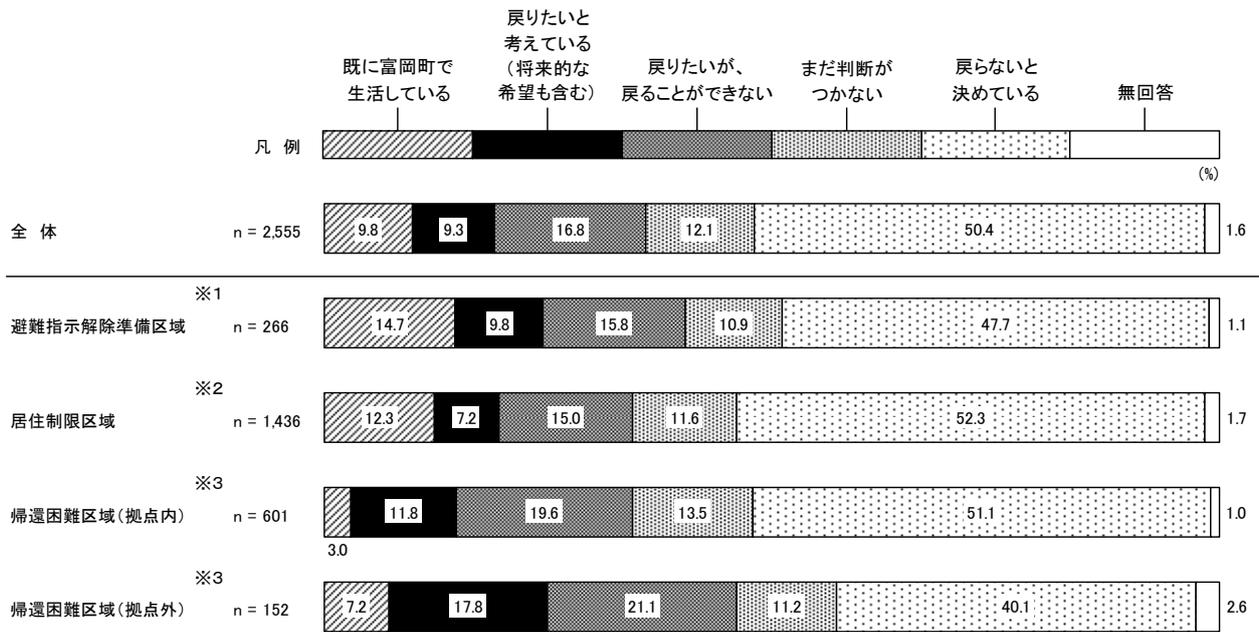
注：グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

<図表3-4-1-2 富岡町への帰還意向（震災発生当時の住まいの行政区別）>



注：グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

<図表3-4-1-3 富岡町への帰還意向（避難指示区域別）>



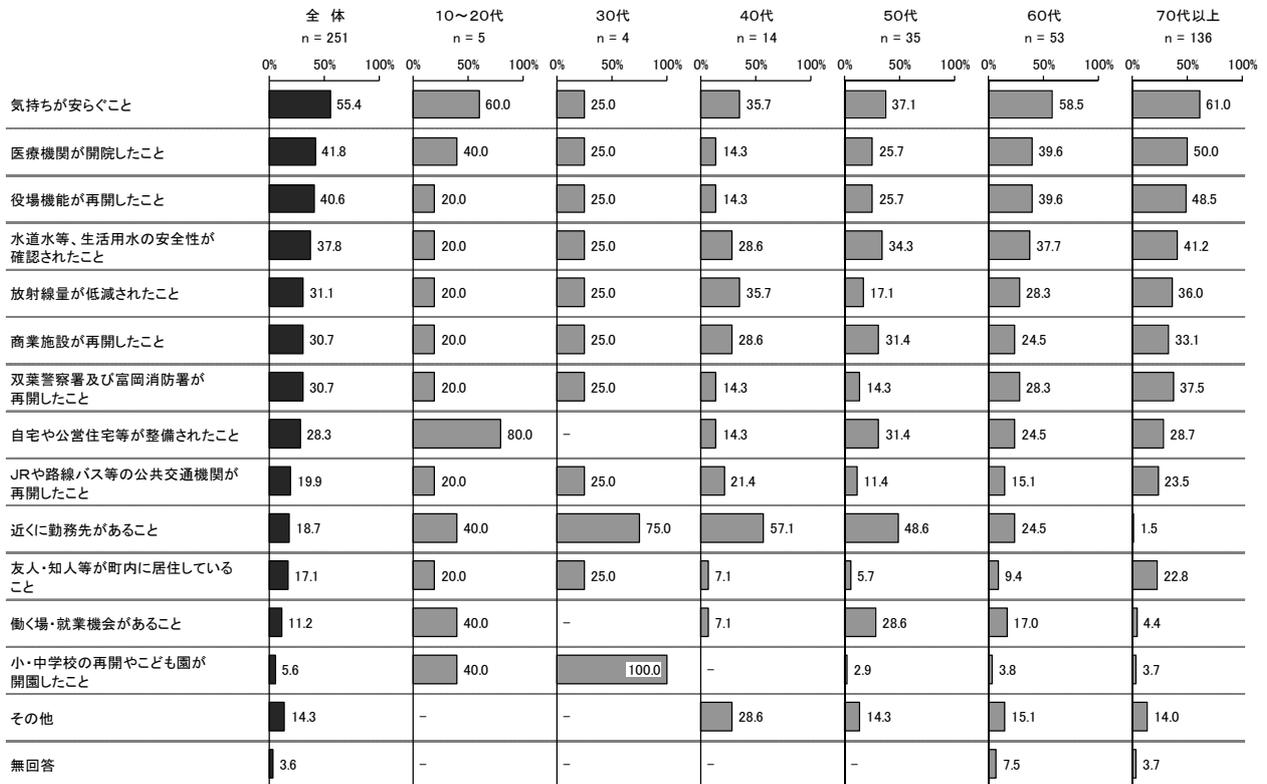
注：グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

- ※1 平成 29 年 4 月 1 日に避難指示解除済み
- ※2 平成 29 年 4 月 1 日に避難指示解除済み
- ※3 「拠点」とは特定復興再生拠点のこと

3-4-2 富岡町への帰還を決めた理由

【問12で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。
 問13 町内での生活を決めた判断材料は、どのようなことですか。（〇はいくつでも）

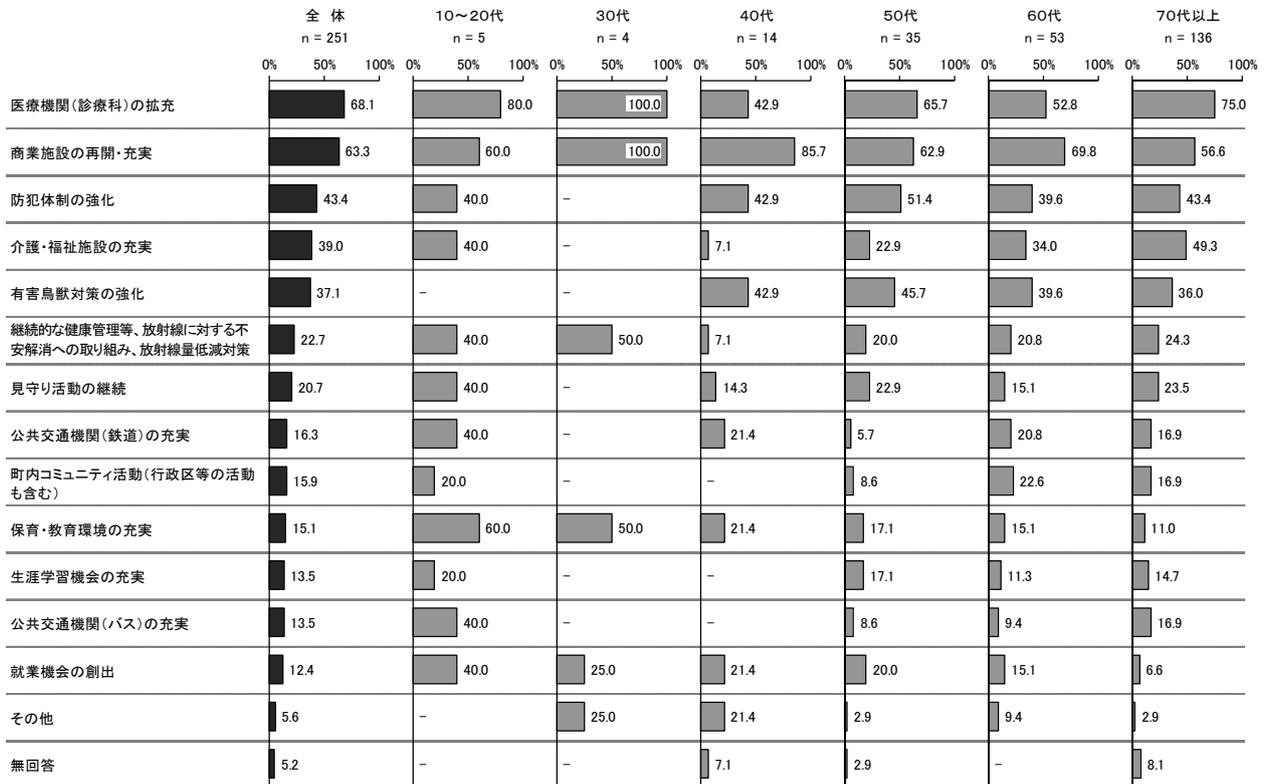
<図表3-4-2 富岡町への帰還を決めた理由（年齢別）>



3-4-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること

【問12で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】
 問14 町内での今後の生活において、必要だと感じていることについて教えてください。（〇はいくつでも）

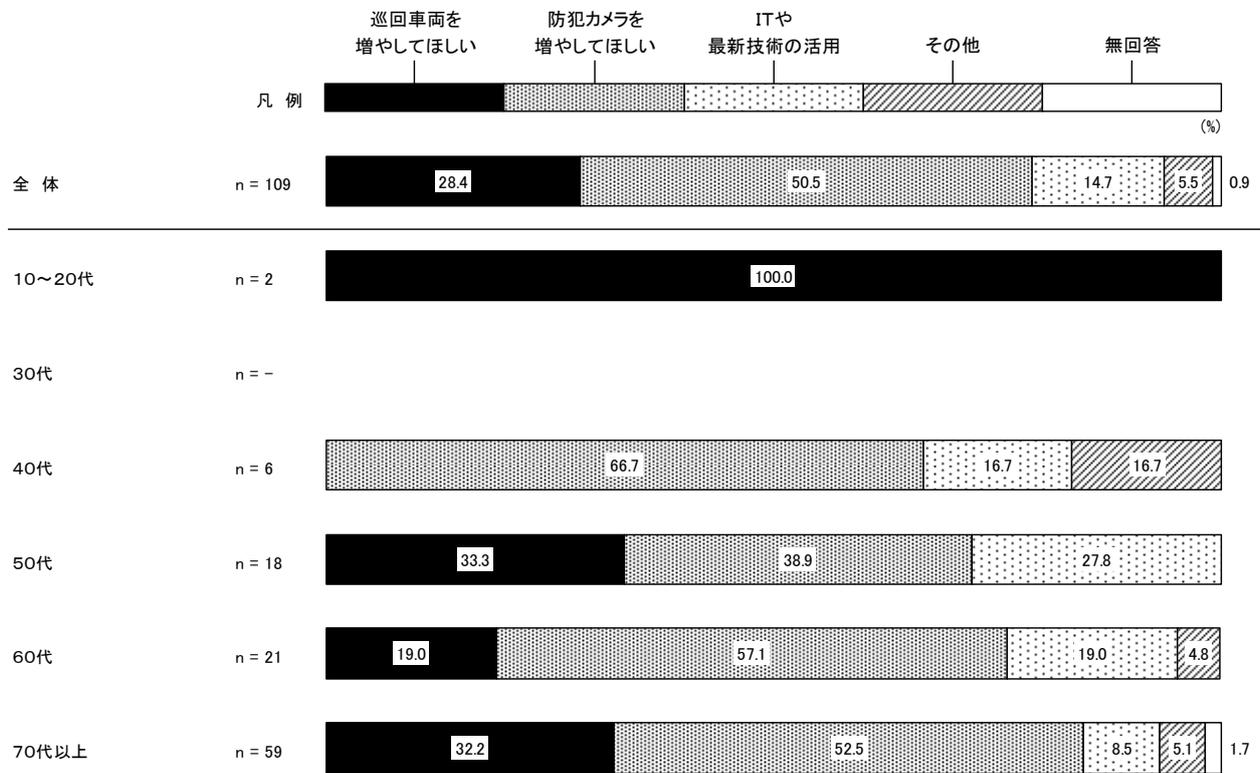
<図表3-4-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること（年齢別）>



3-4-4 防犯体制で強化してほしいもの

【問14で「1. 防犯体制の強化」と回答した方に伺います。】
 問14-1 防犯体制で、強化してほしいものを教えてください。（〇は1つ）

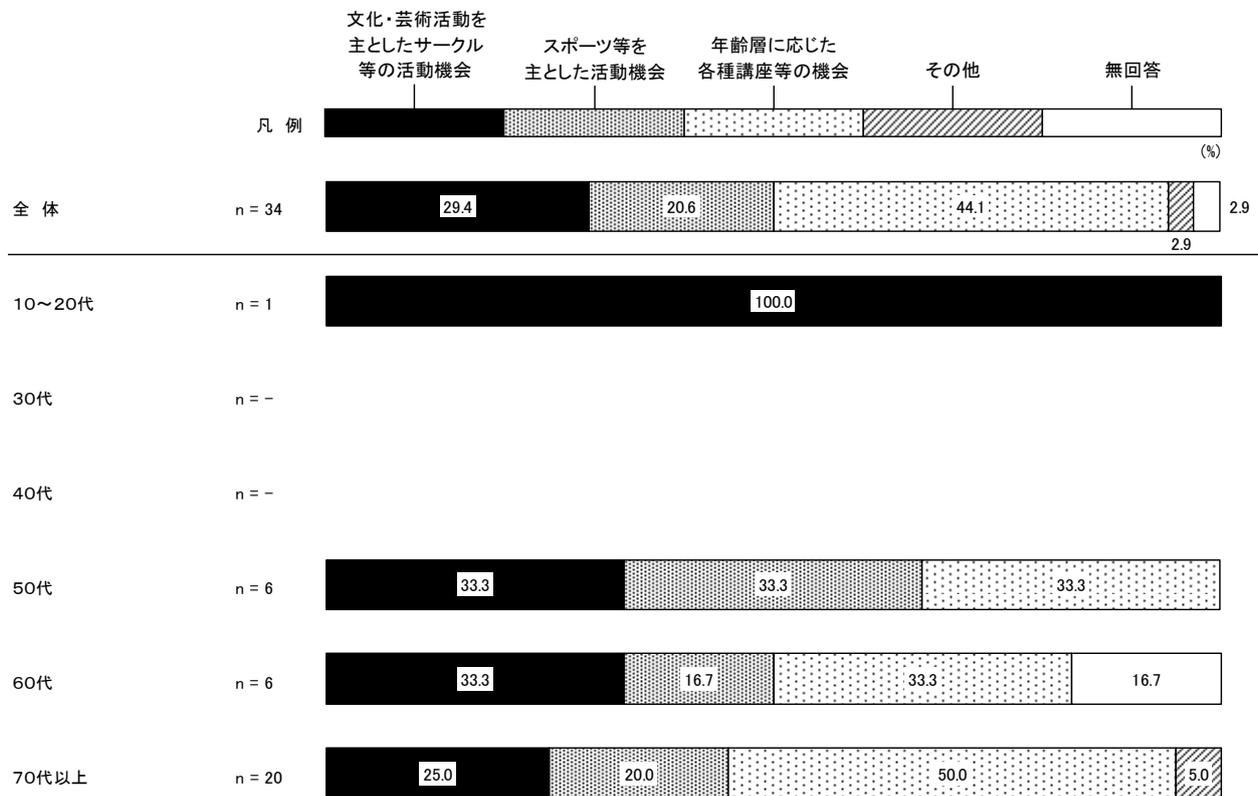
<図表3-4-4 防犯体制で強化してほしいもの（年齢別）>



3-4-5 生涯学習機会で充実させてほしいもの

【問14で「2. 生涯学習機会の充実」と回答した方に伺います。】
 問14-2 生涯学習機会で、充実させてほしいものを教えてください。（〇は1つ）

<図表3-4-5 生涯学習機会で充実させてほしいもの（年齢別）>

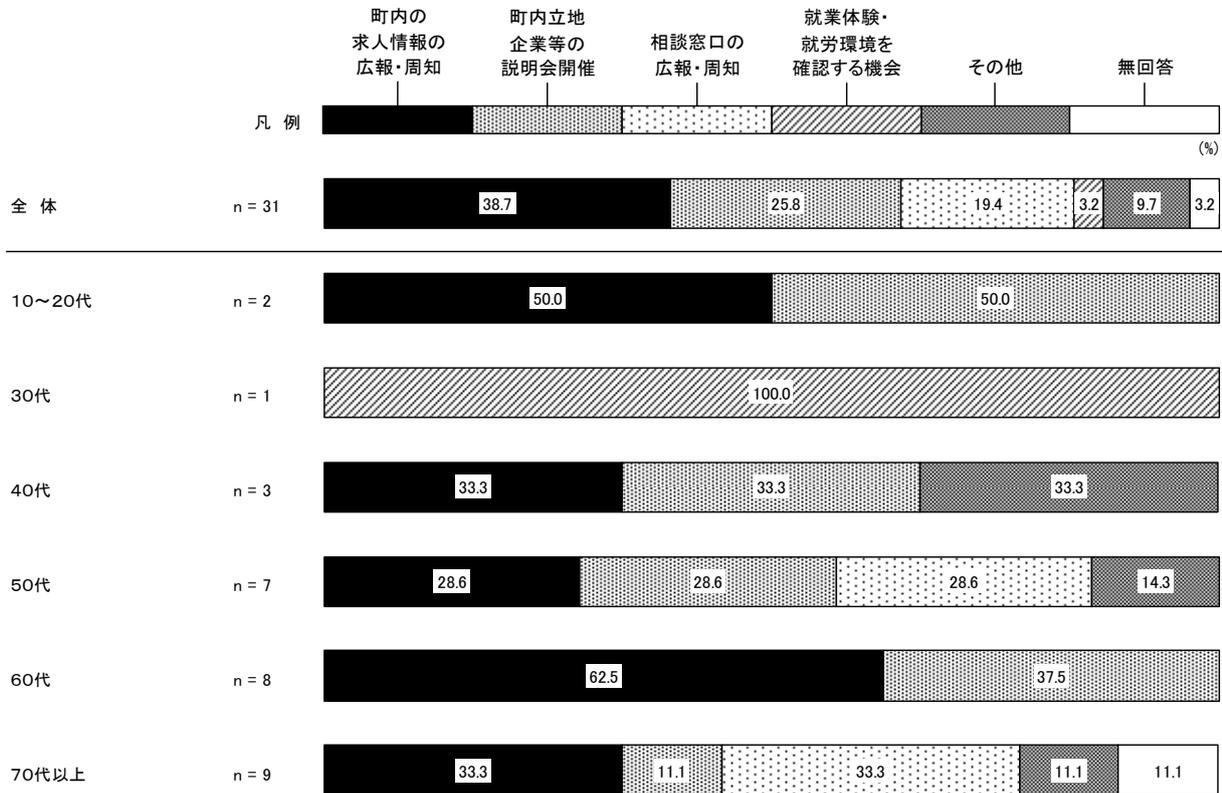


3-4-6 就業機会の創出として希望する支援施策

【問14で「3. 就業機会の創出」と回答した方に伺います。】

問14-3 就業機会の創出の支援として、どのような支援施策を希望されますか。（〇は1つ）

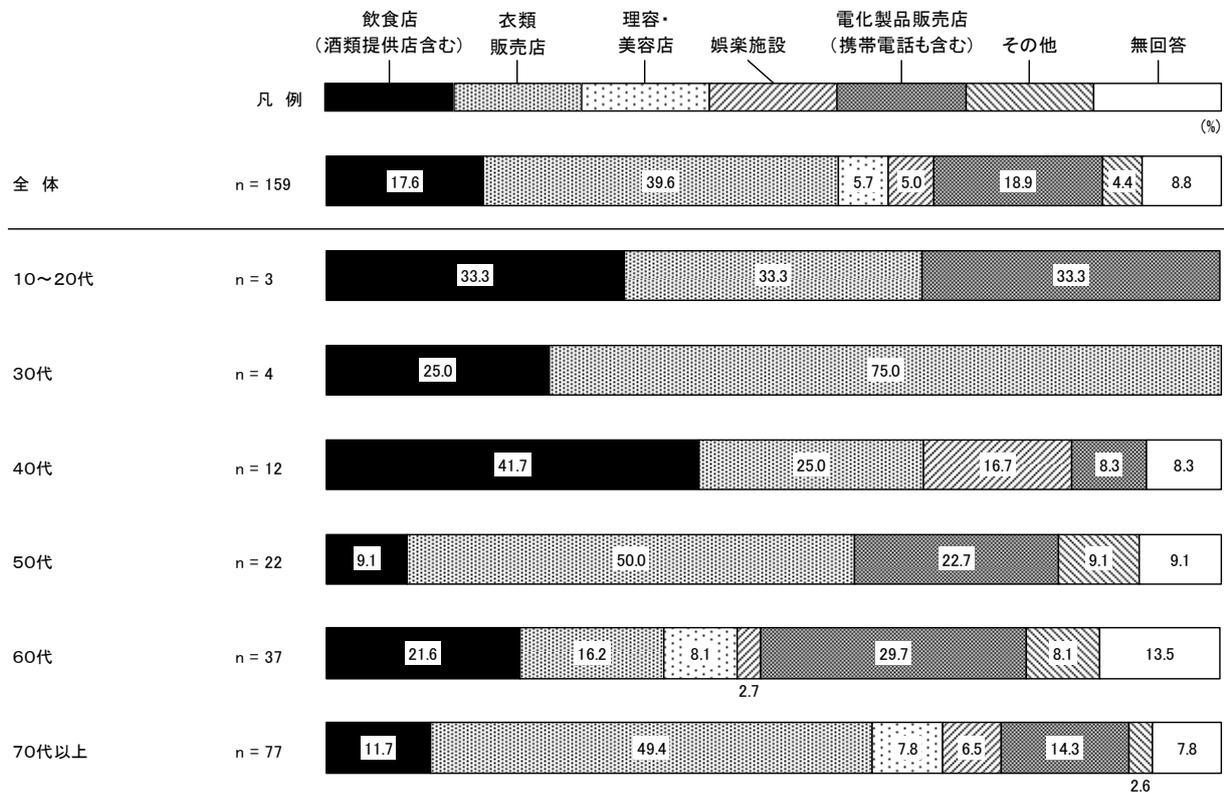
<図表3-4-6 就業機会の創出として希望する支援施策（年齢別）>



3-4-7 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの

【問14で「4. 商業施設の再開・充実」と回答した方に伺います。】
 問14-4 町内に充実させてほしいものを教えてください。（〇は1つ）

<図表3-4-7 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの（年齢別）>

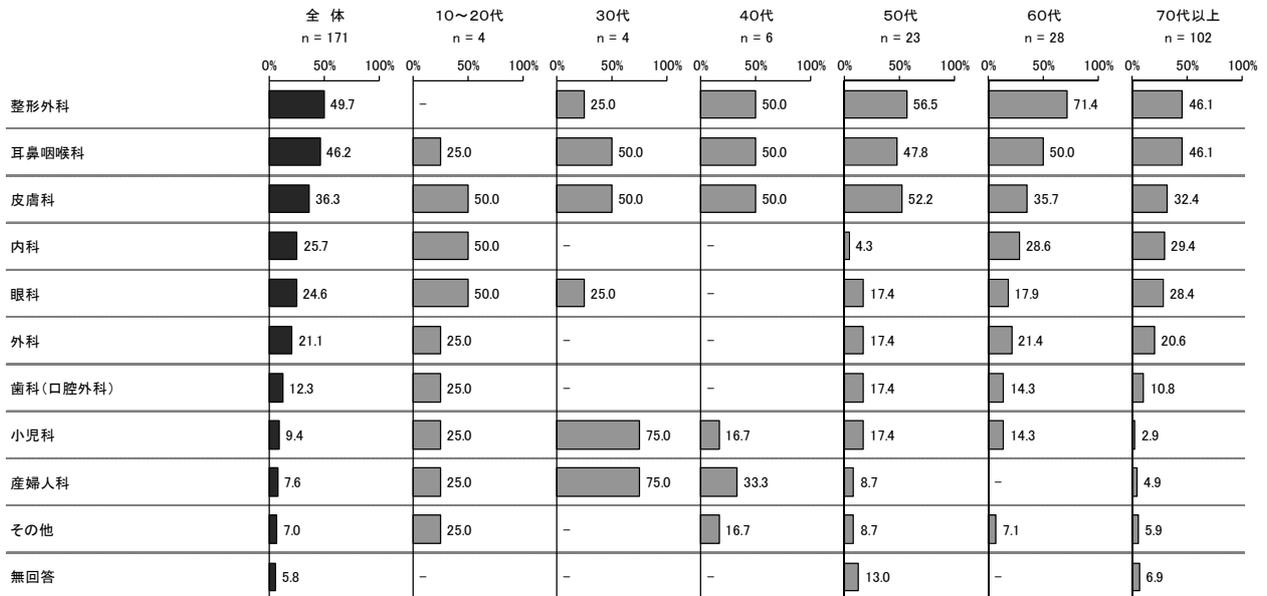


3-4-8 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科

【問14で「5. 医療機関（診療科）の拡充」と回答した方に伺います。】

問14-5 医療機関の拡充として、どのような医療機関・診療科の開院を希望されますか。特に必要だと考える診療科に○をつけてください。（○は上位3つまで）

<図表3-4-8 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科（年齢別）>



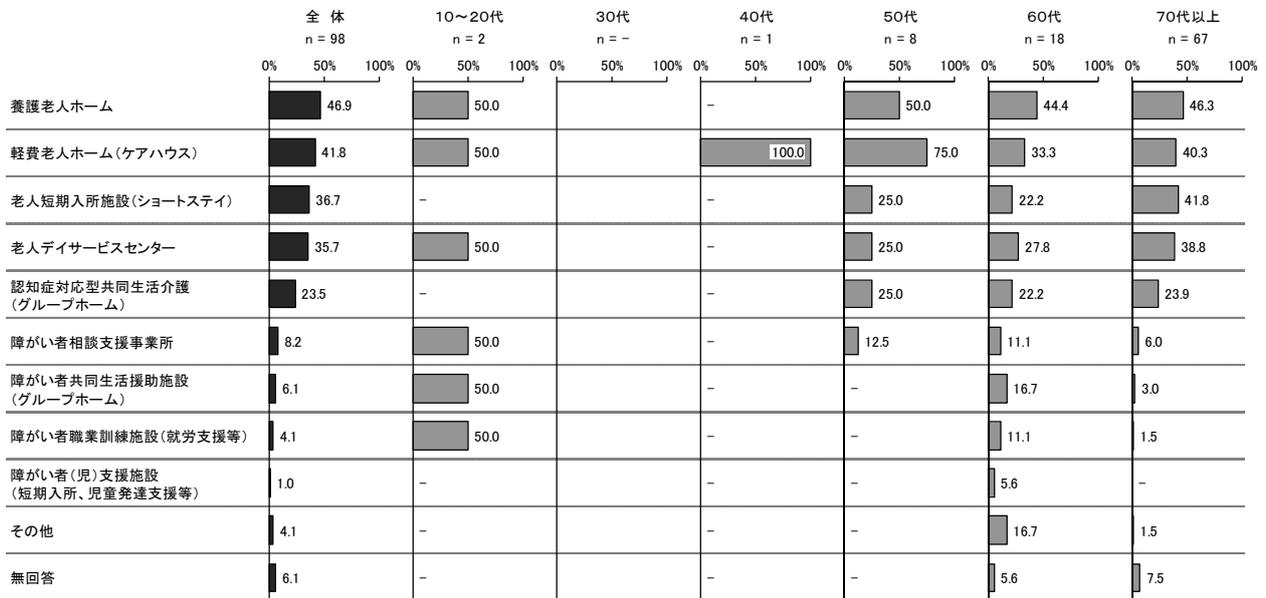
III 調査結果（全項目）

3-4-9 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設

【問14で「6. 介護・福祉施設の充実」と回答した方に伺います。】

問14-6 介護・福祉施設として、どのような施設の立地・再開を希望されますか。（〇は上位3つまで）

<図表3-4-9 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設（年齢別）>

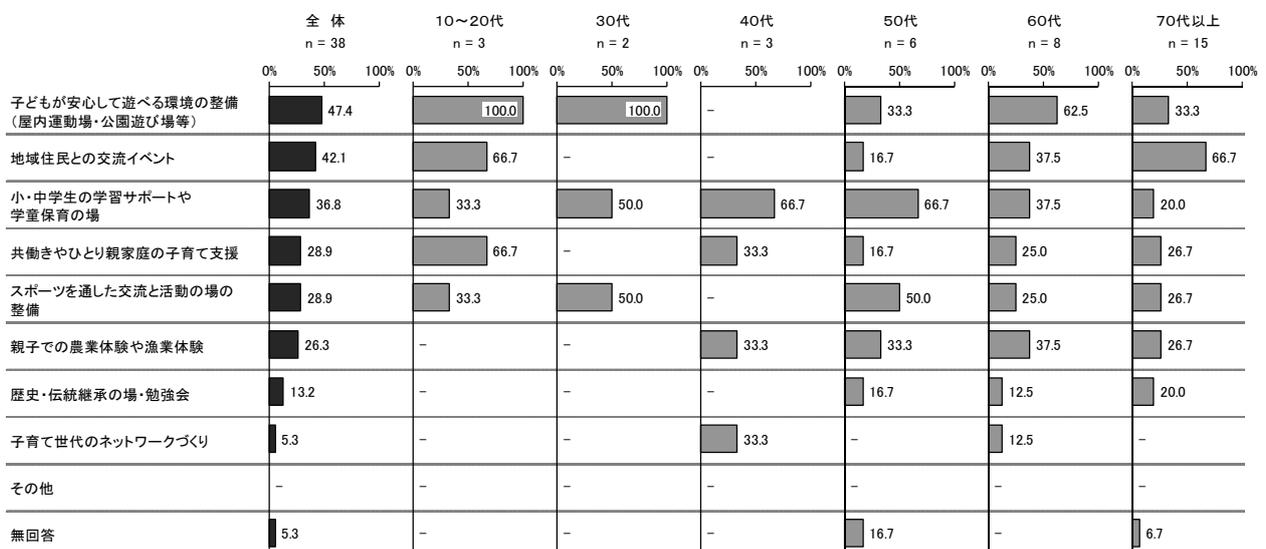


3-4-10 保育・教育環境として希望する支援や施設設備

【問14で「7. 保育・教育環境の充実」と回答した方に伺います。】

問14-7 保育・教育環境として、どのような支援や施設整備を希望されますか。（〇は上位3つまで）

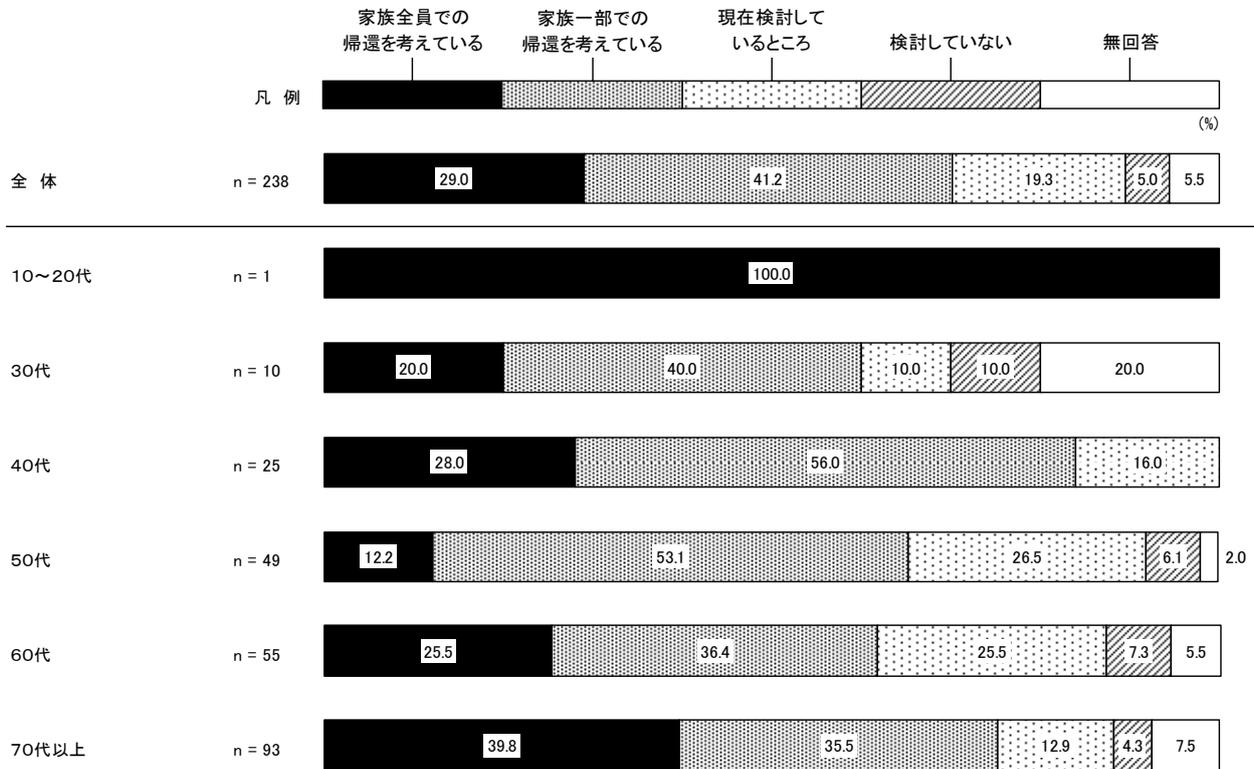
<図表3-4-10 保育・教育環境として希望する支援や施設設備（年齢別）>



3-4-11 富岡町へ帰還する場合の家族

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。
問15 戻る場合に家族の全員か一部かについて教えてください。（〇は1つ）

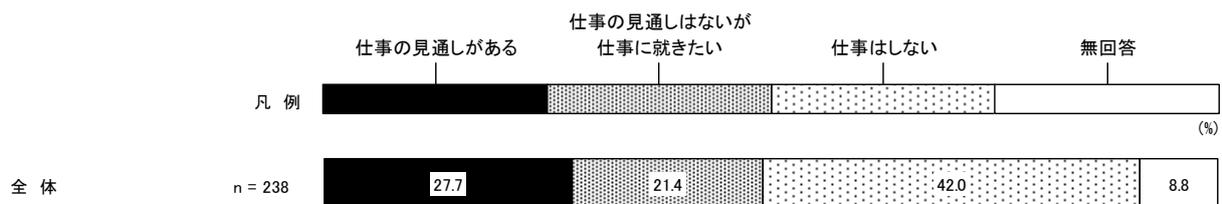
<図表3-4-11 富岡町へ帰還する場合の家族（年齢別）>



3-4-12 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。
問16 帰還した場合の仕事の見通しはありますか。（〇は1つ）

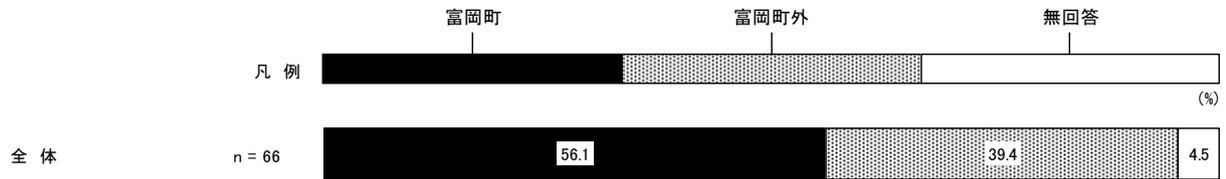
<図表3-4-12 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し>



3-4-13 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所

【問16で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】
 問16-1 見通しがたっている仕事の場所（勤務先）はどこですか。（〇は1つ）

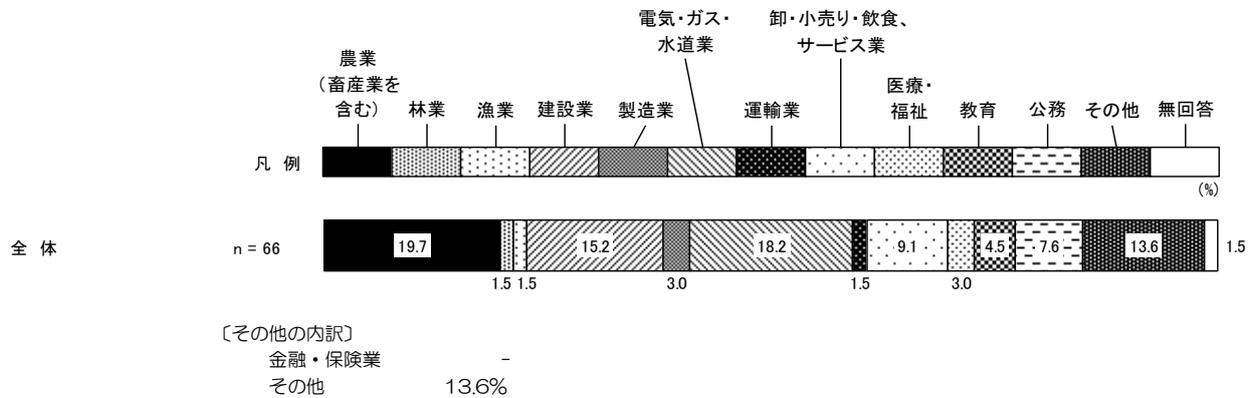
<図表3-4-13 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所>



3-4-14 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種

【問16で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】
 問16-2 見通しがたっている仕事の業種を教えてください。（〇は1つ）

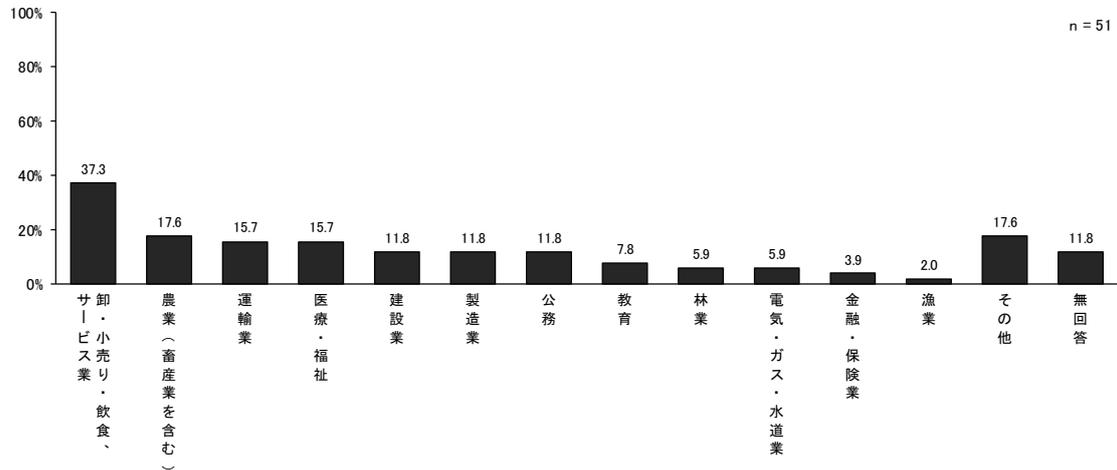
<図表3-4-14 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種>



3-4-15 富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種

【問16で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。
 問17-1 仕事に就く場合、どのような業種を希望しますか。（〇はいくつでも）

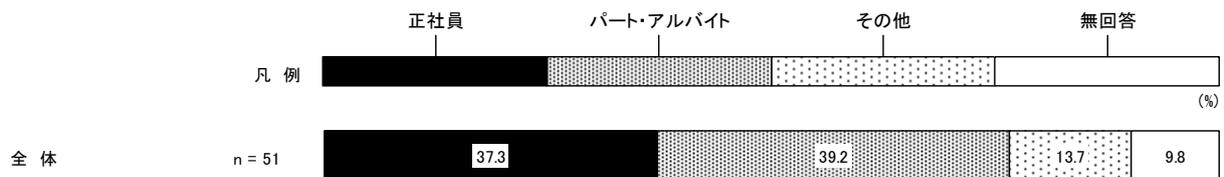
<図表3-4-15 富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種>



3-4-16 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態

【問16で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。
 問17-2 どのような就労形態を希望しますか。（〇は1つ）

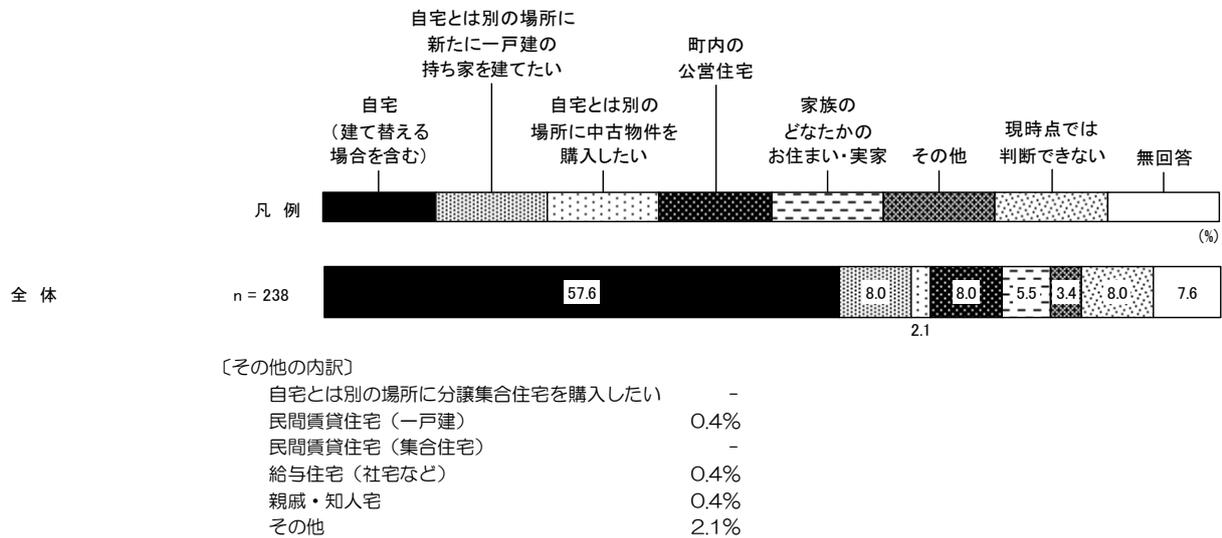
<図表3-4-16 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態>



3-4-17 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。
 問18 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望しますか。（〇は1つ）

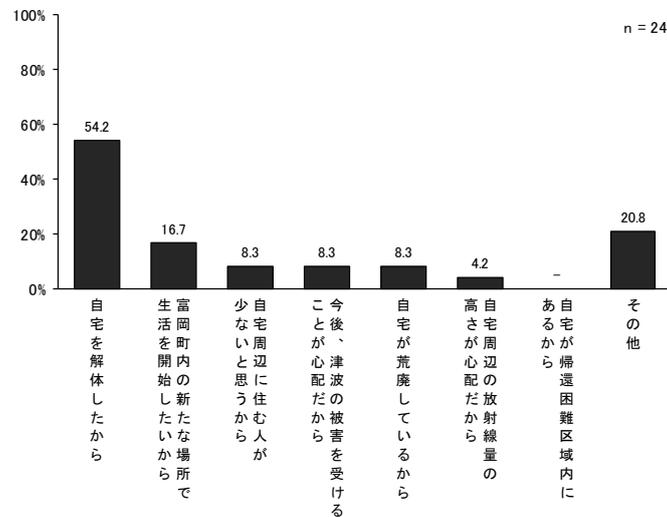
<図表3-4-17 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態>



3-4-18 富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由

【問18で「2. 自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい」「3. 自宅とは別の場所に中古物件を購入したい」「4. 自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい」と回答した方に伺います。
 問18-1 元の持ち家以外を希望される理由は何ですか。（〇はいくつでも）

<図表3-4-18 富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由>

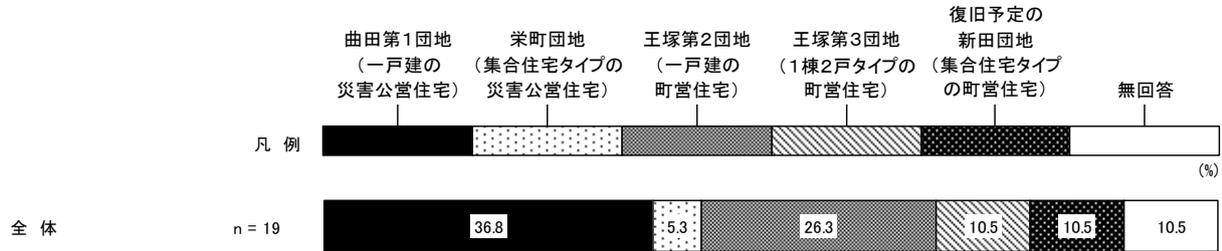


3-4-19 富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅

【問18で「5. 町内の公営住宅」と回答した方に伺います。】

問18-2 町内の公営住宅のうち、最も希望する住宅はどこですか。（〇は1つ）

<図表3-4-19 富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅>



〔内訳〕

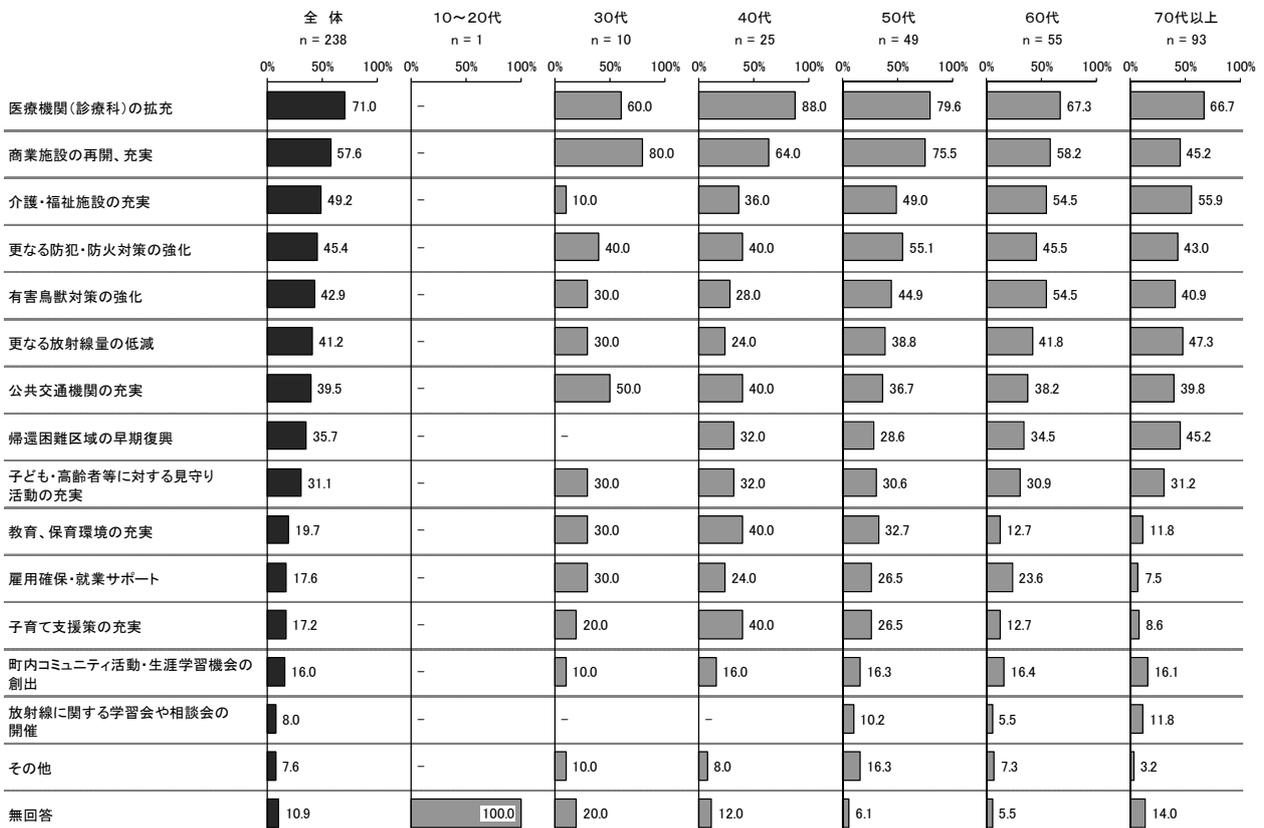
- 曲田第2団地 (集合住宅タイプの災害公営住宅) -
- 上の町団地・大膳町団地 (集合住宅タイプの借上型町営住宅) -

3-4-20 富岡町へ帰還する場合に必要な施策

【問12で「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】

問19 富岡町に戻る場合に、どのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

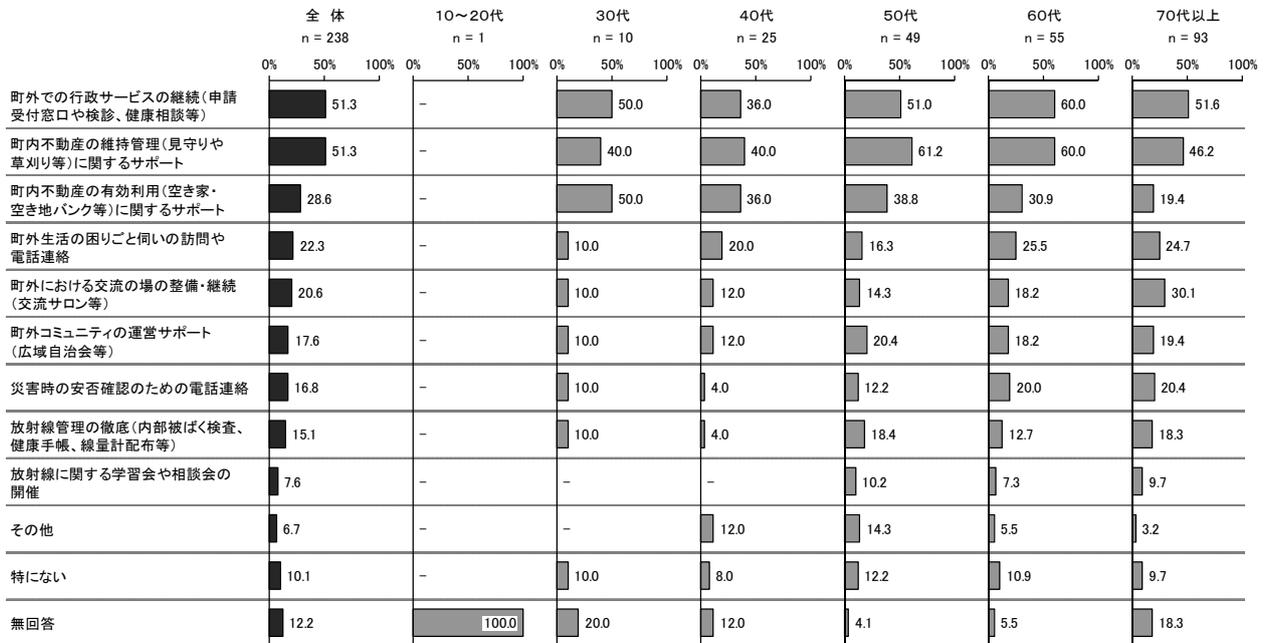
<図表3-4-20 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（年齢別）>



3-4-21 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】
 問20 富岡町に戻るまで（避難生活を継続している期間）に、どのような施策が必要と考えますか。
 （〇はいくつでも）

<図表3-4-21 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策（年齢別）>

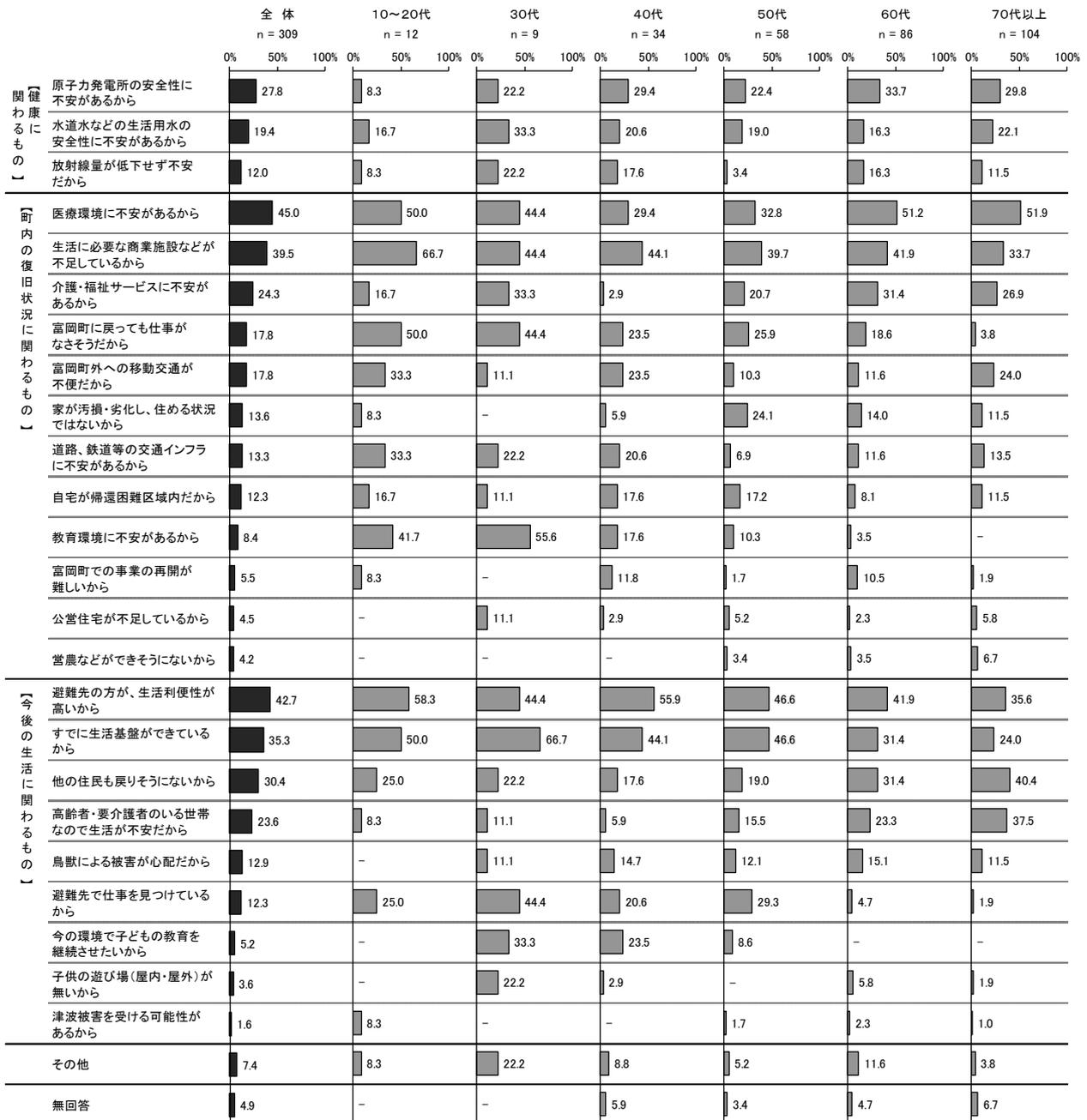


3-4-22 富岡町への帰還の判断がつかない理由

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問21 富岡町への帰還について、「まだ判断がつかない」理由を教えてください。（〇はいくつでも）

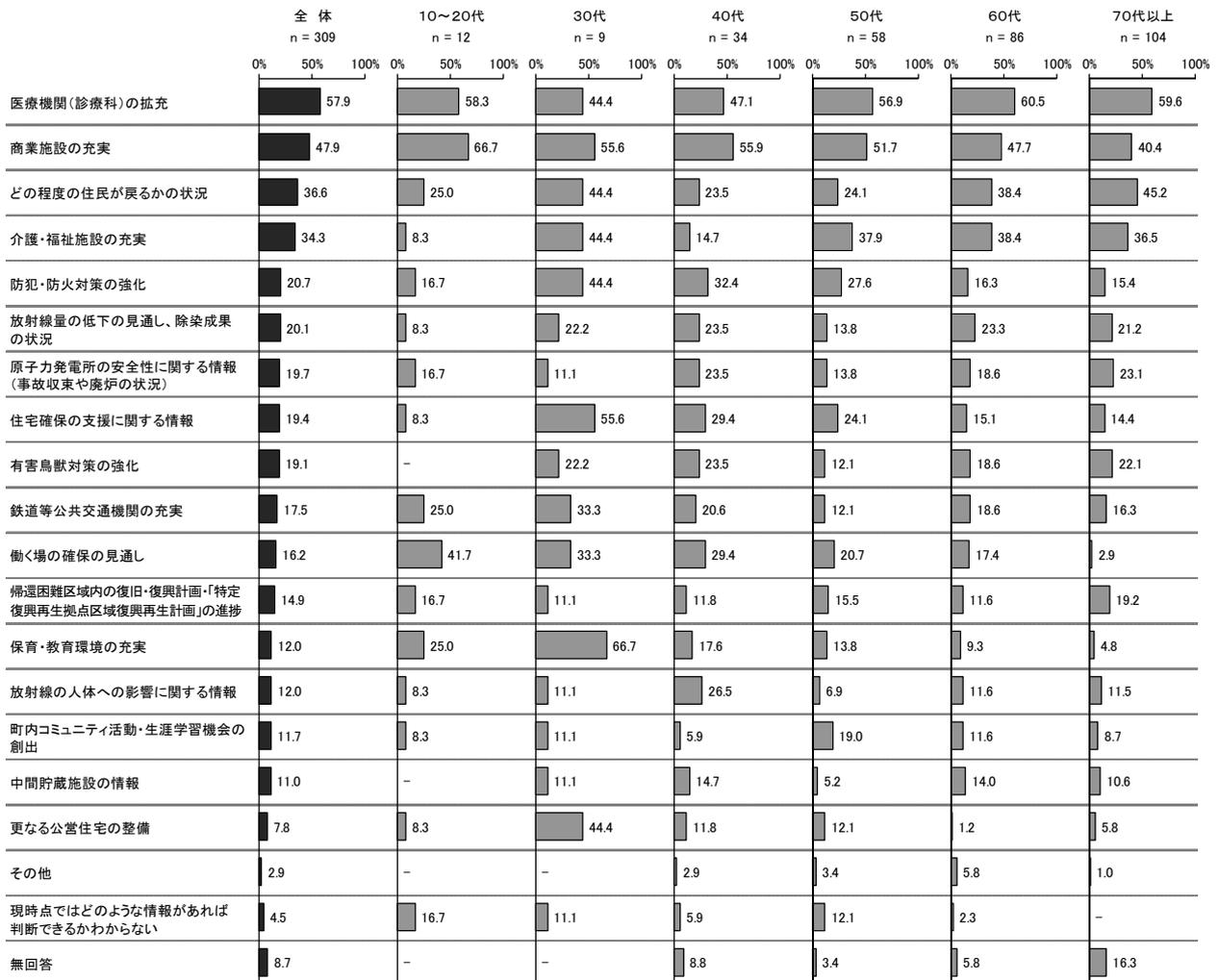
＜図表3-4-22 富岡町への帰還の判断がつかない理由（年齢別）＞



3-4-23 富岡町への帰還を判断するために必要なこと

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】
 問22 富岡町へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。（〇はいくつでも）

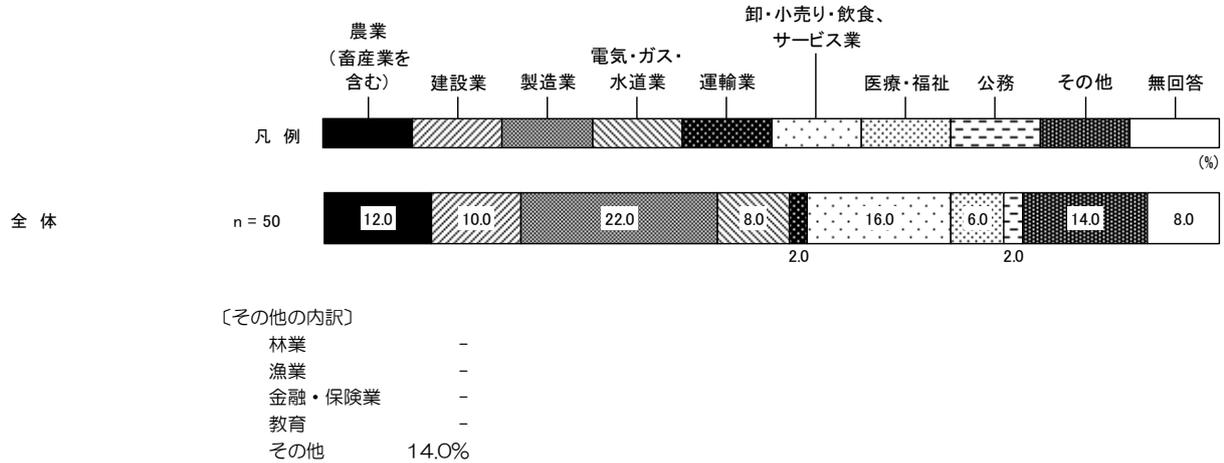
<図表3-4-23 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（年齢別）>



3-4-24 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種

【問22で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います。】
 問22-1 どのような業種の仕事を希望しますか。（〇は1つ）

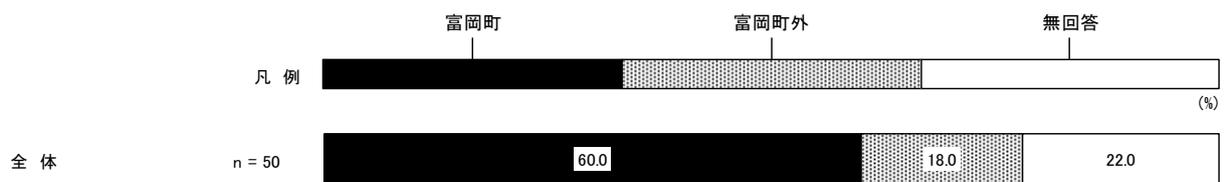
<図表3-4-24 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種>



3-4-25 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所

【問22で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います。】
 問22-2 仕事の場所（勤務先）はどこを希望しますか。（〇は1つ）

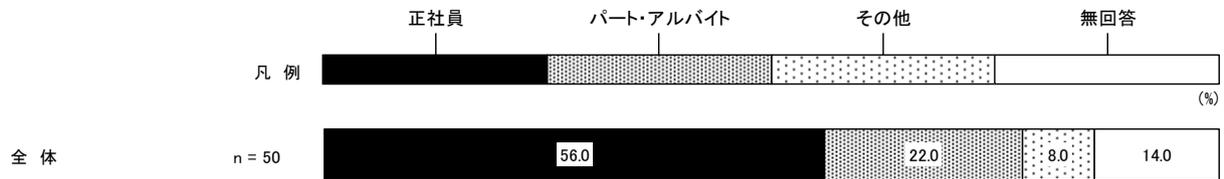
<図表3-4-25 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所>



3-4-26 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態

【問22で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います。
問22-3 どのような就労形態を希望しますか。（〇は1つ）

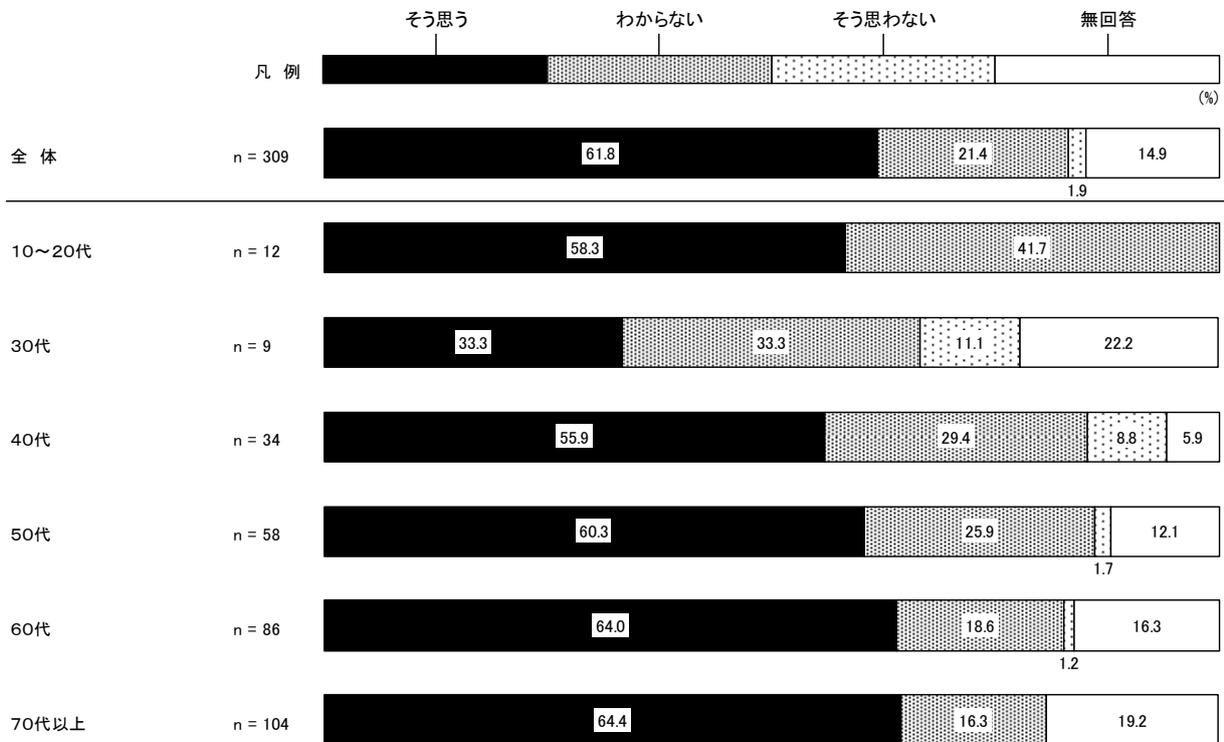
<図表3-4-26 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態>



3-4-27 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔まだ帰還の判断がつかない方〕

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。
問23 富岡町との「つながり」を保ちたいと思いますか。（〇は1つ）

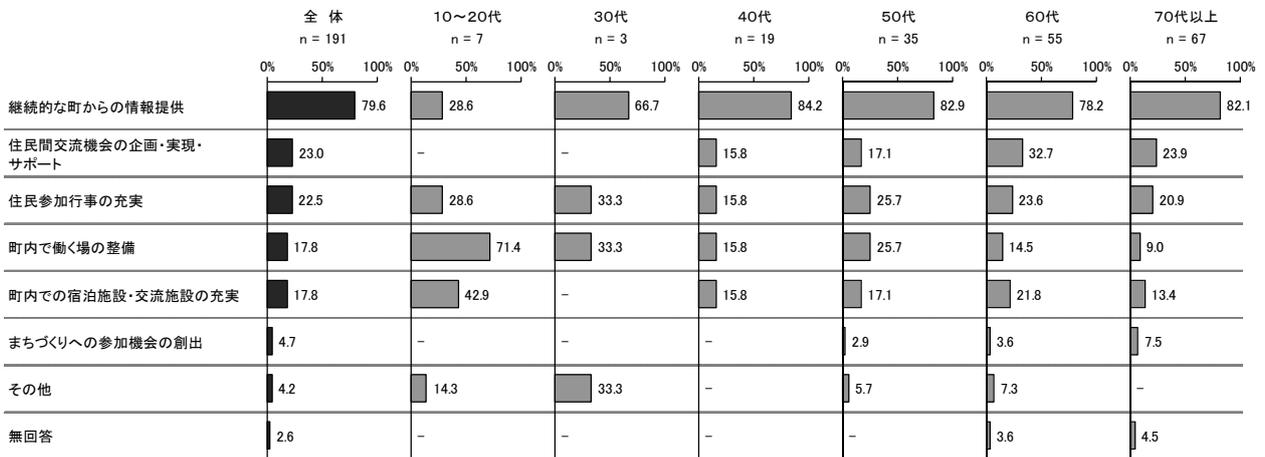
<図表3-4-27 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔まだ帰還の判断がつかない方〕（年齢別）>



3-4-28 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策〔まだ帰還の判断がつかない方〕

【問23で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】
 問23-1 町との“つながり”を保つためにどのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

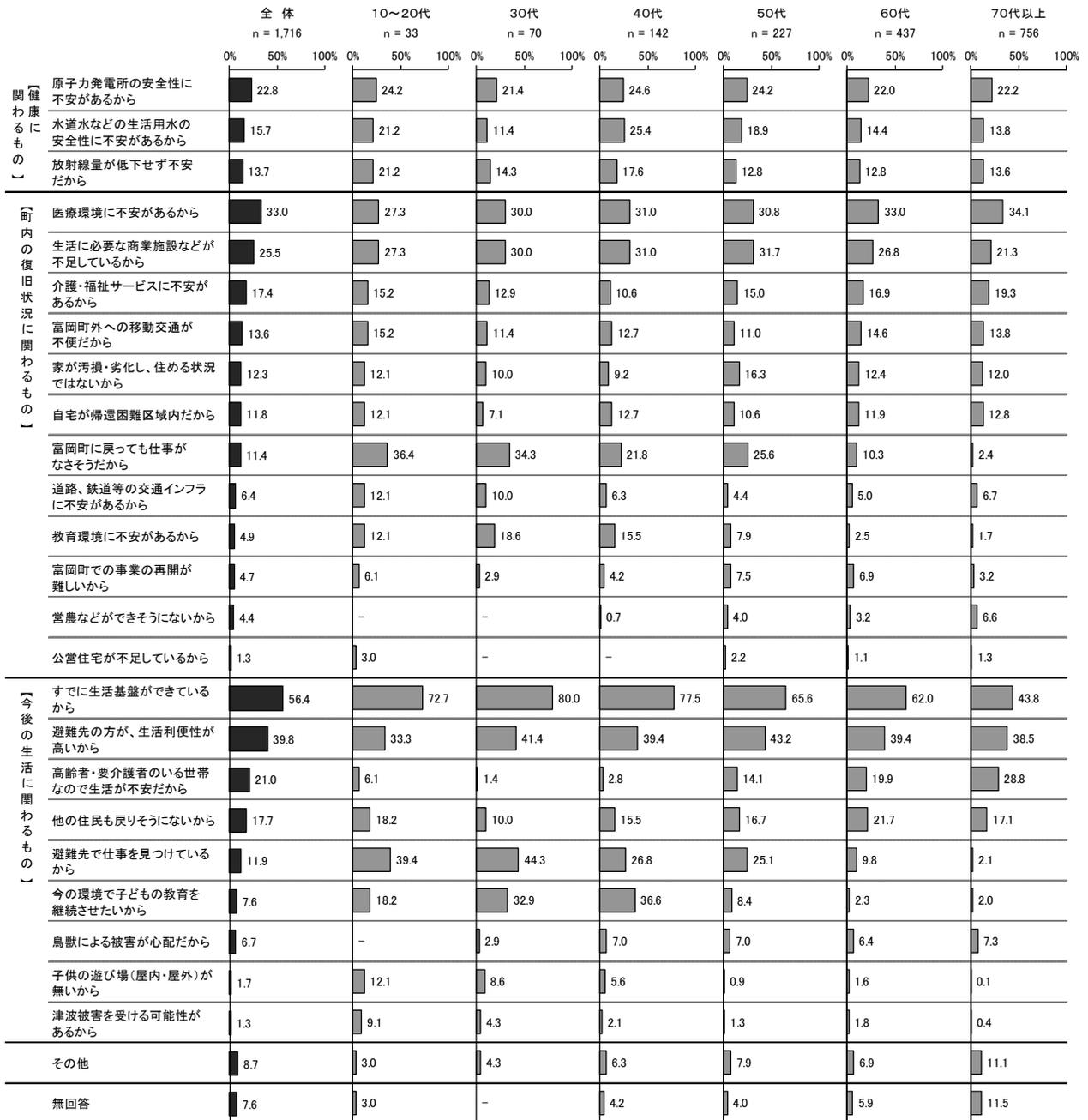
<図表3-4-28 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策〔まだ帰還の判断がつかない方〕（年齢別）>



3-4-29 富岡町に帰還できない・帰還しない理由

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
 問24 富岡町への帰還について「戻ることができない」、または「戻らない」理由を教えてください。
 （〇はいくつでも）

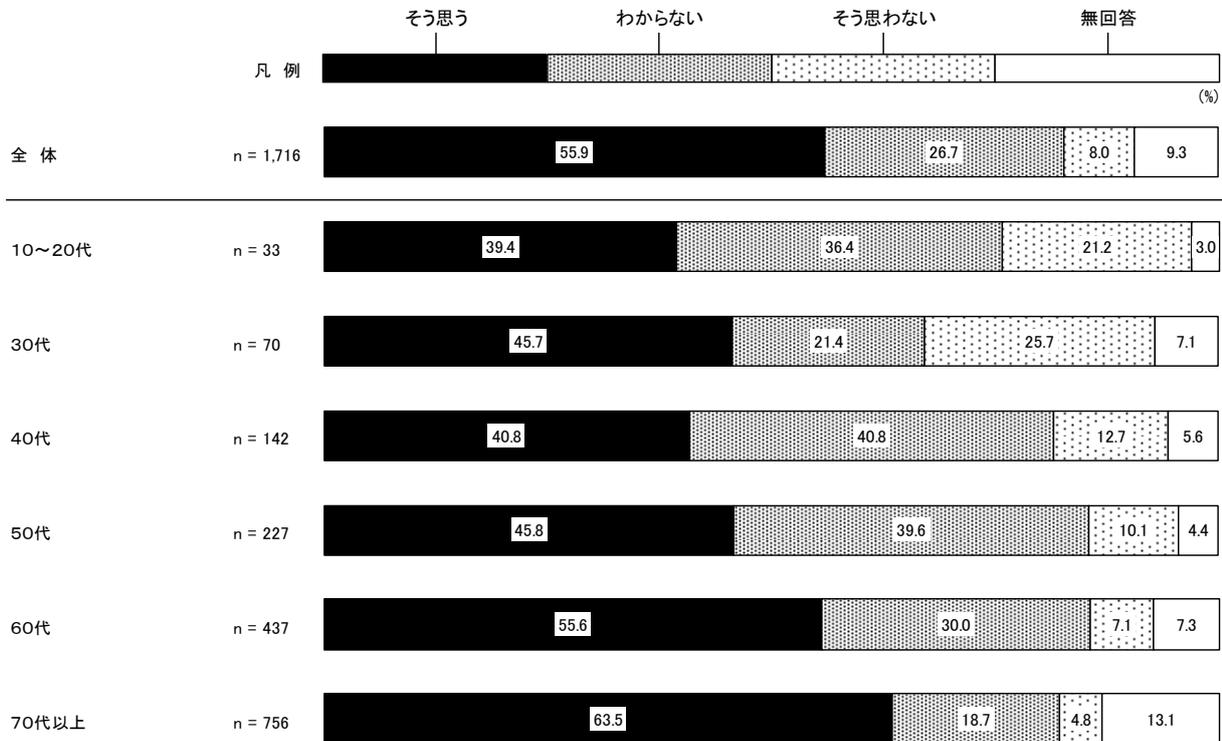
<図表3-4-29 富岡町に帰還できない・帰還しない理由（年齢別）>



3-4-30 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔帰還できない方、帰還しない方〕

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
 問25 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。（〇は1つ）

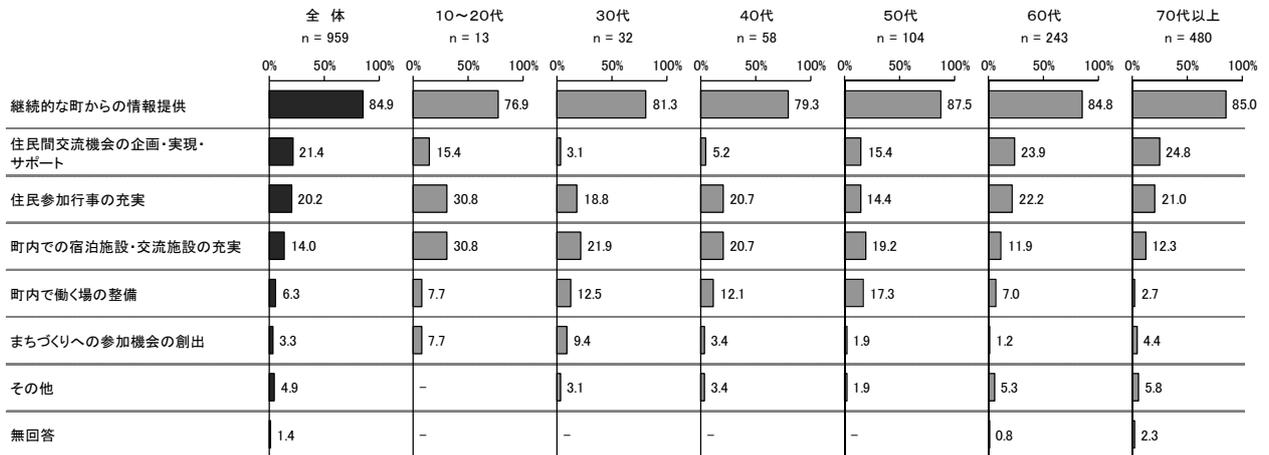
<図表3-4-30 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔帰還できない方、帰還しない方〕（年齢別）>



3-4-31 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔帰還できない方、帰還しない方〕

【問25で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】
問25-1 町との「つながり」を保つためにどのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

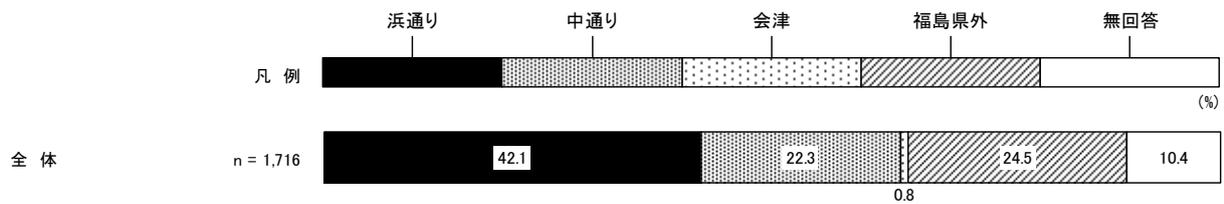
<図表3-4-31 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策〔帰還できない方、帰還しない方〕（年齢別）>



3-4-32 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
問26 帰還しない場合に、今後、居住を希望する（既に居住している場合を含む）地域はどちらですか。（〇は1つ）

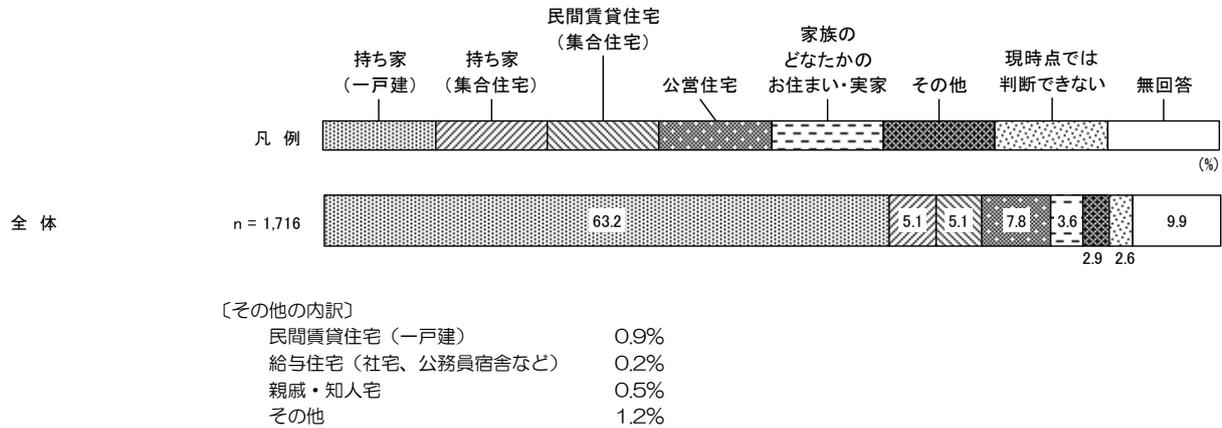
<図表3-4-32 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域>



3-4-33 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
 問27 今後のお住まいとして、検討する（既に居住している場合を含む）住宅はどのような形態ですか。（〇は1つ）

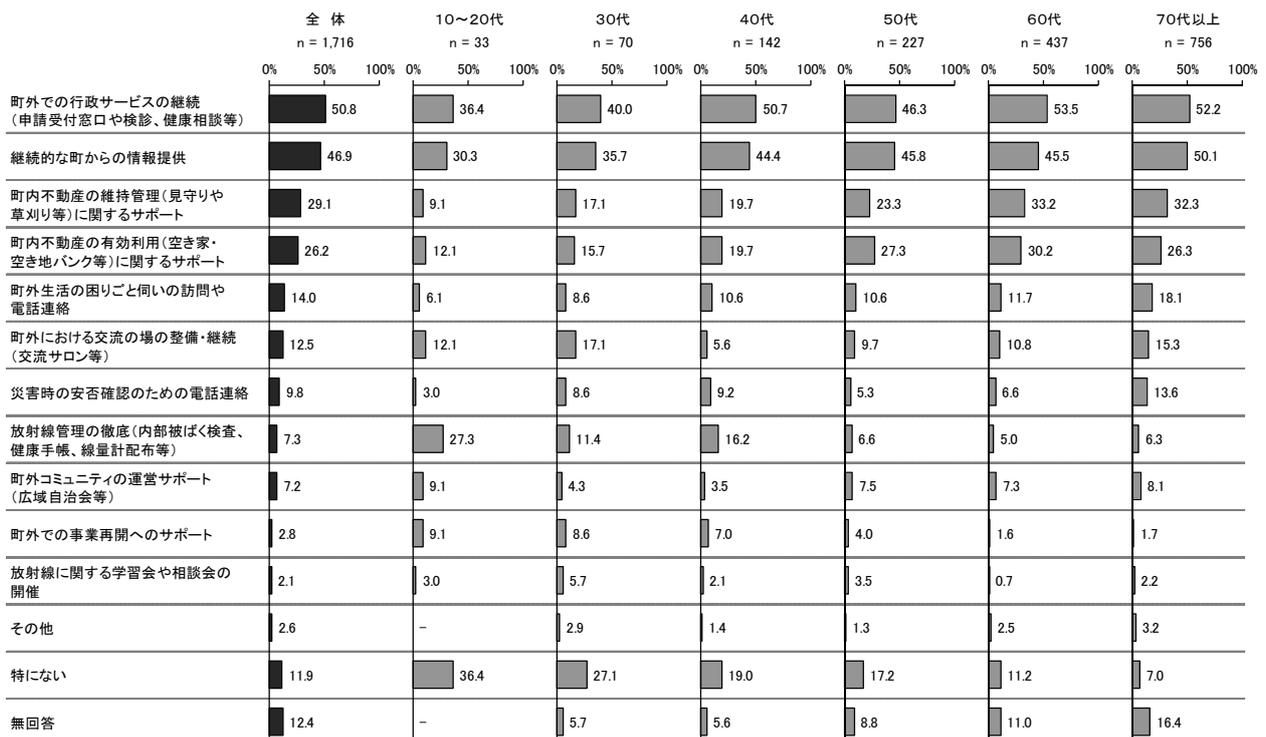
<図表3-4-33 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態>



3-4-34 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
 問28 町外で生活されている方に対するサポートとして、どのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

<図表3-4-34 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策（年齢別）>

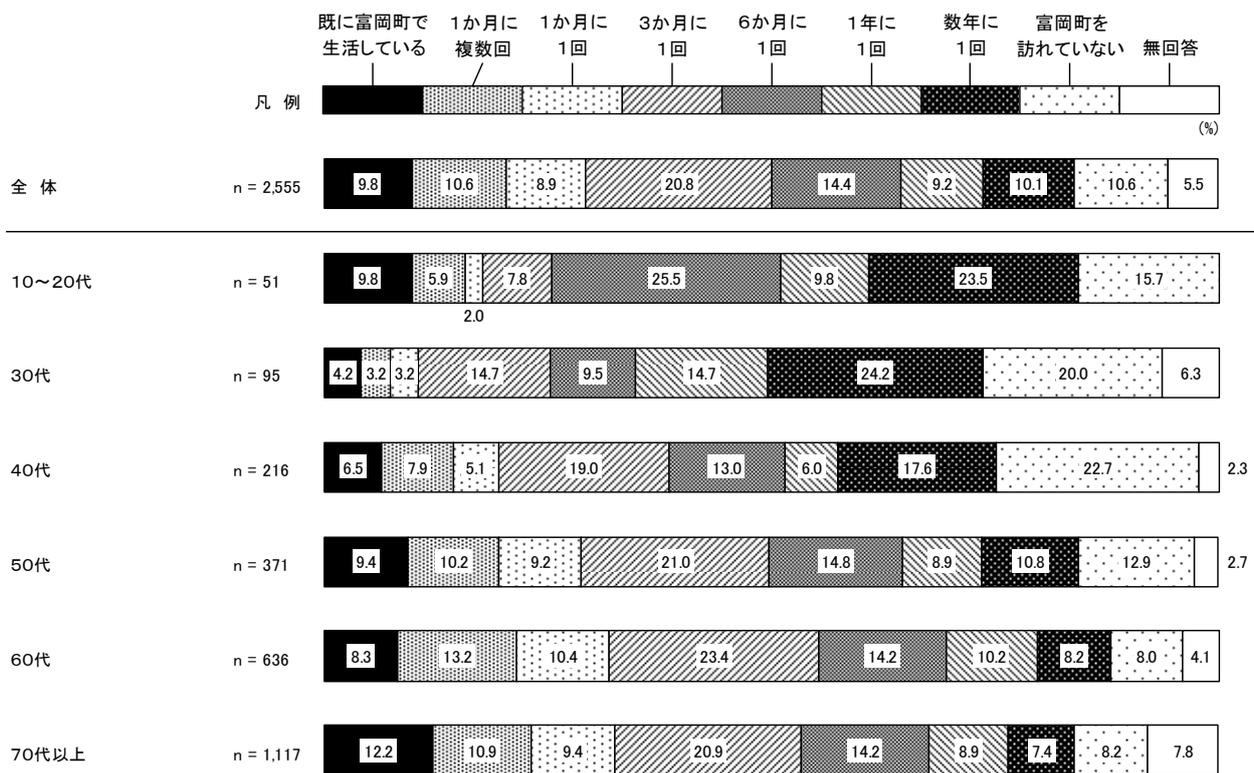


3-5 訪問頻度・一時立入り

3-5-1 富岡町に訪れる頻度

問29 富岡町内の自宅や土地等の維持管理、お墓参り等のために、富岡町に訪れる頻度を教えてください。
 (〇は1つ)

<図表3-5-1 富岡町に訪れる頻度（年齢別）>



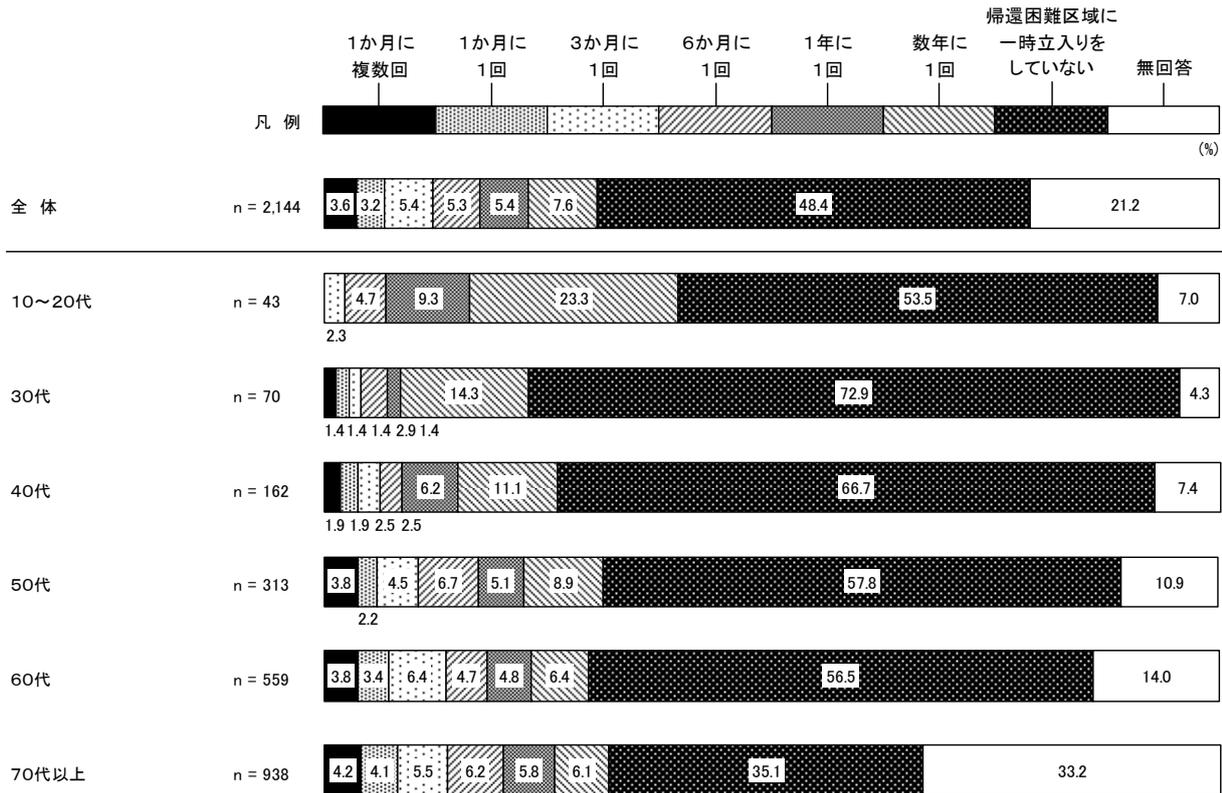
3-5-2 富岡町内の帰還困難区域への一時立入りの頻度

【*問29で「1」から「7」と回答した方に伺います。】

問29-1 富岡町内の帰還困難区域に一時立入りをしていますか。一時立入りをしている場合はその頻度を教えてください。（〇は1つ）

- *問29： 1. 既に富岡町で生活している 2. 1か月に複数回 3. 1か月に1回
 4. 3か月に1回 5. 6か月に1回 6. 1年に1回
 7. 数年に1回

<図表3-5-2 富岡町内の帰還困難区域への一時立入りの頻度（年齢別）>



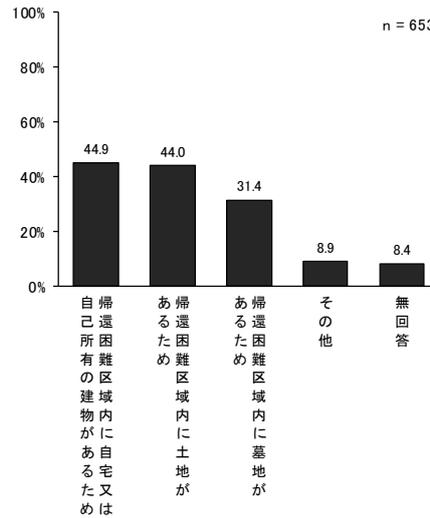
3-5-3 富岡町内の帰還困難区域への一時立入りの理由

【*問29-1で「1」から「6」と回答した方に伺います。】

問29-2 帰還困難区域への一時立入りの理由を教えてください。(〇はいくつでも)

*問29-1: 1. 1か月に複数回 2. 1か月に1回 3. 3か月に1回
 4. 6か月に1回 5. 1年に1回 6. 数年に1回

<図表3-5-3 富岡町内の帰還困難区域への一時立入りの理由>



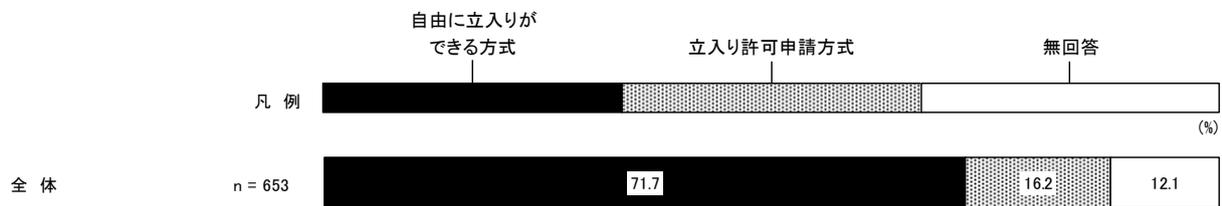
3-5-4 富岡町内の帰還困難区域への一時立入り方式の希望

【*問29-1で「1」から「6」と回答した方に伺います。】

問29-3 帰還困難区域への一時立入りについて、どのような方式を希望しますか。(〇は1つ)

*問29-1: 1. 1か月に複数回 2. 1か月に1回 3. 3か月に1回
 4. 6か月に1回 5. 1年に1回 6. 数年に1回

<図表3-5-4 富岡町内の帰還困難区域への一時立入り方式の希望>



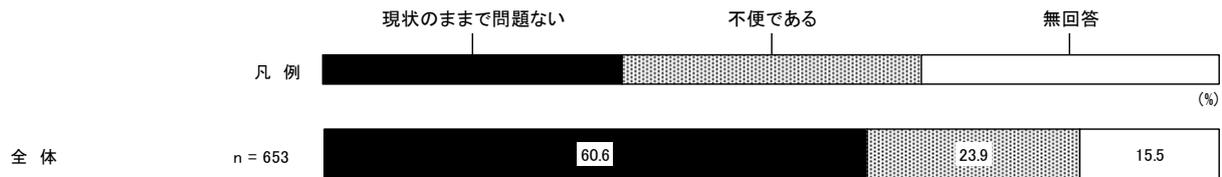
3-5-5 スクリーニングの利便性

【*問29-1で「1」から「6」と回答した方に伺います。】

問29-4 スクリーニング（放射性物質の測定）の利便性についてあてはまるものを選択してください。（○は1つ）

*問29-1： 1. 1か月に複数回 2. 1か月に1回 3. 3か月に1回
4. 6か月に1回 5. 1年に1回 6. 数年に1回

<図表3-5-5 スクリーニングの利便性>

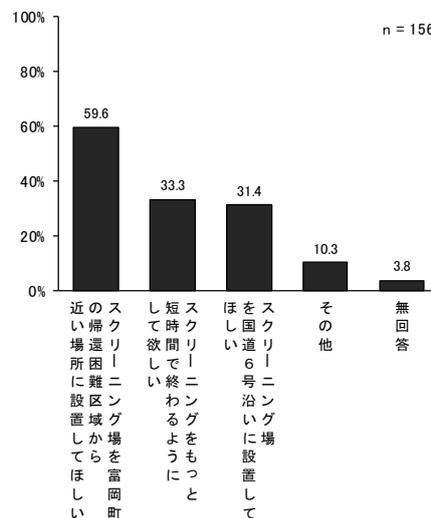


3-5-6 スクリーニングに必要な改善

【問29-4で「2. 不便である」と回答した方に伺います。】

問29-5 スクリーニングについてどのような改善が必要と考えますか。（○はいくつでも）

<図表3-5-6 スクリーニングに必要な改善>

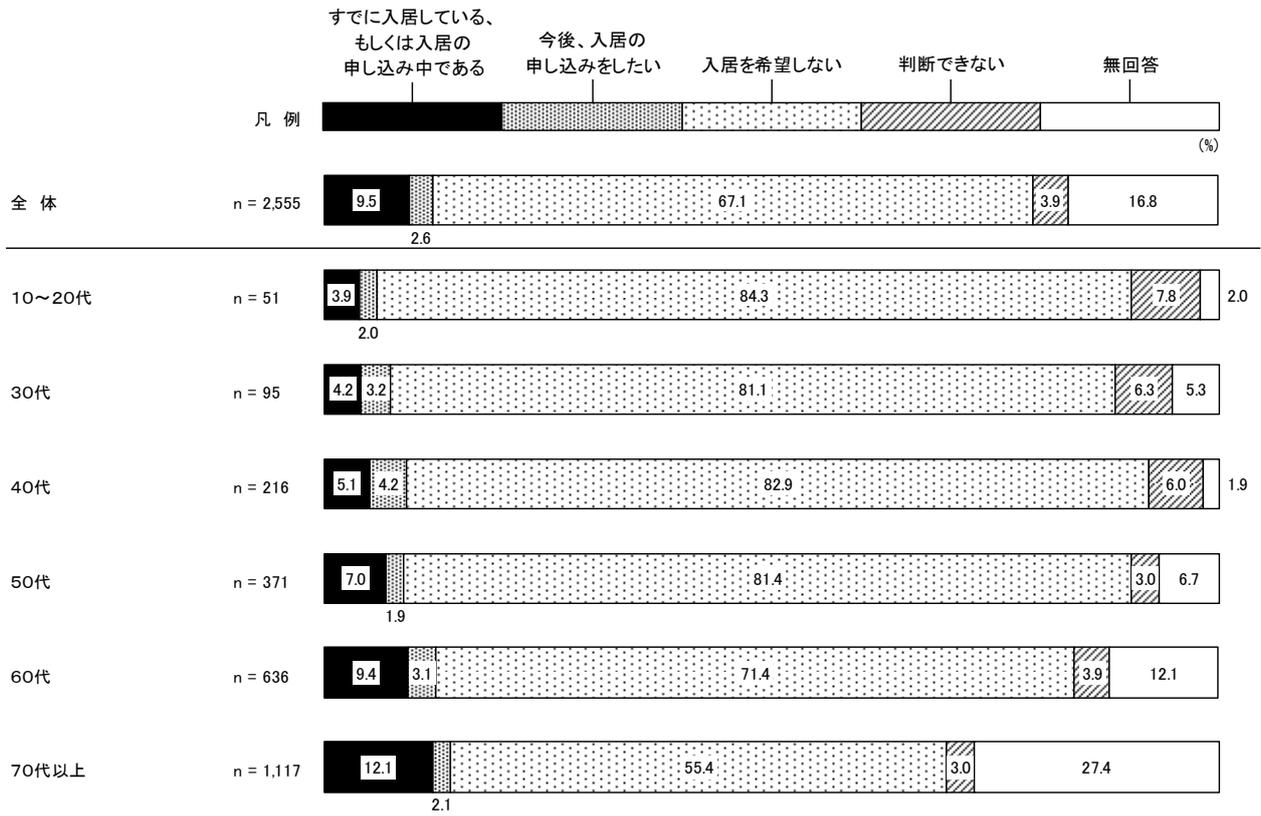


3-6 復興公営住宅

3-6-1 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向

問30 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向について教えてください。（〇は1つ）

<図表3-6-1 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向（年齢別）>



3-6-2 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する時期

【問30で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】
 問30-1 入居を希望する時期について教えてください。（〇は1つ）

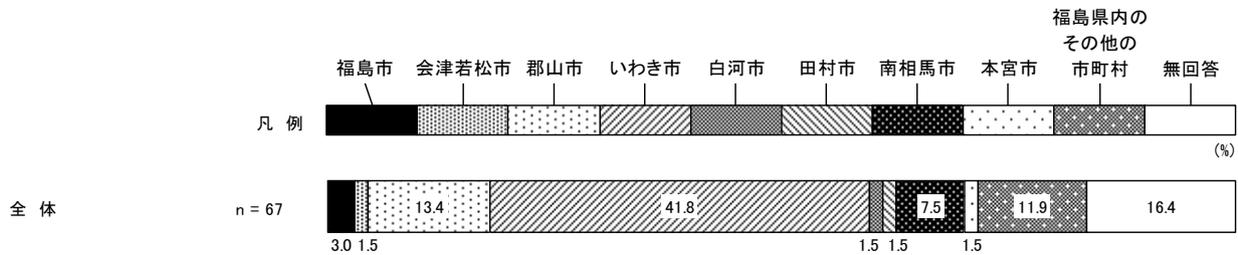
<図表3-6-2 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する時期>



3-6-3 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村

【問30で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。
 問30-2 入居を希望する市町村について教えてください。（〇は1つ）

<図表3-6-3 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村>



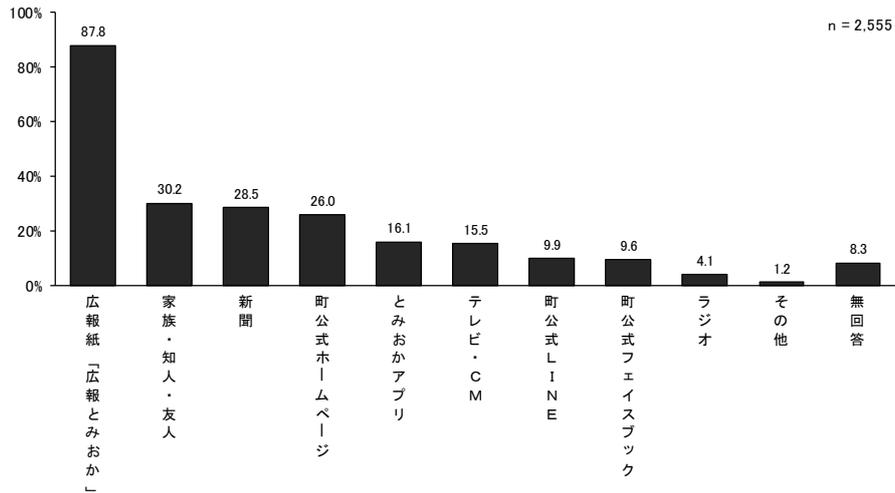
〔福島県内のその他の市町村の内訳〕
 二本松市 -
 福島県内のその他の市町村 11.9%

3-7 情報入手

3-7-1 富岡町に関する情報の入手経路

問31 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのような方法を活用していますか。
(〇はいくつでも)

<図表3-7-1 富岡町に関する情報の入手経路>

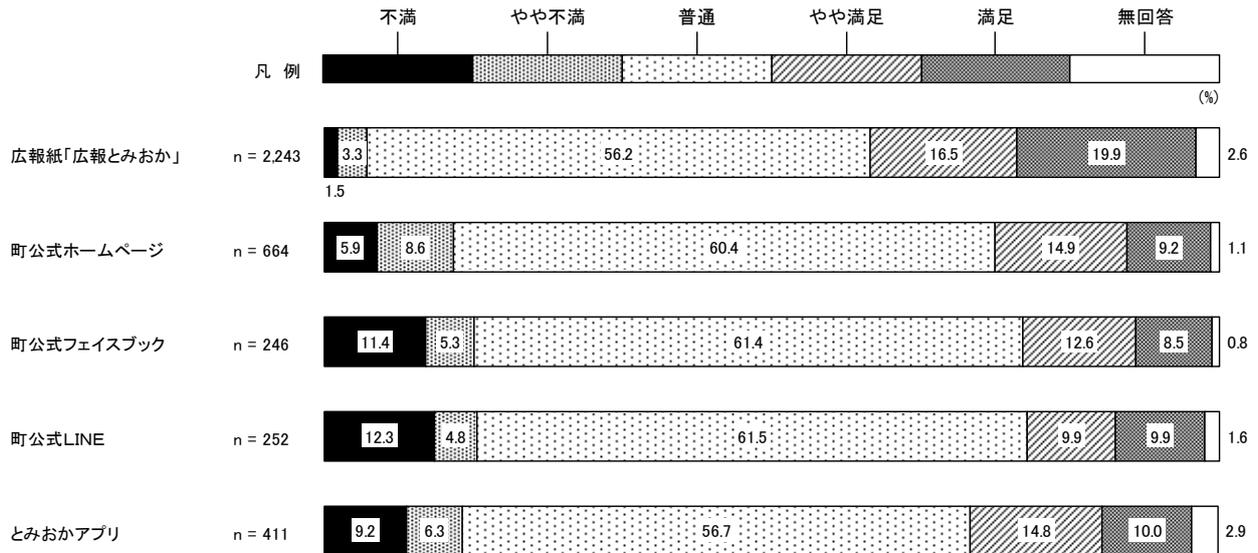


3-7-2 活用しているツールの満足度

問31 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのような方法を活用していますか。また、※「1」から「5」に〇をつけた方は、それぞれの満足度についてもお教えてください。（〇はそれぞれ1つずつ）

*問31： 1. 広報紙「広報とみおか」 2. 町公式ホームページ 3. 町公式フェイスブック
4. 町公式LINE 5. とみおかアプリ

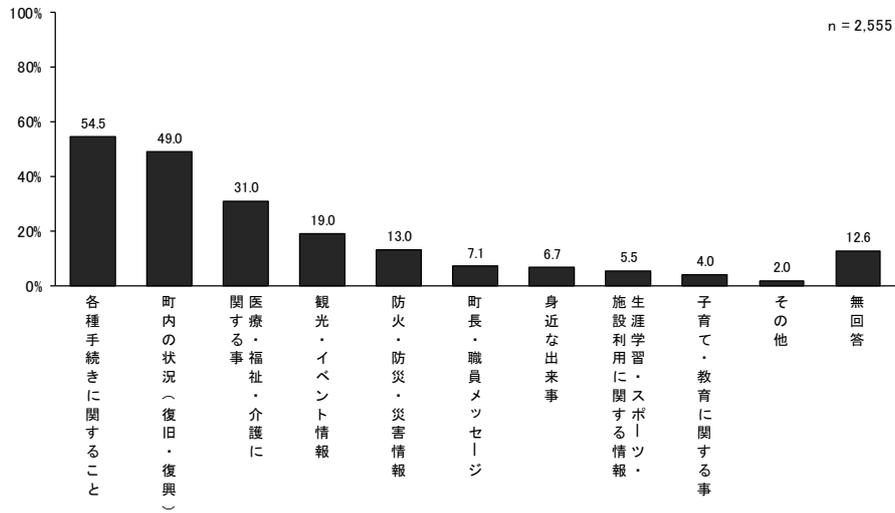
<図表3-7-2 活用しているツールの満足度（ツール別）>



3-7-3 行政からの情報で強い関心があるもの

問32 行政からの情報で強い関心があるものは何ですか。（〇は上位3つまで）

<図表3-7-3 行政からの情報で強い関心があるもの>



3-8 意見・要望

問33 町の復興に対して、日頃お感じになっているお気持ちや、今後のあなたの展望、国、県、町への要望などをご自由にお書き下さい。

国や自治体への要望、復興に対する展望や気持ちなどについて、592世帯から回答があった。ここでは、記入された回答を下記項目に分類し、代表的なものを抜粋して掲載する。

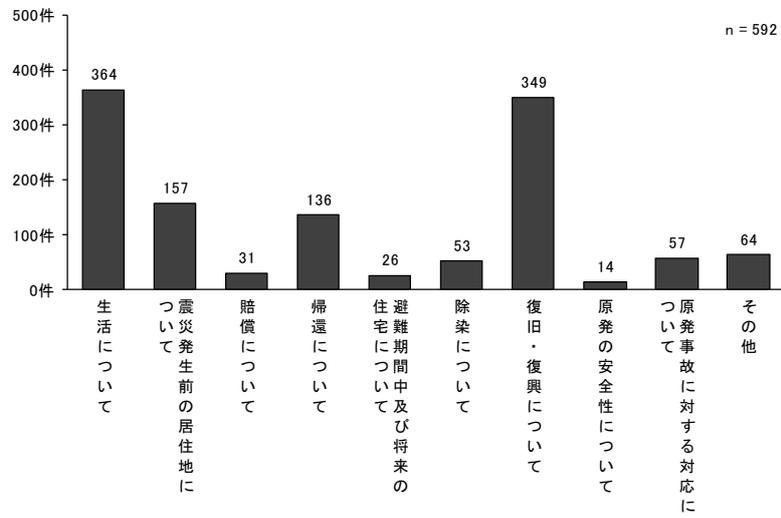
<p>●生活について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難生活の長期化への不安 ・元の生活が取り戻せるかどうかの不安 ・元の生活、安定した生活の回復 ・元の生活に戻ることにあきらめ ・現在の生活について ・現在の生活の人間関係・コミュニティについて ・現在の生活の経済的な不安について ・現在の生活の健康に関する不安について ・現在の生活の仕事・学業に関する不安について ・現在の生活全般の不安について ・将来の生活に関する考えについて ・将来の生活の経済的な不安について ・将来の生活の健康に関する不安について ・将来の生活の仕事・学業に関する不安について ・将来の生活全般の不安について ・生活（再建）支援について ・その他 	<p>●除染について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除染作業の意識について ・除染作業にかかる費用の他への活用について ・除染作業の効果等について ・除染作業の実施箇所等について ・除染作業の早期・迅速・的確な実施について ・除染作業スケジュールの明確化について ・除染産廃物の処理について ・その他
<p>●震災発生前の居住地について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帰還困難区域への立入りについて ・帰還困難区域等の設定について ・所有する住まい・土地の買取りについて ・自宅の現状（被害状況）について ・自宅の再建・改築・解体について ・元の住居や土地等の管理・処分について ・元の住居や土地に対する税について ・所有する墓地の維持・管理・移転について ・その他 	<p>●復旧・復興について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・復旧・復興の遅れ、長期化について ・復旧・復興のスケジュールについて ・復旧・復興の進め方（地域の開発、再編、その他）について ・町村合併について ・ライフライン・インフラの整備について ・社会福祉施設の整備について ・医療施設の復興・充実について ・学校の復興・充実について ・商業の復興・充実について ・住民の参加・自助努力について ・早期の原状回復・復興実現について ・その他
<p>●賠償について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賠償内容・方法について ・賠償の取り組みの迅速化、方針やスケジュールの明確化について ・所有する住まい・土地に対する賠償全般について 	<p>●原発の安全性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃炉作業の迅速な実施について ・廃炉作業全般について
<p>●帰還について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帰還への不安 ・帰還可能時期の明確化について ・帰還したい ・帰還しない ・現時点では帰還の判断ができない ・帰還に関する施策について ・帰還を望まない人への対応について ・その他 	<p>●原発事故に対する対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政や東電の対応について ・対応の長期化、遅れについて ・情報の開示・発信について ・中長期的スケジュールについて
<p>●避難期間中及び将来の住宅について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・復興公営住宅の建設地・形態等について ・復興公営住宅に係る経済的負担について ・復興公営住宅への入居について ・居住場所の確保について ・住宅の購入について ・その他 	<p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後のエネルギー政策について ・行政に対する謝意、励まし ・その他

※掲載する文章は原文を基本とするが、固有名詞が含まれている場合や長文の場合などは、一部省略している。

※一世帯の回答の内容が、複数のテーマにわたる場合は、それぞれの項目へ分類している。

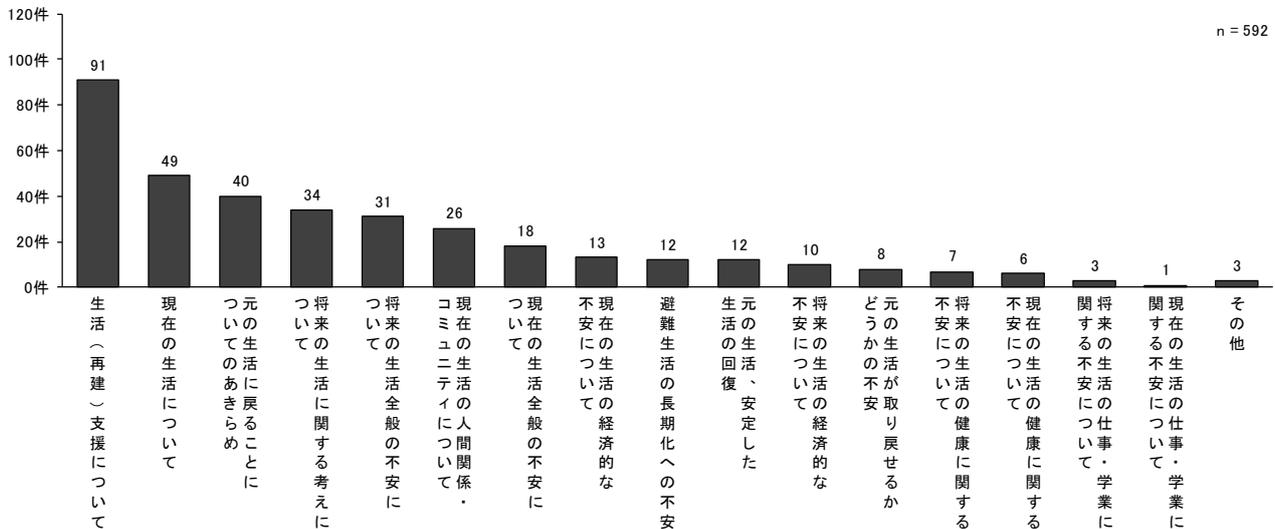
3-8-1 意見に係る記入内容の分類結果

<図表3-8-1 意見に係る記入内容の分類結果>



3-8-2 生活について

<図表3-8-2 生活についての意見>



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【生活（再建）支援について】

- 子育て世帯へのサポート体制が不十分。高齢者や移住者ばかりに手厚く、元の住民を帰還させる努力が感じられない。せめて、子供のために公園の整備を進めた方が良いのでは？教育環境では檜葉町に劣っており、話題性（道の駅やラッキー公園）では浪江町に劣る。また、富岡町のこども園の評判も悪く、こういった所も含めた調査や整備が必要と考える。（30代）
- 県外居住で双葉郡内で仕事のために移動が必要な住民のため、「ふるさと帰還カード」もしくはそれに代替する制度の継続を要望する。現在はふるさと帰還カードのおかげで高速道路の無料通行が可能であるが、この制度が無くなれば、上記のため移動が必要な住民の負担になることは目に見えている。郡内での復興や住民の安心・安全を守るために働いている住民のためにも、この制度の継続は必要であると考え。（50代）
- 災害と原子力事故で地元から離れざるを得なかったことに鑑み、少しでも長い期間の厚生面の配慮を望みます。（税金や保険料など）（60代）

【現在の生活について】

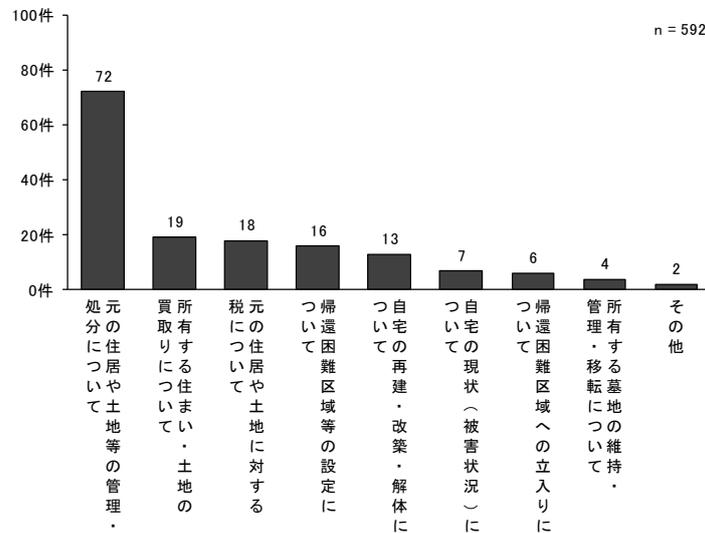
- 富岡町との関わりはだいぶなくなってしまい、悲しく思います。現在医療職（リハビリ、整体）として働いているので、マルシェ等の応募があれば参加し、富岡との関わりがもてるかなと考えておりました。そのような企画があれば、ぜひ富岡町を盛り上げたいと思っております。現在新しい土地で家族ができたことで、富岡町に戻るとは少ないかと思っておりますので、少しでも関わらせていただければ幸いです。（10～20代）
- 自宅に帰って、さくらモールを利用しています。特に洋服などのお店を入れてほしいと思います。富岡に住んでいた頃には、しまむらを利用していました。整形外科、皮フ科と、医療機関はほしいです。温泉施設もあつたらと思います。（50代）
- 9月中頃（町のサークルで）富岡町グランドゴルフに行ってきた。広々としたグランドは素晴らしく、いいなと思い帰ってきました。町に帰るのが一番だと思いますが、私は70歳以上で、自由に出来ないのが悔しいです。（70代以上）

【元の生活に戻ることについてのあきらめ】

- 昔の生活に戻りたいが、戻れないのだろうな。もう疲れた！！（50代）
- 富岡町に住んでいた頃はよかったと、年をとるたび感じます。今は悲しいです。（60代）
- 県外へ避難してから、富岡が遠い所になってしまいました。双葉町に両親のお墓があるのですが、自分では行けず、姉妹、兄弟ともここ5～6年会っていません。悲しいです。コロナの件もありますが…？！30年以上暮らしてきた事が、だんだん薄れてきてしまっています。逆に富岡で過ごしていた頃が夢の中の様に思い、淋しいですね。（70代以上）

3-8-3 震災発生前の居住地について

＜図表3-8-3 震災発生前の居住地についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【元の住居や土地等の管理・処分について】

- 土地を手放したくても売却できずに、放置されている人が多いと思います。所有者の高齢化により、草刈りも管理も困難になってきます。町で土地の寄付を受け付けないのならば、せめて草刈りを町主導で行うなどの対策が必要かと思えます。町民の帰還を促すだけでは町は復興しないのでは？相続土地国庫帰属制度が始まる前に、何か対策をお願いします。（40代）
- 富岡町にある山林・農地・宅地を今後どうしていくべきか悩んでいます。行政でどのような案があるのか情報が少なすぎます。より詳しい情報を希望します。（60代）
- 私は農地を持ってます。荒れたままです。太陽光発電を何度も申請していますが、県と町が不定的な立場を取っているため実現していません。いくら農業振興地域といっても限度があります。原発立地から10kmの所なので、土地の有効活用を認めてもらいたいです。（70代以上）

【所有する住まい・土地の買取りについて】

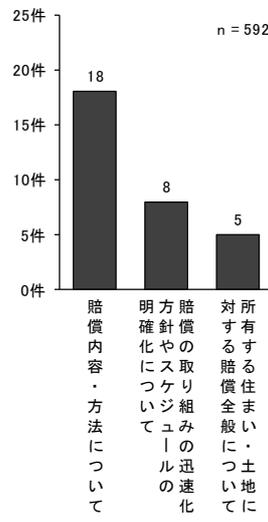
- 帰宅困難区域、小良ヶ浜／深谷行政地区の復興ビジョンを、分かりやすく明確に示してほしい！個別に親切丁寧な対応を行ってまいりますと言われても、伝わる・感じる事が無い。まずは町内同様にきちんとした除染、家屋解体等を、平等にかつ迅速に実施してほしい！！そして皆に誇れる未来富岡町と、次世代への有効活用できる様な土地活用をし、国・県・町が買取り・借上げ等を踏まえ、出来るだけ速やかに示してほしい！（50代）
- 自宅の土地の有効利用をしたい。国・県・町が買取り、有効利用する。（60代）
- 町での空き地の買上げ等は検討していないのですが、戻る事は考えていないので、不動産屋に頼んでも中々思う様にはならないので、買上げは安くてもいいのではと思います。（70代以上）

【元の住居や土地に対する税について】

- 現在の避難先が生活の拠点（子の教育や就職）になってしまった事で、帰還が困難です。町内固定資産税の軽減策（以前の使用方法が出来ていない、居宅底地など）があると嬉しい。（50代）
- 戻らないと決めているのに、自分が住んでいた富岡町（帰宅困難地域）の土地に、これからやってくる固定資産税は払いたくありません。出来れば土地を国か町で買っていただきたい！同じ帰宅困難でも、大熊町や双葉町とどうしてこんなにも違いがあるのか。少しでも寄りそって欲しいです。（60代）
- 持家を買って上げて頂きたいと思えます。固定資産税の支払いをしなくていいようにお願いします。（70代以上）

3-8-4 賠償について

＜図表3-8-4 賠償についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【賠償内容・方法について】

- 東日本大震災で被災した人に、継続的な支援をしてほしい（行政の対応、無料化、賠償金など）。もちろん、東京電力にも同じ対応を望みます。（40代）
- 帰還困難区域の賠償と平等にして欲しい。町民が不平等なのが納得いかない。何年経っても町にいた時のような生活には戻れないし、今でも仮の住まいと思っている。現在の町に住む人たちは、町民だった人より他からの移住の方たちの新しい基盤になっていて、当時の人達との交流もだんだんと少なくなっている。（50代）
- 震災から11年、みんなふるさとからバラバラに離れて、この気持ちの賠償はどうしてくれるのか?! 少し考えて納得のいく答えを出してほしいです。二重生活している家庭にも、アパートの家賃の賠償を出してほしいです。11年も続くと、とても大変です。（60代）

【賠償の取り組みの迅速化、方針やスケジュールの明確化について】

- 東電賠償の基準を変えるなら、まずは町民からだと思う。100%で支払っているのは当然であり、それ以上に払っているという考えでは、原発も含め良い方向に向かないと思う。ふるさとがなくなったことを、もう一度考えていただきたい。（30代）
- 原賠審による中間指針の見直しを是非実現してほしい。訴訟を起こしていない人達に対しても見直す様、国と東京電力に強く要望します。（60代）
- 町のインフラ整備は重要な事ですが、町内に戻る人、町外で生活する避難者は、高齢になってきて、年金受給者としての生活も大変になってきております。1日でも早く、原子力損害賠償の中間指針などの見直しなどを進める事を、国・県に要望していただき、避難者の生活復興を支援してほしいと思います。（70代以上）

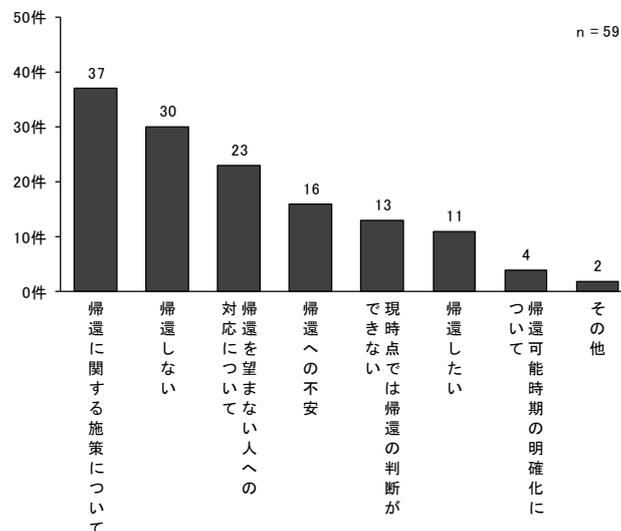
III 調査結果（全項目）

[所有する住まい・土地に対する賠償全般について]

- 帰還困難区域内に持ち家があった住民のうち、原発事故発生時に残ローンがあった者は、賠償金が弁償金にしかっていない事実を、町行政、町長、議員が理解し対峙すべきである。残ローン支払いで残った賠償金は、ローンを支払った過去分が戻ってきたものであり、弁償金にしかっていない。あるべき賠償とは、そういった者へ持ち家の建て直しをする責任が、東電と国には人道的、道義的に必要であると考える。（50代）
- 帰還困難区域が、他の区域に比較して大変不利な状況におかれている。解除が数年も遅れているが、まだ見通しも示されていない。土地が除染作業用などに使用され続けている。まだフレコンバッグがあるのに、賠償が少ない。10年を超えた部分が支払われていない。（70代以上）
- 帰還困難区域と居住制限区域が10m～20m位離れているだけで、帰還困難区域は700万円の賠償金を10年前に受け取り、居住制限区域は賠償金0円です。なぜこんな事を富岡町（行政・議会）は黙って放置しているのですか。自然には壁はないのです。空気は自由に流れます。速やかに是正すべきです。格差があまりに大きすぎます。10m～20m離れているだけで、放射線量に違いがありますか！帰還しないのは、住民に不公平をしている事が原因にあります。（70代以上）

3-8-5 帰還について

＜図表3-8-5 帰還についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【帰還に関する施策について】

- 双葉郡で働きたいと思っているので、富岡町を中心として働ける環境を作ってほしいです。富岡町に住んでいて、長く暮らしていきたいと思っているので、そのためには富岡町近くの働き口が必要です。（10～20代）
- 残念ながら、大部分の人たちは新しい土地で生活の基盤ができています。戻られる方はほんのわずか。しかもスーパーマーケット（ヨークベニマル）も夜の7時に閉店。現役世代はとてもでないが住めないと思います。富岡町に色々作っているようですが、税金の無駄使いに思えてしまいます。（50代）
- 現在の富岡町の行政は、町内居住者優先になっていない。たしかに町外の居住者が多いのは事実であるが、町内住民の意見を優先した施策を進めてほしい。町民を増やし、生活環境の充実を計って頂きたい。町内で楽しめる環境が無い。もっと楽しく町内で生活できるようにしてほしい。町内居住者のつながりを充実していかないと、富岡町が活気ある状態になっていかない。国・県が富岡町に対して何をしてくれているのか、全くわからない。県営や国営の施設があってもいいのではと思う。（60代）

【帰還しない】

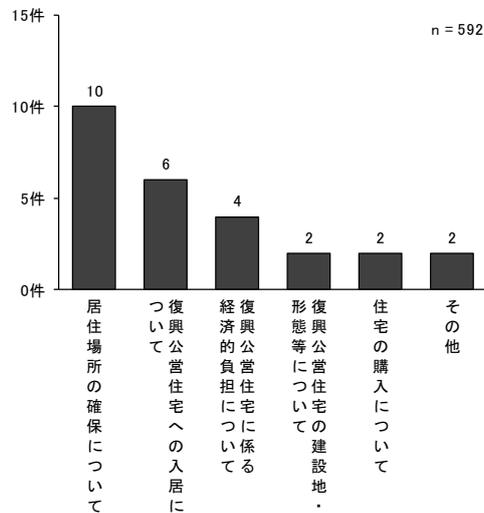
- 県外で仕事を見つけており富岡に戻る予定もなく、避難して10年以上ということもあり、町への関心が薄まりつつあります。自発的に調べない限り、定期的な届く公報のみが情報を得る手段のため、これからも届けていただけるとありがたいです。（10～20代）
- 家屋の解体、空き地が多く見受けられる。国道から一歩外れると、雑草だらけで荒れ放題。過疎化に拍車かかっているように思う。まったくもって戻る気になれない。（50代）
- 避難生活も10年も過ぎれば、そこ（避難先）での生活に慣れて住んでいます。やっと帰還困難が解除になり、我が家（土地）に自由に入出入りが出来るようになったとはいえ、公営住宅もあるとは思いますが、これから1からのスタートをするには、高齢者1人で生活するには無理を感じ、残念ではありますが帰還しない事を決めました。（70代以上）

【帰還を望まない人への対応について】

- 富岡町では様々な支援が続いています。しかし、原発事故でそこを離れるしかなく、転職もして、住民票を移した人には、もう支援がないと感じている。住民票を移した人への支援を期待します。（40代）
- 廃炉作業も思うように進まなければ、帰還する人は高齢者の限られた年代層ばかりで、若年層の人たちは現時点での戻る選択肢はなく、時が経つにつれ、諦めて避難先へ移住する方たちが増加するばかりです。避難先に自宅を購入した私たちにとっては、富岡町に残してきた土地の活用方法を、国及び東電に真剣に考えてもらいたいと思っています。これから先、土地の固定資産税を延々と払い続けることは非常に負担であり、子孫代々に負の遺産を残すこととなります。ほんとに何とかして欲しいと願うばかりです。（60代）
- 帰還ありきの進め方に問題がある。土地の買い上げをして欲しい。固定資産税の撤廃。町民税の減額。（70代以上）

3-8-6 避難期間中及び将来の住宅について

＜図表3-8-6 避難期間中及び将来の住宅についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【居住場所の確保について】

- ・富岡町に不動産（土地、家等）を所有していない町民でも、団地など借りられたり、福祉サービスを受けられたりと、町に居住（移住）しやすくしてほしいです。そうなれば、戻ろうという気になります。（30代）
- ・富岡町小良ヶ浜深谷には戻れそうもない為、格安で住む為の住宅を提供していただきたいです。（60代）
- ・町広報の資料の中の、「空き家を活用した住まいの確保支援」についてもう少し詳しく知りたいと思います。できましたら、戸建て住宅所有者向けの説明会等を行っていただけたらと思っています。（60代）

【復興公営住宅への入居について】

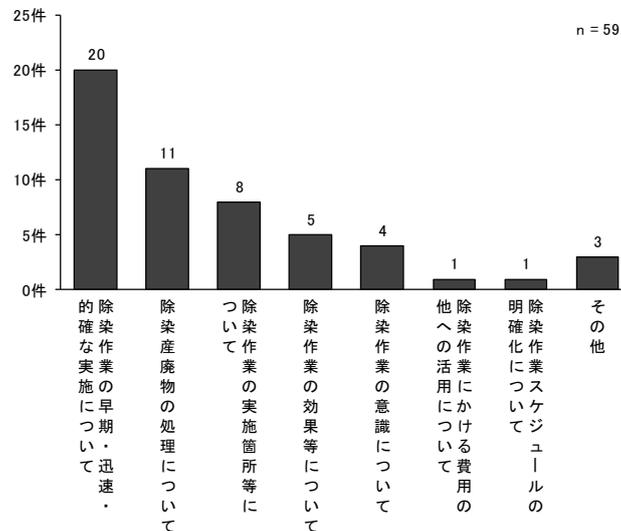
- ・復興公営住宅の入居を申し込みたいが、入居資格（緊急連絡人）の関係で申し込めない。（60代）
- ・以前、町の公営住宅を見に行きました。戸建ては小さすぎで一人用ですか？せめて三部屋はほしいです。（70代以上）
- ・原子力災害により避難している人のみならず、富岡町に縁のある方も含めて、復興住宅を安く利用できれば、被災していない者も移住をすすめやすくなるのではないかと思う。（70代以上）

【復興公営住宅に係る経済的負担について】

- ・災害公営住宅に入居していますが、月の家賃が高すぎます。東電や国、県からの補助金も出ない。東電からの家賃の賠償の出ないのは理不尽です。東電や国のせいで避難させられ、汚染した土地に帰って来たのに生活が不便。家賃が高い富岡町に帰って来なければよかった。だから誰も戻って来ないのを国や県は理解しているのですか？（40代）
- ・大熊町・双葉町の帰還困難区域と、富岡町の帰還困難区域。同じ帰還困難区域なのに、富岡町は家賃が発生しております。同じ帰れない状況なのに、おかしいと前から感じています。検討すべきです。よろしくお願いいたします。（60代）
- ・復興住宅に住んでいますが、収入が少ないのに家賃が高すぎる。好きで住んでるわけではないので、少し考えてほしいです。（70代以上）

3-8-7 除染について

＜図表3-8-7 除染についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【除染作業の早期・迅速・的確な実施について】

- 一日でも早く帰還困難区域全域の除染の実施！親が高齢のため早くしないと、解除されるまで生きていないかもしれない。又、除染を希望するエリアのみの除染では、最初に政府が言った、全域の除染をし解除すると言った話と違ってくるのでは？早く白地地区の方針を出してほしい！（40代）
- まだまだ線量の高いところがあると聞いたので、除染を継続的に行なって、より住みやすい町になるよう願っています。（50代）
- 富岡町内に所有している土地（特に線量の高い山林や田畑など）は除染もせず、依然として放射線量が高く、年齢も高齢であることから、将来は国や町の土地になってしまうのではないかと懸念している。田畑や山林の除染が急がれる。（70代以上）

【除染産廃物の処理について】

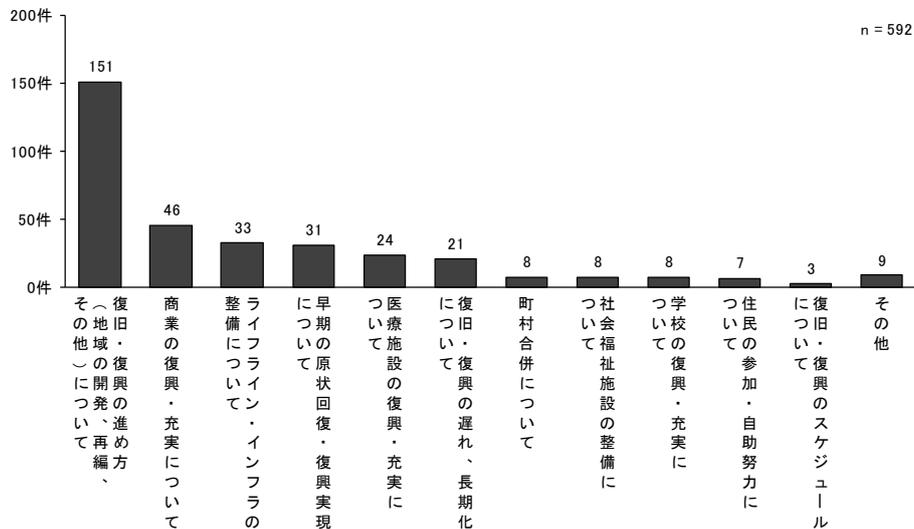
- 汚染水、海洋放出。やらなければいけない事だろうけど、その影響が不安。また変な目で見られそう。出身地を隠して生活していても、皆は自分達の事わかってるからすごく不安。（40代）
- 帰還困難区域の住民として、元の状態に戻るのはいつになるのか？もう11年以上になるのに、私の住んでいた地域は今も帰れない状態だけでなく、放射性廃棄物がいたるところに野ざらしです。避難解除が行なわれても、それらのゴミ（除染・家の解体）はどうするのか？先も見えずに歳を取るだけです。最大限の支援を願います。（60代）
- 東京電力福島第1・第2原発の、廃炉に伴う使用済核燃料の最終処分場が決まらず、大変不安である。廃炉作業の遅れを理由に、何年も核燃料を現地に置かれることになるのではと危惧している。一刻も早く最終処分場を決定すべきである。（70代以上）

【除染作業の実施箇所等について】

- 未だに除染されていない所があるので、全てやってほしいです。特に家屋がある所を。（50代）
- 現在、住居の除染は進んでいる様だが、山林の除染方針などは明確にされておらず、放射線量なども公表されていませんが、今後帰還を促すにあたって、国、県、町としてどの様にしていくのでしょうか？実際私の土地の山林は、いまだに線量が相当高いです！（50代）
- 里山地域の子供が安心して入れるよう、山の除染。（70代以上）

3-8-8 復旧・復興について

<図表3-8-8 復旧・復興についての意見>



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【復旧・復興の進め方（地域の開発、再編、その他）について】

- 他の双葉郡内の町に比べて富岡町らしさ、魅力、メリットなどの発信力が足りないと思う。将来富岡町はどう成長するのか、何をを目指すのか。業者宿の町になってしまいそうで、帰還を考える人達にとって不安となる。元々の出身の方、考えを持って富岡町に移住したい方、それぞれのメリットや目玉となるものを作り、発信すべき。（30代）
- 富岡町への帰還（住居）は断念したが、時々帰った時、昔の美しいきれいな富岡町であって欲しいと思います。可能な限りの環境整備や美化をお願いしたいと思います。（50代）
- 駅前、さくらモール中央等、中心にものごとが動いているように思える。それに比べ、西原～清水・岩井戸の区間は何もない。もう少し考えて欲しい。住民の意見もよく聞いて欲しい。デマンドバスもあるようだが、今後は時間を決めて巡回してくれる乗り物が出来れば、利用しやすいと思う（一定額の料金も決める）。空き地が多くなって、雑草が生い茂って、蚊や蜂が巣作りして危ない。火事にでもなればまたたく間に火の海となる。町ではどう考えているのか？もっと町民のことを考えて、行政を担って欲しいものだ。（70代以上）

【商業の復興・充実について】

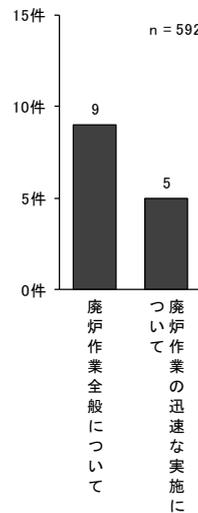
- 町に洋服を買う場所がない。実家に遊びに行き、子どもが服を汚してしまい困った。（30代）
- 会社が終わってからだと、「さくらモール」が閉まっている。ほぼ定時退社でないと買い物ができない。19時で閉まるのは早すぎる！！（40代）
- 帰町させる施策も大事だが、今帰町している人の癒やしの場や、娯楽の場は非常に大切だと思う。はりつめた糸は長持ちしません。温泉だったり気軽にお酒を飲める所は、人間には必要だと考えます。帰町した人へのフォローは大切です！！（70代以上）

【ライフライン・インフラの整備について】

- 帰還困難区域にある自宅への、自由な立ち入りを求めます。帰還困難区域にある自宅の除染、ライフラインの再開を求めます。元に戻していただきたい。廃墟にしないでいただきたい。そう願って家族は一時立入を続けています。（40代）
- インフラの整備を含め、この町に住みたいと思うような復興計画が必要。現状1：道路が狭い（散歩するにも車に注意必要）。歩道の整備。現状2：下水道整備（浄化槽使用地域が多い）。現状3：都市ガスが普及していない（プロパンガスは高い）。現状4：原発関係及び除染関連の仕事しかない。現状5：街並みがアパートだけ（将来が心配）。大胆な復興計画が必要だったが、住民に必要な魅力ある計画になっていない。担当者は、自分が住みたいと思う町創りを考えるべきだった。今後必要。（60代）
- 町内巡回バスは、一日何人利用されていますか？これから、夜の森地区も巡回の予定はありますか？車椅子を利用して生活している方もバスを利用出来る、ステップバスは？（70代以上）

3-8-9 原発の安全性について

＜図表3-8-9 原発の安全性についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【廃炉作業全般について】

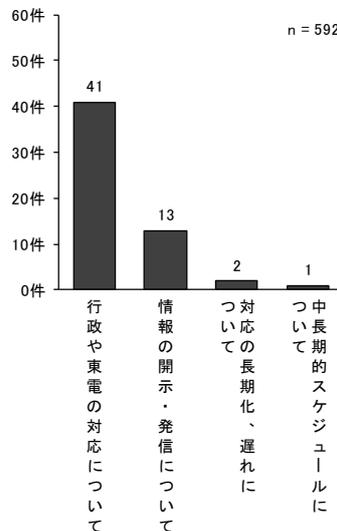
- ・復興に関しては、やはり原発の安全性が気になります。また爆発しないか気になります。（40代）
- ・町の復興が進まない要因の一つに、就業機会が少ないことが挙げられる。町民の雇用に大きく貢献していた福島第二原子力発電所を、早々に廃炉を決めてしまったことが残念でならない。電力会社は未曾有の大事故を起こした当事者であるから、存続を言える立場になかった。誰一人として、冷静な判断ができない環境で、福島県知事の主導で廃炉を決めてしまったことは、本当に原子力発電所のことを理解できている人が、県・町の役所にはいなかったのではないかと。又、第一原子力発電所の事故原因も判っていなかったのではないかと。原子力発電所に携わっていた者の一人として、第二発電所のどこに不備があったのかの解明もされないで廃炉を決めてしまったことに、失望と怒りを憶えてならない。（70代以上）
- ・長い廃炉作業の間には、自然災害（経験したことのないような災害）や作業中のアクシデント、攻撃など、考えただけでどうにもならないことを心配します。（70代以上）

【廃炉作業の迅速な実施について】

- ・東京電力の廃炉作業にスピード感がない。30～40年かけないとできないと言うが、すでに11年半経過している。東京電力などつぶして、国主導でスピード感のある廃炉を期待する。（50代）
- ・第2原発の廃炉が始まれば、少しは町も発展していくと思う。（70代以上）
- ・安心・安全に早く廃炉が完了してほしい。農林、漁業、商業、工業、その他の指導者の確保。若者が競って戻ってこれる町にして欲しい。（70代以上）

3-8-10 原発事故に対する対応について

＜図表3-8-10 原発事故に対する対応についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【行政や東電の対応について】

- 気持ちや意見を書いても、具体的な返答が無いような気がします（特に国、県、電力）。除々に過去の出来事になりつつになってきてるのでは？（50代）
- 現在、町内に戻った人のサポートも大切だと思いますが、住民基本台帳に登録はしているが戻っていない、元々の町民が大多数だと思います。税金は富岡町に支払っているのですから、後者のサポートも十分にしたい。各イベントでたくさん費用を消費するだけでなく、今、全ての町民が困っている事にも眼を向けて欲しい。11年も経つのに、町議会議員等からは誰一人それを述べる人がいないのが不思議でならない。自宅から離れて、それも自主的ではなく、あの事故によって強いられている訳ですから、自宅の不動産の管理がどれだけ困難であるか、理解して欲しいと強く思います。もう少し町民一人一人の方向を向いて仕事をして下さい。（60代）
- 生まれ育った町です。帰りたくないと言えば“ウソ”になります。が、兄弟、家族等皆遠くに避難し、居住しております。すこしでも近くにと、誰も知らない地で過ごさざるを得ない事を考えていただけますか？ 原発事故さえなかったら、皆が富岡町で住み続けている事が出来ただろうと思うと、東電・国の責任は重いと考えます。（70代以上）

【情報の開示・発信について】

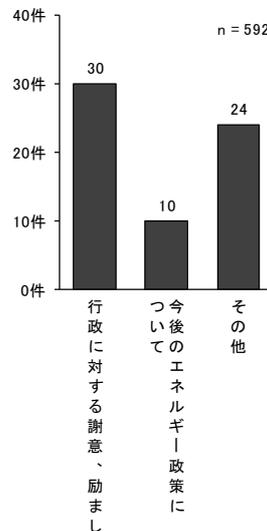
- 他の町に比べて、富岡町の情報発信が低いように思います。浪江町や大熊町のように、もっと特色ある発信をして、県内外にアピールをしないと戻ってこないと思います。（50代）
- 町の情報をより多く、色々な形で発信してほしい。（60代）
- スマホやパソコンがないので、行政上の情報が入らない。町のホームページ、Facebook、LINE、アプリを見る事ができない。他の高齢の人は、どの様にして情報を知るのか知りたい。（70代以上）

【対応の長期化、遅れについて】

- 廃炉完了の道筋を最終処分場も含めて明示せよ。2011年時点で、30～40年かかると言っていた（報道）。廃炉作業を2022年時点で40年かかると言っている（報道して）いて、良心は痛まないのか。（50代）

3-8-11 その他

<図表3-8-11 その他についての意見>



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【行政に対する謝意、励まし】

- ・富岡町公式YouTube等の動画配信はとても良いと思います。今後も色々な企画をして配信して欲しいです。応援しています。（10～20代）
- ・復興のために真剣に取り組んでくださってる皆様の働きに、敬意の気持ちを感じております。本当にありがとうございます。（40代）
- ・復興に向けて、町長を先頭に頑張っているのがよく分かります。少しずつですが良い方向にいている気がします。（60代）

【今後のエネルギー政策について】

- ・国はエネルギー政策について原発再稼働を言っているが、以前のように原発がある世の中が当たり前になった場合に、ひとたび事故が起こればどうなるか。人も組織も国もどれだけ将来を狂わされるのか、今一度考えるべきだ。再生エネルギーは使えないかのような考えがあるが、日本は国主導で取り扱ってきた時間が短いから、原発と同じくらい時間をかけて研究するべき。原発の研究をするなどとは言わないが、同じくらい再生エネルギーに力を入れるべき。（40代）
- ・日本国内の原子力発電の全廃。安全なエネルギーへの転換をますます推進。（40代）
- ・原発の再稼働、新增設については、将来に向かって原則的に賛成します。（事故が発生したら大変だが）（70代以上）

IV 參考資料

4-1 使用調査票

令和4年度

富岡町 住民意向調査

記入上の注意

● 調査をお願いする方

- 震災発生時、富岡町に住民登録をしていた世帯（避難後の転出者を含む）が対象です。
- ご回答は、**世帯の代表者の方**をお願いします。
- 現在、世帯が何か所かに分かれてお住まいになられている場合には、それぞれの場所に調査票を送付しておりますので、本調査票の送付されたお住まいの代表者の方に、ご回答をお願いします。

● ご回答方法

- ご回答は、あてはまる番号を選び、その番号に○をつけてください。
- 「その他」に○をされた場合は、（ ）内に具体的な内容もご記入ください。
- の中に記入をお願いしている質問には、具体的な地名や数値などをご記入ください。
※調査票は無記名でお願いしております。

● 情報の取り扱いについて

- 回答はすべて統計的な処理を行い、個人の特定につながるような内容が公表されることはありません。

● ご提出方法

- ご記入済みの調査票は、9月26日（月）までに、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください（切手は不要です）。

※主に、住環境や雇用状況についてお伺いします。

【お問い合わせ先】 ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

復興庁

「住民意向調査」

問い合わせセンター

調査の趣旨、記入方法について

フリーダイヤル 0120-912-936

[設置期間：9月13日（火）～ 9月26日（月） 平日10時～17時]

福島県

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号

避難地域復興局 避難地域復興課

Tel 024-521-8439

富岡町

〒979-1192 福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚622番地の1

富岡町役場 企画課

Tel 0240-22-2111

【すべての方に伺います。】

問5 震災発生当時にお住まいだった住宅の形態を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 持ち家(一戸建) | 7. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 2. 持ち家(集合住宅) | 8. 親戚・知人宅 |
| 3. 民間賃貸住宅(一戸建) | 9. その他 |
| 4. 民間賃貸住宅(集合住宅) | 【具体的に |
| 5. 公営住宅 | 】 |
| 6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など) | |

【すべての方に伺います。】

問6 震災発生当時のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合には、主な収入源になっていた職業を選択してください。

(1) 震災発生当時のあなたの職業(就業形態)(○は1つ)

- | | | |
|---------------------------|-----------------|--------------------------|
| 1. 自営業・会社経営者 | 7. 学生 | } ⇒ <u>問7</u>
(3ページ)へ |
| 2. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) | 8. 無職(職を探していない) | |
| 3. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務) | 9. 無職(職を探していた) | |
| 4. 団体職員 | 10. その他 | 【具体的に |
| 5. 公務員 | | 】 |
| 6. パート・アルバイト | | |

【就業していた方(問6(1)で「1」から「6」、「10」と回答した方)に伺います。】

(2) 震災発生当時のあなたの業種(○は1つ)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 |
| 2. 林業 | 9. 金融・保険業 |
| 3. 漁業 | 10. 医療・福祉 |
| 4. 建設業 | 11. 教育 |
| 5. 製造業 | 12. 公務 |
| 6. 電気・ガス・水道業 | 13. その他 |
| 7. 運輸業 | 【具体的に |
| | 】 |

【就業していた方(問6(1)で「1」から「6」、「10」と回答した方)に伺います。】

(3) 震災発生当時の勤務先の場所(○は1つ)

- | | | | |
|-----------|---------|---------|----------|
| 1. 杉内 | 8. 新町 | 15. 上郡 | 22. 中央 |
| 2. 仲町 | 9. 赤木 | 16. 太田 | 23. 小浜 |
| 3. 高津戸 | 10. 上本町 | 17. 下郡山 | 24. 深谷 |
| 4. 下千里 | 11. 王塚 | 18. 毛萱 | 25. 小良ヶ浜 |
| 5. 大菅 | 12. 本町 | 19. 仏浜 | 26. 栄町 |
| 6. 夜の森駅前北 | 13. 岩井戸 | 20. 駅前 | 27. 新夜ノ森 |
| 7. 夜の森駅前南 | 14. 清水 | 21. 西原 | 28. 富岡町外 |

現在のあなたの状況について教えてください。

【すべての方に伺います。】

問7 あなたが現在お住まいの地域を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 1. 富岡町 | 5. 福島県外 →具体的にご記入ください。 |
| 2. 浜通り(富岡町を除く) | <input type="text"/> (都・道・府・県) |
| 3. 中通り | <input type="text"/> (市・町・村) |
| 4. 会津 | |

【すべての方に伺います。】

問8 現在、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア)未就学児(小学校入学前)	人	エ)高校生	人
イ)小学生	人	オ)15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	人
ウ)中学生	人	カ)65歳以上の方	人

【すべての方に伺います。】

問9 現在お住まいになっている住宅の形態を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---|---------------------|
| 1. 富岡町営の災害公営住宅(有償) | 6. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 2. 福島県営(本宮市・桑折町・大玉村・川内村営を含む)の復興公営住宅(有償) | 7. 親戚・知人宅 |
| 3. その他の公営住宅(「1」と「2」は除く。有償) | 8. 持ち家(ご本人またはご家族所有) |
| 4. 民間賃貸住宅(有償) | 9. その他 { 具体的に |
| 5. 給与住宅(社宅など) | } |

【すべての方に伺います。】

問 10 震災発生当時ご一緒にお住まいだったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。
(○は1つ)

- | | |
|--|---------------|
| 1. 世帯でまとまって居住(一人暮らし含む) ⇒ <u>問 11</u> へ | 3. 合計3か所に分散 |
| 2. 合計2か所に分散 | 4. 合計4か所以上に分散 |

【分散してお住まいになられている方(問10で「2」から「4」と回答した方)に伺います。】

問 10-1 分散してお住まいにならざるを得なかった理由は何ですか。(○は上位3つまで)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 仕事(勤務先)の関係 | 7. 親戚・知人・友人関係 |
| 2. 育児・学校教育の関係 | 8. 住居確保の関係 |
| 3. 医療環境の関係 | 9. 放射線に対する不安 |
| 4. 介護環境の関係 | 10. その他 |
| 5. 福祉環境の関係 | { 具体的に |
| 6. 生活の利便性関係 | } |

【すべての方に伺います。】

問 11 現在のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合には、主な収入源になっている職業を選択してください。

(1) 現在のあなたの職業(就業形態)(○は1つ)

- | | | |
|---------------------------|-----------------|-----------------------------|
| 1. 自営業・会社経営者 | 8. 学生 | } ⇒ <u>問 12</u>
(5 ページ)へ |
| 2. 自営業・会社経営者(休業中) | 9. 無職(職を探していない) | |
| 3. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) | 10. 無職(職を探している) | } ⇒ <u>問 12</u>
(5 ページ)へ |
| 4. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務) | 11. その他 | |
| 5. 団体職員 | { 具体的に | |
| 6. 公務員 | } | |
| 7. パート・アルバイト | | |

【就業している方(問11(1)で「1」から「7」、「11」と回答した方)に伺います。】

(2) 現在のあなたの業種(○は1つ)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 |
| 2. 林業 | 9. 金融・保険業 |
| 3. 漁業 | 10. 医療・福祉 |
| 4. 建設業 | 11. 教育 |
| 5. 製造業 | 12. 公務 |
| 6. 電気・ガス・水道業 | 13. その他 |
| 7. 運輸業 | { 具体的に |
| | } |

将来に関するご意向についてお聞かせください。

【すべての方に伺います。】

問 12 富岡町への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。「1」から「5」の中から1つ選び、それぞれの質問にお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|--------------------------|---|-------------------------|
| 1. 既に富岡町で生活している | ⇒ | <u>問 13 へ</u> |
| 2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む) | ⇒ | <u>問 15(7 ページ) へ</u> |
| 3. まだ判断がつかない | ⇒ | <u>問 21(10 ページ) へ</u> |
| 4. 戻りたいが、戻ることができない | } | ⇒ <u>問 24(12 ページ) へ</u> |
| 5. 戻らないと決めている | | |

問 13～問 14 (5～6 ページ) は、
問 12 の富岡町への帰還について、「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】

問 13 町内での生活を決めた判断材料は、どのようなことですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 放射線量が低減されたこと | 8. 医療機関が開院したこと |
| 2. 水道水等、生活用水の安全性が確認されたこと | 9. 役場機能が再開したこと |
| 3. 友人・知人等が町内に居住していること | 10. 双葉警察署及び富岡消防署が再開したこと |
| 4. 気持ちが安らぐこと | 11. 小・中学校の再開やこども園が開園したこと |
| 5. 自宅や公営住宅等が整備されたこと | 12. 近くに勤務先があること |
| 6. 商業施設が再開したこと | 13. 働く場・就業機会があること |
| 7. JRや路線バス等の公共交通機関が再開したこと | 14. その他 { 具体的に |

【問 12 で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】

問 14 町内での今後の生活において、必要だと感じていることについて教えてください。(○はいくつでも)

- | | | | |
|-----------------|---|-----------------|--|
| 1. 防犯体制の強化 | ⇒ | <u>問 14-1 へ</u> | 8. 見守り活動の継続 |
| 2. 生涯学習機会の充実 | ⇒ | <u>問 14-2 へ</u> | 9. 公共交通機関(鉄道)の充実 |
| 3. 就業機会の創出 | ⇒ | <u>問 14-3 へ</u> | 10. 公共交通機関(バス)の充実 |
| 4. 商業施設の再開・充実 | ⇒ | <u>問 14-4 へ</u> | 11. 町内コミュニティ活動(行政区等の活動も含む) |
| 5. 医療機関(診療科)の拡充 | ⇒ | <u>問 14-5 へ</u> | 12. 継続的な健康管理等、放射線に対する不安解消への取り組み、放射線量低減対策 |
| 6. 介護・福祉施設の充実 | ⇒ | <u>問 14-6 へ</u> | 13. 有害鳥獣対策の強化 |
| 7. 保育・教育環境の充実 | ⇒ | <u>問 14-7 へ</u> | 14. その他 { 具体的に |

問 14 で「1」から「7」に○をつけなかった方は問 29(14 ページ)へ

【問 14 で「1. 防犯体制の強化」と回答した方に伺います。】

問 14-1 防犯体制で、強化してほしいものを教えてください。(○は1つ)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 巡回車両を増やしてほしい | 3. ITや最新技術の活用 |
| 2. 防犯カメラを増やしてほしい | 4. その他(具体的に) |

【問 14 で「2. 生涯学習機会の充実」と回答した方に伺います。】

問 14-2 生涯学習機会を、充実させてほしいものを教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 文化・芸術活動を主としたサークル等の活動機会 | 3. 年齢層に応じた各種講座等の機会 |
| 2. スポーツ等を主とした活動機会 | 4. その他(具体的に) |

【問 14 で「3. 就業機会の創出」と回答した方に伺います。】

問 14-3 就業機会の創出の支援として、どのような支援施策を希望されますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 町内の求人情報の広報・周知 | 4. 就業体験・就労環境を確認する機会 |
| 2. 町内立地企業等の説明会開催 | 5. その他(具体的に) |
| 3. 相談窓口の広報・周知 | |

【問 14 で「4. 商業施設の再開・充実」と回答した方に伺います。】

問 14-4 町内に充実させてほしいものを教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 飲食店(酒類提供店含む) | 4. 娯楽施設 |
| 2. 衣類販売店 | 5. 電化製品販売店(携帯電話も含む) |
| 3. 理容・美容店 | 6. その他(具体的に) |

【問 14 で「5. 医療機関(診療科)の拡充」と回答した方に伺います。】

問 14-5 医療機関の拡充として、どのような医療機関・診療科の開院を希望されますか。特に必要だと考える診療科に○をつけてください。(○は上位3つまで)

- | | | |
|---------|-------------|---------------|
| 1. 内科 | 5. 眼科 | 9. 整形外科 |
| 2. 外科 | 6. 耳鼻咽喉科 | 10. その他(具体的に) |
| 3. 小児科 | 7. 皮膚科 | |
| 4. 産婦人科 | 8. 歯科(口腔外科) | |

【問 14 で「6. 介護・福祉施設の充実」と回答した方に伺います。】

問 14-6 介護・福祉施設として、どのような施設の立地・再開を希望されますか。(○は上位3つまで)

- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| 1. 養護老人ホーム | 6. 障がい者(児)支援施設(短期入所、児童発達支援等) |
| 2. 軽費老人ホーム(ケアハウス) | 7. 障がい者職業訓練施設(就労支援等) |
| 3. 老人デイサービスセンター | 8. 障がい者共同生活援助施設(グループホーム) |
| 4. 老人短期入所施設(ショートステイ) | 9. 障がい者相談支援事業所 |
| 5. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) | 10. その他(具体的に) |

【問 14 で「7. 保育・教育環境の充実」と回答した方に伺います。】

問 14-7 保育・教育環境として、どのような支援や施設整備を希望されますか。(○は上位3つまで)

- | | |
|-----------------------------------|------------------------|
| 1. 地域住民との交流イベント | 5. 共働きやひとり親家庭の子育て支援 |
| 2. 親子での農業体験や漁業体験 | 6. 小・中学生の学習サポートや学童保育の場 |
| 3. 子どもが安心して遊べる環境の整備(屋内運動場・公園遊び場等) | 7. 子育て世代のネットワークづくり |
| 4. 歴史・伝統継承の場・勉強会 | 8. スポーツを通じた交流と活動の場の整備 |
| | 9. その他(具体的に) |

➡ 問 29(14 ページ)へ

問 15～問 20 (7～9 ページ) は、問 12 の富岡町への帰還について、
「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】

問 15 戻る場合に家族の全員か一部かについて教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 家族全員での帰還を考えている | 3. 現在検討しているところ |
| 2. 家族一部での帰還を考えている | 4. 検討していない |

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】

問 16 帰還した場合の仕事の見通しはありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 仕事の見通しがある | ⇒ 問 16-1 へ |
| 2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい | ⇒ 問 17-1 へ |
| 3. 仕事はしない | ⇒ 問 18(8 ページ)へ |

【問 16 で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】

問 16-1 見通しがたっている仕事の場所(勤務先)はどこですか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-------------------|---|
| 1. 富岡町 | 2. 富岡町外(具体的な市町村名) |) |
|--------|-------------------|---|

【問 16 で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】

問 16-2 見通しがたっている仕事の業種を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|-------------------|---------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 6. 電気・ガス・水道業 | 11. 教育 |
| 2. 林業 | 7. 運輸業 | 12. 公務 |
| 3. 漁業 | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 | 13. その他 |
| 4. 建設業 | 9. 金融・保険業 | 【具体的に】 |
| 5. 製造業 | 10. 医療・福祉 | |

↳ 問 18(8 ページ)へ

【問 16 で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】

問 17-1 仕事に就く場合、どのような業種を希望しますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|---------------|-------------------|---------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 6. 電気・ガス・水道業 | 11. 教育 |
| 2. 林業 | 7. 運輸業 | 12. 公務 |
| 3. 漁業 | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 | 13. その他 |
| 4. 建設業 | 9. 金融・保険業 | 【具体的に】 |
| 5. 製造業 | 10. 医療・福祉 | |

【問 16 で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】

問 17-2 どのような就労形態を希望しますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--|
| 1. 正社員 | |
| 2. パート・アルバイト | ⇒ 【就業を希望する時間帯をご記入ください】 <記入例 10:00～14:00> |
| 3. その他(具体的に) |) |

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】

問18 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望しますか。（○は1つ）

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 自宅(建て替える場合を含む) ⇒ <u>問19(9ページ)へ</u> | } ⇒ <u>問18-1へ</u> |
| 2. 自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい | |
| 3. 自宅とは別の場所に中古物件を購入したい | |
| 4. 自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい | |
| 5. 町内の公営住宅 ⇒ <u>問18-2へ</u> | } ⇒ <u>問19(9ページ)へ</u> |
| 6. 民間賃貸住宅(一戸建) | |
| 7. 民間賃貸住宅(集合住宅) | |
| 8. 給与住宅(社宅など) | |
| 9. 家族のどなたかのお住まい・実家 | |
| 10. 親戚・知人宅 | |
| 11. その他 { 具体的に | |
| 12. 現時点では判断できない | } |

【問18で「2」「3」「4」と回答した方に伺います。】

問18-1 元の持ち家以外を希望される理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 自宅周辺の放射線量の高さが心配だから | 6. 自宅が荒廃しているから |
| 2. 自宅周辺に住む人が少ないと思うから | 7. 自宅を解体したから |
| 3. 富岡町内の新たな場所で生活を開始したいから | 8. その他 { 具体的に |
| 4. 今後、津波の被害を受けることが心配だから | } |
| 5. 自宅が帰還困難区域内にあるから | |

└─┬─> 問19(9ページ)へ

【問18で「5. 町内の公営住宅」と回答した方に伺います。】

問18-2 町内の公営住宅のうち、最も希望する住宅はどこですか。（○は1つ）

※この質問への回答により、入居申し込み等に影響があるものではありません

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 曲田第1団地(一戸建の災害公営住宅) | 5. 王塚第2団地(一戸建の町営住宅) |
| 2. 曲田第2団地(集合住宅タイプの災害公営住宅) | 6. 王塚第3団地 |
| 3. 栄町団地(集合住宅タイプの災害公営住宅) | (1棟2戸タイプの町営住宅) |
| 4. 上の町団地・大膳町団地 | 7. 復旧予定の新田団地 |
| (集合住宅タイプの借上型町営住宅) | (集合住宅タイプの町営住宅) |

IV 参考資料

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】

問 19 富岡町に戻る場合に、どのような施策が必要と考えますか。（○はいくつでも）

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 更なる放射線量の低減 | 10. 公共交通機関の充実 |
| 2. 更なる防犯・防火対策の強化 | 11. 雇用確保・就業サポート |
| 3. 子ども・高齢者等に対する見守り活動の充実 | 12. 放射線に関する学習会や相談会の開催 |
| 4. 帰還困難区域の早期復興 | 13. 町内コミュニティ活動・生涯学習機会の創出 |
| 5. 商業施設の再開、充実 | 14. 有害鳥獣対策の強化 |
| 6. 医療機関（診療科）の拡充 | 15. その他（具体的に |
| 7. 介護・福祉施設の充実 | ） |
| 8. 教育、保育環境の充実 | |
| 9. 子育て支援策の充実 | |

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】

問 20 富岡町に戻るまで（避難生活を継続している期間）に、どのような施策が必要と考えますか。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. 町外での行政サービスの継続（申請受付窓口や検診、健康相談等） | |
| 2. 町外コミュニティの運営サポート（広域自治会等） | |
| 3. 町外における交流の場の整備・継続（交流サロン等） | |
| 4. 災害時の安否確認のための電話連絡 | |
| 5. 町外生活の困りごと伺いの訪問や電話連絡 | |
| 6. 放射線管理の徹底（内部被ばく検査、健康手帳、線量計配布等） | |
| 7. 放射線に関する学習会や相談会の開催 | |
| 8. 町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）に関するサポート | |
| 9. 町内不動産の有効利用（空き家・空き地バンク等）に関するサポート | |
| 10. その他（具体的に | ） |
| 11. 特になし | |

 [問 29\(14 ページ\)へ](#)

問 21～問 23-1 (10～11 ページ) は、
問 12 の富岡町への帰還について「3. まだ判断がつかない」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 21 富岡町への帰還について、「まだ判断がつかない」理由を教えてください。(○はいくつでも)

【健康に関わるもの】

1. 放射線量が低下せず不安だから
2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【町内の復旧状況に関わるもの】

4. 自宅が帰還困難区域内だから
5. 富岡町に戻っても仕事がなさそうだから
6. 富岡町での事業の再開が難しいから
7. 営農などができそうにないから
8. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
9. 公営住宅が不足しているから
10. 富岡町外への移動交通が不便だから
11. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから
12. 医療環境に不安があるから
13. 介護・福祉サービスに不安があるから
14. 教育環境に不安があるから
15. 生活に必要な商業施設などが不足しているから

【今後の生活に関わるもの】

16. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから
17. 子供の遊び場(屋内・屋外)が無いから
18. 他の住民も戻りそうにないから
19. 津波被害を受ける可能性があるから
20. 鳥獣による被害が心配だから
21. 避難先で仕事を見つけているから
22. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
23. 避難先の方が、生活利便性が高いから
24. すでに生活基盤ができているから
25. その他

（具体的に）

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 22 富岡町へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。(○はいくつでも)

1. 鉄道等公共交通機関の充実
2. 商業施設の充実
3. 医療機関(診療科)の拡充
4. 介護・福祉施設の充実
5. 保育・教育環境の充実
6. 働く場の確保の見通し ⇒ 問 22-1(11 ページ)へ
7. 放射線量の低下の見通し、除染成果の状況
8. どの程度の住民が戻るかの状況
9. 中間貯蔵施設の情報
10. 原子力発電所の安全性に関する情報(事故収束や廃炉の状況)
11. 放射線の人体への影響に関する情報
12. 帰還困難区域内の復旧・復興計画・「特定復興再生拠点区域復興再生計画」の進捗
13. 更なる公営住宅の整備
14. 住宅確保の支援に関する情報
15. 防犯・防火対策の強化
16. 有害鳥獣対策の強化
17. 町内コミュニティ活動・生涯学習機会の創出
18. その他(具体的に)
19. 現時点ではどのような情報があれば判断できるかわからない

問 22 で「6」に○をつけなかった方は問 23(11 ページ)へ

IV 参考資料

【問 22 で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 22-1 どのような業種の仕事を希望しますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|-------------------|-------------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 6. 電気・ガス・水道業 | 11. 教育 |
| 2. 林業 | 7. 運輸業 | 12. 公務 |
| 3. 漁業 | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 | 13. その他 |
| 4. 建設業 | 9. 金融・保険業 | 〔 具体的に
〕 |
| 5. 製造業 | 10. 医療・福祉 | |

【問 22 で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 22-2 仕事の場所(勤務先)はどこを希望しますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-------------------|---|
| 1. 富岡町 | 2. 富岡町外(具体的な市町村名) |) |
|--------|-------------------|---|

【問 22 で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 22-3 どのような就労形態を希望しますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--|
| 1. 正社員 | ⇒ 〔 就業を希望する時間帯をご記入ください <記入例 10:00~14:00> 〕 |
| 2. パート・アルバイト | |
| 3. その他(具体的に) |) |

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 23 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------------------|----------|-----------|
| 1. そう思う ⇒ <u>問 23-1 へ</u> | 2. わからない | 3. そう思わない |
|---------------------------|----------|-----------|

↳ 問 23 で「2」「3」を選んだ方は問 29(14 ページ)へ

【問 23 で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

問 23-1 町との“つながり”を保つためにどのような施策が必要と考えますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1. まちづくりへの参加機会の創出
〔 具体的に
〕 | 4. 町内での宿泊施設・交流施設の充実 |
| 2. 住民参加行事の充実 | 5. 継続的な町からの情報提供 |
| 3. 町内で働く場の整備 | 6. 住民間交流機会の企画・実現・サポート |
| | 7. その他〔 具体的に
〕 |

↳ 問 29(14 ページ)へ

問 24～問 28 (12～13 ページ) は、
問 12 の富岡町への帰還について「4. 戻りたいが、戻ることができない」、
「5. 戻らないと決めている」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 24 富岡町への帰還について「戻ることができない」、または「戻らない」理由を教えてください。(〇はいくつでも)

【健康に関わるもの】

1. 放射線量が低下せず不安だから
2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【町内の復旧状況に関わるもの】

4. 自宅が帰還困難区域内だから
5. 富岡町に戻っても仕事がなさそうだから
6. 富岡町での事業の再開が難しいから
7. 営農などができそうにないから
8. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
9. 公営住宅が不足しているから
10. 富岡町外への移動交通が不便だから
11. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから
12. 医療環境に不安があるから
13. 介護・福祉サービスに不安があるから
14. 教育環境に不安があるから
15. 生活に必要な商業施設などが不足しているから

【今後の生活に関わるもの】

16. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから
17. 子供の遊び場(屋内・屋外)が無いから
18. 他の住民も戻りそうにないから
19. 津波被害を受ける可能性があるから
20. 鳥獣による被害が心配だから
21. 避難先で仕事を見つけているから
22. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
23. 避難先の方が、生活利便性が高いから
24. すでに生活基盤ができているから
25. その他

【具体的に

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 25 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。(〇は1つ)

1. そう思う ⇒ 問 25-1 へ
2. わからない
3. そう思わない

↳ 問 25 で「2」「3」を選んだ方は問 26(13 ページ)へ

【問 25 で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

問 25-1 町との“つながり”を保つためにどのような施策が必要と考えますか。(〇はいくつでも)

1. まちづくりへの参加機会の創出
【具体的に
2. 住民参加行事の充実
3. 町内で働く場の整備
4. 町内での宿泊施設・交流施設の充実
5. 継続的な町からの情報提供
6. 住民間交流機会の企画・実現・サポート
7. その他 【具体的に

IV 参考資料

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 26 帰還しない場合に、今後、居住を希望する(既に居住している場合を含む)地域はどちらですか。(〇は1つ)

1. 浜通り	4. 福島県外 →具体的にご記入ください。
2. 中通り	<input type="text"/> (都・道・府・県)
3. 会津	<input type="text"/> (市・町・村)

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 27 今後のお住まいとして、検討する(既に居住している場合を含む)住宅はどのような形態ですか。(〇は1つ)

1. 持ち家(一戸建)	7. 家族のどなたかのお住まい・実家
2. 持ち家(集合住宅)	8. 親戚・知人宅
3. 民間賃貸住宅(一戸建)	9. その他 [具体的に]
4. 民間賃貸住宅(集合住宅)	
5. 公営住宅	
6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など)	10. 現時点では判断できない

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 28 町外で生活されている方に対するサポートとして、どのような施策が必要と考えますか。(〇はいくつでも)

1. 町外での行政サービスの継続 (申請受付窓口や検診、健康相談等)	8. 放射線に関する学習会や相談会の開催
2. 町外での事業再開へのサポート	9. 町内不動産の維持管理(見守りや草刈り等) に関するサポート
3. 町外コミュニティの運営サポート(広域自治会等)	10. 町内不動産の有効利用(空き家・空き地 バンク等)に関するサポート
4. 町外における交流の場の整備・継続 (交流サロン等)	11. 継続的な町からの情報提供
5. 災害時の安否確認のための電話連絡	12. その他 [具体的に]
6. 町外生活の困りごと伺いの訪問や電話連絡	
7. 放射線管理の徹底(内部被ばく検査、 健康手帳、線量計配布等)	13. 特にない

富岡町への訪問頻度や帰還困難区域への一時立入りについてお聞かせください。

【すべての方に伺います。】

問 29 富岡町内の自宅や土地等の維持管理、お墓参り等のために、富岡町に訪れる頻度を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--|
| 1. 既に富岡町で生活している | 5. 6か月に1回 |
| 2. 1か月に複数回 | 6. 1年に1回 |
| 3. 1か月に1回 | 7. 数年に1回 |
| 4. 3か月に1回 | 8. 富岡町を訪れていない ⇒ 問 30(15 ページ) へ |

【問 29 で「1」から「7」と回答した方に伺います。】

問 29-1 富岡町内の帰還困難区域に一時立入りをしていますか。一時立入りをしている場合はその頻度を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|------------|--|
| 1. 1か月に複数回 | 5. 1年に1回 |
| 2. 1か月に1回 | 6. 数年に1回 |
| 3. 3か月に1回 | 7. 帰還困難区域に |
| 4. 6か月に1回 | 一時立入りをしていない ⇒ 問 30(15 ページ) へ |

【問 29-1 で「1」から「6」と回答した方に伺います。】

問 29-2 帰還困難区域への一時立入りの理由を教えてください。(○はいくつでも)

1. 帰還困難区域内に自宅又は自己所有の建物があるため
2. 帰還困難区域内に土地があるため
3. 帰還困難区域内に墓地があるため
4. その他()のため

【問 29-1 で「1」から「6」と回答した方に伺います。】

問 29-3 帰還困難区域への一時立入りについて、どのような方式を希望しますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 自由に立入りができる方式 | 2. 立入り許可申請方式 |
|-----------------|--------------|

【問 29-1 で「1」から「6」と回答した方に伺います。】

問 29-4 スクリーニング(放射性物質の測定)の利便性についてあてはまるものを選択してください。(○は1つ)

- | | |
|--|----------|
| 1. 現状のままで問題ない ⇒ 問 30(15 ページ) へ | 2. 不便である |
|--|----------|

【問 29-4 で「2. 不便である」と回答した方に伺います。】

問 29-5 スクリーニングについてどのような改善が必要と考えますか。(○はいくつでも)

1. スクリーニングをもっと短時間で終わるようにしてほしい
2. スクリーニング場を国道6号沿いに設置してほしい
3. スクリーニング場を富岡町の帰還困難区域から近い場所に設置してほしい
4. その他(具体的に)

復興公営住宅についてお伺いします。

◆復興公営住宅とは◆

将来の帰還に向け、仮設住宅などから安定的な居住・生活環境に移っていただくためなど、原子力災害により避難の継続を余儀なくされている方々の居住の安定を確保するために、福島県が主体となり整備している公営住宅。

※富岡町が整備した町内の災害公営住宅とは異なりますのでご注意ください。

【すべての方に伺います。】

問 30 福島県営の復興公営住宅(富岡町外)への入居意向について教えてください。(○は1つ)

- | | |
|--|------------------------|
| 1. すでに入居している、もしくは
入居の申し込み中である | 3. 入居を希望しない |
| 2. 今後、入居の申し込みをしたい
⇒ <u>問 30-1</u> へ | 4. 判断できない [判断できない理由] |

↳ 問 30 で「1」「3」「4」を選んだ方は 問 31 へ(16 ページ)へ

【問 30 で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】

問 30-1 入居を希望する時期について教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------|------------|-----------------|
| 1. 令和4年度 | 3. 令和6年度 | 5. その他 [具体的に] |
| 2. 令和5年度 | 4. 令和7年度以降 | |

【問 30 で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】

問 30-2 入居を希望する市町村について教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------|---------|----------------------------------|
| 1. 福島市 | 6. 二本松市 | 10. 福島県内のその他の市町村
→具体的にご記入ください |
| 2. 会津若松市 | 7. 田村市 | |
| 3. 郡山市 | 8. 南相馬市 | <input type="text"/> (市・町・村) |
| 4. いわき市 | 9. 本宮市 | |
| 5. 白河市 | | |

※この質問への回答により、入居申し込み等に影響があるものではありません

◆ 福島県の整備する復興公営住宅に関するお問い合わせはこちらへ ◆

福島県 生活拠点課 TEL : 024-521-8306

【すべての方に伺います。】

問 31 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのような方法を活用していますか。(○はいくつでも)
また、「1」から「5」に○をつけた方は、それぞれの満足度についても教えてください。
(○はそれぞれ1つずつ)。

	活用している (○はいくつでも) ↓	満足度				
		不満	やや不満	普通	やや満足	満足
広報紙「広報とみおか」	1 →	1	2	3	4	5
町公式ホームページ	2 →	1	2	3	4	5
町公式フェイスブック	3 →	1	2	3	4	5
町公式LINE	4 →	1	2	3	4	5
とみおかアプリ	5 →	1	2	3	4	5
テレビ・CM	6					
新聞	7					
ラジオ	8					
家族・知人・友人	9					
その他 (具体的に)	10					

【すべての方に伺います。】

問 32 行政からの情報で強い関心があるものは何ですか。(○は上位3つまで)

1. 身近な出来事 〔具体的に	6. 防火・防災・災害情報
2. 各種手続きに関する事	7. 医療・福祉・介護に関する事
3. 町内の状況(復旧・復興)	8. 子育て・教育に関する事
4. 観光・イベント情報	9. 生涯学習・スポーツ・施設利用に関する情報
5. 町長・職員メッセージ	10. その他〔具体的に

IV 参考資料

【すべての方に伺います。】

問 33 町の復興に対して、日頃お感じになっているお気持ちや、今後のあなたの展望、国、県、町への要望などをご自由にお書き下さい。

以上でご回答いただく内容は終わりです。
ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒にご記入済み調査票を入れて、
9月26日（月）までに郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。

**富岡町 住民意向調査
報告書**

令和5年3月

復興庁 福島県 富岡町

調査機関:株式会社サーベイリサーチセンター